

2M50

70

92

第四編

新撰百科全書

筑紫五十吉著

日本地理

東京中學教頭

全

日本地理目次

緒論	1
第一編 總論	1
位置	1
六大島及ビ屬島	5
周圍及ビ面積	6
自然區劃	8
政治區劃	9
沿海及ビ港灣	16
山系	14
水系	13
近海	15
氣候	16
天産	17

41 5 13  
内六

民族 ..... 四一

人口 ..... 四一

教育 ..... 四一

宗數 ..... 四三

政治 ..... 四三

兵備 ..... 四三

陸軍 ..... 四三

海軍 ..... 四三

我方條約國 ..... 四三

生產業 ..... 四三

農業 ..... 四三

鑛業 ..... 四三

林業 ..... 四三

水產業 ..... 四三

工業 ..... 五

商業 ..... 五

外國貿易 ..... 五

第二編 地方誌

關東八州 ..... 六

東京府 ..... 六

神奈川縣 ..... 六

埼玉縣 ..... 六

千葉縣 ..... 六

茨城縣 ..... 六

栃木縣 ..... 六

群馬縣 ..... 六

中國 ..... 六

鳥取縣 ..... 六

島根縣

..... 五

山口縣

..... 六

廣島縣

..... 七

岡山縣

..... 七

四國

..... 七

香川縣

..... 八〇

德島縣

..... 八一

高知縣

..... 八二

愛媛縣

..... 八三

九州

..... 八三

大分縣

..... 八三

福岡縣

..... 八三

佐賀縣

..... 八六

長崎縣

..... 八九

熊本縣

..... 九二

宮崎縣

..... 九二

鹿兒島縣

..... 九二

沖繩縣

..... 九二

北海道

..... 九六

北海道本島

..... 九六

渡島後志及膽振

..... 一〇一

石狩國

..... 一〇三

日高國

..... 一〇三

十勝國

..... 一〇四

釧路國

..... 一〇四

根室國

..... 一〇四

北見國

..... 一〇四

天鹽國

..... 一〇四

千島列島.....104  
 南樺太.....104  
 臺灣.....111  
 北部地方.....114  
 西部地方.....117  
 南部地方.....118  
 東部地方.....119  
 澎湖群島.....120  
 奥羽.....120  
 福島縣.....120  
 宮城縣.....121  
 岩手縣.....121  
 青森縣.....124  
 秋田縣.....125

山形縣.....126  
 本州中部.....127  
 新潟縣.....127  
 長野縣.....129  
 山梨縣.....131  
 静岡縣.....131  
 愛知縣.....134  
 岐阜縣.....136  
 富山縣.....137  
 石川縣.....137  
 近畿地方.....139  
 福井縣.....139  
 滋賀縣.....140  
 京都府.....141

三重縣	一四
和歌山縣	一五
奈良縣	一六
大阪府	一七
兵庫縣	一八

日本地理目次終

日本地理

筑紫五十吉述

緒論

(一)地球。吾人が棲息スル大地ハ平ナルガ如ク見ユレド、其ノ實殆ンド球狀形ニシテ只南北ニ向ヒテ稍圓平ナリ、故ニ之ヲ地球ト稱シ。其ノ表面ハ水ト陸トヨリ成リ水ハ陸ヨリ凡ソ三倍程廣クアリマス。然シテ獨樂ガ軸ニ由テ回轉回轉ス。スルガ如ク、地球モマタ其ノ直徑ノ一ツヲ軸トシテ西ヨリ東ヘ一日一回ヅ、毎日此ノ假想ノ軸ヲ地球ノ地軸ト云フ。

(二)兩極赤道三帶。地軸ノ兩端ヲ極ト云ヒ南ニ在ルモノヲ南極ト稱シ北ニ在ルモノヲ北極ト云フ。其ノ兩極ヲ距ルコト相等シキ地表上ノ線ヲ赤道ト云ヒ地球ヲ南北ノ半球ニ折半スル最大圈ナリ。赤道ノ南北各凡ソ二十三度半ノ所ニ平行ノ横線ヲ假リニ設ケテコレヲ南回歸線及ビ北回歸線ト云フ。兩極ヨリ各凡ソ二十三度半ヲ距ツル圈ヲ假リニ設ケコレヲ南極圈北極圈ト稱ス。赤道ヨリ南北緯

各二十三度半ニ至ル即チ兩回歸線ノ間ヲ熱帶ト稱シ此レニ隣レル南北ノ部分ハ稍溫和ナル地方ニシテ南北緯各二十三度半ヨリ六十六度半ニ至ル迄即チ各回歸線ト各極圈トノ間ヲ温帶ト云フ。温帶ヨリ兩極ニ至ルマデノ間ハ太陽ノ光熱ヲ受クルヨト甚ダ弱ク寒冷ナリ。而シテ此ノ各極圈内ヲ寒帶ト云フ。寒温二帶ハ南北ニ各一帯ヅ、アルガ故ニ總テ五帯アルナリ。

(三) 經緯度。赤道ニ平行シテ畫キタル圓線ヲ緯線ト稱シ、赤道ヨリ此レ迄ノ距離ヲ緯度ト稱ス。赤道ヲ零度トシ之ヲ本トシテ其ノ南北ニヨリテ南緯北緯ニ分チ南緯幾度北緯幾度ト稱シ各々九十度ニ至ル。又赤道面ニ直角ニ交リ兩極ヲ含ム平面ヲ以テ切り得タル縦ノ線ヲ子午線(經線)ト云ヒ、英吉利、ロンドン、ノグリニッチ天文臺ヲ通ズル經線ヲ以テ本初子午線ト定メ之ヲ起點トシテ西ニ數ヘ百八十度ニ至ル迄ヲ西經ト云ヒ東ニ數ヘテ百八十度ニ至ルマデヲ東經ト云フ。

(四) 地球ノ大サ。以上述べタル經線一度ノ長サハ百一十秭ナルガ赤道ノ周圍ノ長ハ凡ソ四萬七千秭、又赤道ノ直線ハ一萬二千七百五十五秭ニシテ地球ノ面積ハ約五億一千萬方秭ナリ。(一、米突ハ三、尺三寸一秭ハ一、千、米突ノコトナリ)

(五) 地球運動。地球ノ運動ニハ二種アリテ一ヲ自轉運動ト稱シ他ヲ公轉運動ト稱ス。

自轉運動ハ地球自ラ地軸ニ由リテ西ヨリ東ヘ一日中ニ一回轉スル運動ニシテ其ノ際ニハ必ズ太陽ニ面スル所ト然ラザル所トアリ其ノ太陽ニ面スル方ヲ晝ト稱シ然ラザル所ヲ夜ト云フ。公轉運動トハ地球ガ三百六十五日、二五六三ヲ以テ太陽ノ周圍ヲ一周スル運動ヲ云フ。地球ガ宇宙ヲ經過スル際地軸ハ軌道ニ直角ヲナサズシテ斜ニ傾クヲ以テ一年間ニ太陽ガ赤道ノ南ヲ直射スル時ト北ヲ直射スル時トアリテ各地ニ氣候ノ寒暖ノ差ヲ産シ四季ノ變化生シ來タルナリ。

(六) 水陸ノ區分。地球ノ表面ハ陸一水三ノ割合ヲ以テ成リ陸ハ又東西二大陸ニ區分セラル。水ハ互ニ相連續スト雖モ陸ノ突出ニヨリテ五個ノ大洋ニ區分セラレ。五個ノ大洋トハ太平洋、大西洋、印度洋、南氷洋、北氷洋ナリ。又東西二大陸ニ屬スル大洲ハ六個アリ東大陸ニ在ルモノハ亞細亞、歐羅巴、阿非利加、大洋洲ノ四大洲ニシテ西大陸ニハ南北亞米利加ノ二大洲アリ。而シテ大洋洲、阿非利加、南亞米利加ノ三大洲ハ温熱二帶ニ亘リ亞細亞、北亞米利加ノ二洲ハ寒温熱ノ三帶ニ亘リ、全部殆ンド温帶ニ位シタルハ獨リ歐羅巴ノミナリ。又之レヲ緯度上ヨリ見レバ全

ク北緯ニアルモノハ歐羅巴、北亞米利加、亞細亞ニシテ南緯ニアルモノハ大洋洲ナリ。他ノ三洲ハ皆ナ南北兩緯ニ亘リ赤道之ヲ横斷ス。

(七)地球儀及ビ地圖。地球儀ハ地球全體ヲ一目ニ示ス便宜ノ爲メニ地球ヲ小ナル模型ニ作りタルモノナリ。地圖ハ地面ノ有様ヲ平面ニテ、表ハセルモノニシテ一部ヲ細カニ示ス便宜ノ爲ニ供スルモノトス、而シテ二者共ニ上方ヲ北トシ下方ヲ南トシテ方角ヲ示スモノナリサレド土地ノ高低ヲ示スタメニハ線ヲ波狀ニ引キテ地形ヲ現ハスカ又ハ氣滲ヲ以テ地ノ形勢ヲ現ハスナリ。

### 第一篇 總論

#### 位置

我が神州大日本帝國ハ東洋ノ一大國ニシテ昔ヨリ大八洲瑞穂國ノ號ナリ。而シテ亞細亞大陸ノ東方大洋ノ西北隅ニ位シ、東北ヨリ斜ニ西南ニ連レル一聯ノ花彩ノ如キ群島ノ一體ニシテ南ハ北緯二十一度四十八分ナル臺灣南岬ヨリ北ハ千島アライト島北端ヲ以テ北緯五十度五十六分ニ至リ、西ハ東經百十九度二十分ナル澎湖島花嶼西端ヨリ東ハ千島占守島東端ヲ以テ東經百五十六度三十二分ニ達ス。西南ヨリ東北ニ至ルノ距離ハ甚ク長クシテ南方ノ極端ハ既ニ熱帶ニ入り北方ノ極端ハ正ニ寒帶ニ近ヅケリ其ノ全長ハ一千二百五十里ニ垂トス。

#### 六大島及ビ屬島

日本群島ニハ大島六個アリテ、其ノ中最モ大ナルモノヲ本州ト稱シ帝國全國面積ノ殆ンド七六十分ヲ占メ地形狹長ニシテ弓狀ニ灣曲シ帝國全土中其ノ中央部ニ位ス。其ノ北ニ位スル島ヲ北海道ト稱シ本州ノ三分ノ一ニ相當ス其ノ北東ニ



在ル者ヲ南樺太ト稱シ全國面積ノ十五分ノ一強ニ當リ本州ノ西南ニ在ル大島ヲ九州トシ全國面積ノ十分一ニ近ク其ノ南方ノ大島ヲ臺灣ト稱シ其面積略九州ニ同ジク九州ト本州トノ間ナル一大島ハ四國ト稱シ其面積九州ノ約二分ノ一程ノ島ナリ。以上ノ大島ヲ六大島ト云フナリ。之レニ次キテ佐渡、隱岐、對馬、淡路等ノ五中島アリ。對馬ハ日本海ノ咽喉ヲ扼シ、今度ノ日露大戰争ノ際日本艦體ガハルチツク艦體ヲ一擊ノ下ニ全滅セシメタルハ即チ此ノ處ナリ。

臺灣ト九州トノ間ヲ點綴スル島嶼ヲ琉球列島ト稱シ其ノ島脉ハ臺灣ニ連ナル而シテ北海道ノ東北ニ在リテヲコソク海ノ門戸ヲ鎖サスモノヲ千島列島ト稱ヘ又本州ノ南方伊豆七島小笠島琉黃島等ノ連續スルモノヲ豆南列島ト稱ス。本州以下島嶼ノ數二千有餘アリ西南ヨリ東北ニ連鎖ヲナシ其ノ間ニ幾多ノ廣狹ナル海灣アリ一列ノ防波堤ノ觀ヲ呈ス。故ニ我が國ヲ東洋ノ花彩列島又ハ東洋ノ大樂園ト稱シ外人ノ來遊スルモノ年々其數ヲ増シ來レリ。

周圍及ビ面積

本邦ノ全周圍ハ七千四百餘里ニシテ其ノ全面積ハ二萬九千百餘方里ニ達ス。

今英吉利、佛蘭西、獨逸ノ其レト比較スレバ英國ハ遙ニ我が國ヨリ小ニシテ他ノ二國ハ我が國ノ全面積ト大差キナガ如シ。我が國六大島ノ面積ハ本州最大ニシテ全土ノ半ヲ占メ九州、臺灣ハ殆ド北海道ノ半バニ等シク北海道ハ本州ノ三分ノ一四國ハ最少ニシテ殆ド九州ノ半ニ等シク南樺太ハ九州ト四國トノ中間ノ大サヲ有ス今左ニ重ル島嶼ノ周圍面積ノ表ヲ示セバ。(但シ屬島ノ周圍面積ハ各々其ノ本島ニ合計シテ示ス)

土 地 屬 島 數	周 圍		面 積	
	本 島	屬 島	本 島	屬 島
本 州	一、六、五	一、九、五、八	五、三、五	四、四、七、五、四
四 國	七、五	四、五、一、六	三、四、四	三、七、五、八
九 州	一、五、〇	八、六、一、八	九、五、六	一、八、四、六、八
北海道本地	三、〇	五、三、五	四、五、一	六、八、五
千島(卅二島)	—	六、三、二	—	六、三、二
佐 渡	—	五、三、〇	—	五、三、〇
隱 岐	一、〇	七、四、七	—	七、五、九
淡 路	一、〇	三、八、七	—	四、〇、八
合計				
本 州	一、六、五	一、九、五、八	五、三、五	四、四、七、五、四
四 國	七、五	四、五、一、六	三、四、四	三、七、五、八
九 州	一、五、〇	八、六、一、八	九、五、六	一、八、四、六、八
北海道本地	三、〇	五、三、五	四、五、一	六、八、五
千島(卅二島)	—	六、三、二	—	六、三、二
佐 渡	—	五、三、〇	—	五、三、〇
隱 岐	一、〇	七、四、七	—	七、五、九
淡 路	一、〇	三、八、七	—	四、〇、八
合計				
本 州	一、六、五	一、九、五、八	五、三、五	四、四、七、五、四
四 國	七、五	四、五、一、六	三、四、四	三、七、五、八
九 州	一、五、〇	八、六、一、八	九、五、六	一、八、四、六、八
北海道本地	三、〇	五、三、五	四、五、一	六、八、五
千島(卅二島)	—	六、三、二	—	六、三、二
佐 渡	—	五、三、〇	—	五、三、〇
隱 岐	一、〇	七、四、七	—	七、五、九
淡 路	一、〇	三、八、七	—	四、〇、八
合計				
本 州	一、六、五	一、九、五、八	五、三、五	四、四、七、五、四
四 國	七、五	四、五、一、六	三、四、四	三、七、五、八
九 州	一、五、〇	八、六、一、八	九、五、六	一、八、四、六、八
北海道本地	三、〇	五、三、五	四、五、一	六、八、五
千島(卅二島)	—	六、三、二	—	六、三、二
佐 渡	—	五、三、〇	—	五、三、〇
隱 岐	一、〇	七、四、七	—	七、五、九
淡 路	一、〇	三、八、七	—	四、〇、八
合計				
本 州	一、六、五	一、九、五、八	五、三、五	四、四、七、五、四
四 國	七、五	四、五、一、六	三、四、四	三、七、五、八
九 州	一、五、〇	八、六、一、八	九、五、六	一、八、四、六、八
北海道本地	三、〇	五、三、五	四、五、一	六、八、五
千島(卅二島)	—	六、三、二	—	六、三、二
佐 渡	—	五、三、〇	—	五、三、〇
隱 岐	一、〇	七、四、七	—	七、五、九
淡 路	一、〇	三、八、七	—	四、〇、八
合計				
本 州	一、六、五	一、九、五、八	五、三、五	四、四、七、五、四
四 國	七、五	四、五、一、六	三、四、四	三、七、五、八
九 州	一、五、〇	八、六、一、八	九、五、六	一、八、四、六、八
北海道本地	三、〇	五、三、五	四、五、一	六、八、五
千島(卅二島)	—	六、三、二	—	六、三、二
佐 渡	—	五、三、〇	—	五、三、〇
隱 岐	一、〇	七、四、七	—	七、五、九
淡 路	一、〇	三、八、七	—	四、〇、八
合計				

(8)

壹岐	10	35,550	1,811	37,361	8,551	0,000	8,621
對馬	50	1,862,700	19,450	2,062,150	33,950	0,000	2,096,100
琉球(五十五島)	—	35,000	—	35,000	15,691	—	50,691
小笠原(二十島)	—	7,500	—	7,500	4,500	—	12,000
臺灣	290	2,997,200	5,300	3,002,500	225,300	6,600	3,234,400
澎湖列島	400	2,551,000	7,450	2,558,450	4,000	4,100	2,566,550
南樺太	—	—	—	—	207,000	—	207,000
總計	470	5,522,500	19,552	5,542,052	746,700	10,700	5,899,452

自然區劃

帝國全土ヲ地勢ニ依リ一畿八道ニ大別シ更ニ之ヲ八十五國ニ別チ之ニ臺灣及  
ビ南樺太ヲ合セテ八十七國トナス。

畿内五國	山城	大和	河内	和泉	攝津				
東海道十五國	伊賀	伊勢	志摩	尾張	三河	遠江	駿河	甲斐	伊豆
	相摸	武藏	安房	上総	下総	常陸			
東山道十三國	近江	美濃	飛騨	信濃	上野	下野	磐城	岩代	陸前
	陸中	陸奥	羽前	羽後					

(9)

日本地理

北陸道七國	若狹	越前	加賀	能登	越中	越後	佐渡		
山陰道八國	丹波	丹後	但馬	因幡	伯耆	出雲	石見	隱岐	
山陽道八國	播磨	美作	備前	備中	備後	安藝	周防	長門	
南海道六國	紀伊	淡路	阿波	讃岐	伊豫	土佐			
西海道十二國	筑前	筑後	豊前	豊後	肥前	肥後	日向	大隅	薩摩
	壹岐	對馬	琉球						
北海道十一國	渡島	後志	石狩	天鹽	北見	膽振	日高	十勝	釧路
	根室	千島							

政治區劃

政治上ノ區劃ハ右ノ八十七國ヲ或ハ合セ或ハ分チテ、一道三府四十三縣トシ而  
テ臺灣ニハ一總督府南樺太ニハ一廳ヲ置ク。想フニ昔時ハ關東關西ヲ分ツニ鈴  
鹿、不破、愛發ノ三關ニ依テ分カタレタルガ徳川家康ガ幕府ヲ江戸ニ開キシヨリ函  
根關所ヲ設ケシタガ其ノ後世人ハ相模、武藏、安房、上総、下總、常陸、上野、下野ノ八ヶ國  
ヲ總稱シテ關東八州ト呼ビ又東山道ノ中近江、美濃、飛騨、信濃、上野、下野ノ六國ヲ山  
道地方ト云ヒ山陰山陽兩道ヲ合シテ中國ト呼ベリ。左ニ一道三府四十三縣一

(10)

總督府及一廳 名簿其ノ所在地及ビ其ノ管轄郡市名ヲ示サシ。

道府縣 官廳所在地 管轄郡市名

北海道 札幌區 北海道ハ十九ノ支廳アリテ各々其管轄地ヲ支配スナレドモ茲ニハ支廳及ビ其ノ所在地郡名ハ略シテ贅セズ

東京府 東京市 東京市、荏原、豐多摩、北豐島、南足立、南葛飾、西多摩、南多摩、北多摩、伊豆七島、小笠原、八丈島、大島。

京都府 京都市 京都市、愛宕葛野、乙訓、紀伊、宇治、久世、綴喜、相樂、南桑田、北桑田、船井、天田、何鹿、加佐、與謝、中、竹野、熊野。

大阪府 大阪市 大阪市、堺市、西成、東成、三島、豐能、泉北、泉南、南河內、中河內、北河內。

神奈川縣 橫濱市 橫濱市、橫須賀市、久良岐、橋樹、都筑、三浦、鎌倉、高座、中、足柄上、足柄下、愛甲、津久井。

兵庫縣 神戸市 神戸市、姫路市、武庫川邊、有馬、明石、美夔、加東、加西、多可、加古、印南、飾磨、神崎、揖保、赤穂、佐用、宍粟、城崎、出石、養父、朝來、美方、氷上、多記、津名、三原。

長崎縣 長崎市 長崎市、佐世保市、西彼杵、東彼杵、北高來、北松浦、南松浦、壹

(11)

日 本 地 理

新潟縣 新潟市 新潟市、長岡市、北蒲原、中蒲原、西蒲原、南蒲原、東蒲原、三島、古志、北魚沼、南魚沼、中魚沼、刈羽、東頸城、中頸城、西頸城、岩船、佐渡。

埼玉縣 浦和町 北足立、入間、比企、秩父、兒玉、大里、南埼玉、北埼玉、北葛飾。

群馬縣 前橋市 前橋市、高崎市、勢多、群馬、多野、北甘樂、碓氷、吾妻、利根、山田、新田、邑樂、佐波。

千葉縣 千葉町 千葉市原、東葛飾、印旛、長生、山武、香取、海上、匝瑳、君津、夷隅、安房。

茨城縣 水戸市 水戸市、東茨城、西茨城、那珂、久慈、多賀、真壁、鹿島、行方、新治、利根、波、敷、猿島、結城、北相馬。

栃木宇 都宮市 宇都宮市、河內、上都賀、芳賀、下都賀、鹽谷、那須、安蘇、足利。

奈良縣 奈良市 奈良市、添上、生駒、山邊、磯城、宇陀、高市、北葛城、南葛城、宇智、吉野。

三重縣 津市 津市、四日市市、宇治山田市、桑名、員辨、三重、鈴鹿、河藝、安濃

日 本 地 理

愛知縣	靜岡縣	山梨縣	滋賀縣	岐阜縣	長野縣
名古屋市	靜岡市	甲府市	大津市	岐阜市	長野市

一志、飯南、多氣、度會、阿山、名賀、志摩、北牟婁、南牟婁、  
 名古屋、豐橋、愛知、東春日井、西春日井、丹羽、葉栗、中島、  
 海東、海西、知多、碧海、幡豆、額田、西加茂、東加茂、北設樂、南設  
 樂、寶飯、渥美、八名。  
 靜岡市、賀茂、田方、駿東、富士、庵原、安倍、志太、榛原、小笠、周智  
 磐田、濱名、引佐。  
 甲府市、東山梨、西山梨、東八代、西八代、南巨摩、中巨摩、北巨  
 摩、南都留、北都留。  
 大津市、滋賀、粟太、野州、甲賀、蒲生、神崎、愛知、犬上、阪田、東淺  
 井、西淺井、伊香、高島。  
 岐阜市、稻葉、羽島、海津、養老、不破、安八、揖斐、本巢、山縣、武儀  
 郡上、加茂、可兒、土岐、惠那、益用、大野、吉城。  
 長野市、松本市、南佐久、北佐久、小縣、諏訪、伊那、西筑摩、東筑  
 摩、南安曇、北安曇、更級、埴科、上高井、下高井、上水內、下水  
 內。

日 本 地 理

宮城縣	福島縣	巖手縣	青森縣	山形縣	秋田縣	福井縣	石川縣	富山縣
仙臺市	福島市	盛岡市	青森市	山形市	秋田市	福井市	金澤市	富山市

仙臺市、刈田、柴田、伊具、亘理、名取、宮城、黑川、加美、志田、玉造、  
 遠田、柴原、登米、禪生、牡鹿、本吉。  
 福島市、若松市、信夫、伊達、安積、岩瀬、南會津、北會津、耶麻、河  
 沼、大沼、東白河、西白河、石川、田村、石城、雙葉、相馬。  
 盛岡市、巖手、紫波、稗貫、和賀、膽澤、江刺、西磐井、東磐井、氣仙、  
 上閉伊、下閉伊、九戶、二戶。  
 青森市、弘前市、東津輕、西津輕、中津輕、南津輕、北津輕、上北、  
 下北、三戶。  
 山形市、米澤市、南村山、東村山、西村山、北村山、最上、飽海、西  
 田川、東田川、西置賜、東置賜、南置賜。  
 秋田市、南秋田、北秋田、山本、河邊、由利、仙北、平鹿、雄勝、鹿角、  
 福井市、足羽、吉田、坂井、大野、今立、丹生、南條、敦賀、三方、遠敷、  
 大飯。  
 金澤市、江沼、能美、石川、羽根、鹿島、鳳至、珠洲。  
 富山市、高岡市、上斯井、中新川、下新川、婦負、射水、水見、東礪

(14)

鳥取縣  
鳥根縣

鳥取市  
松江市

波西礪波。

鳥取市、岩美、八頭、氣高、東伯、日野。

松江市、能義、仁多、大原、飯石、簸川、邇摩、安濃、邑智、那賀、美濃、鹿足、周吉、穩地、海士、知夫。

岡山縣

岡山市

岡山市、御津、赤磐、和氣、邑久、上道、兒島、都窪、淺口、小田、後月、上房、川上、阿哲、真庭、苦田、久米、勝田。

廣島縣

廣島市

廣島市、尾道市、吳市、安藝、佐伯、山縣、高田、茂賀、豊田、御調、世羅、深安、沼隈、蘆品、神石、甲奴、雙三、比婆、安佐。

△地

山口縣

上宇治命村

下ノ關市、大島、玖珂、熊毛、都濃、佐波、吉敷、厚狹、豊浦、美彌、大津、阿武。

▽理

和歌山縣

和歌山市

和歌山市、海草、那賀、伊都、有田、日高、西牟婁、東牟婁。

德島縣

德島市

德島市、名東、勝浦、那賀、海部、名西、板野、阿波、麻植、美馬、三好。

香川縣

高松市

高松市、丸龜市、大川、木田、小豆、香川、仲多度、綾歌、三豊。

愛媛縣

松山市

松山市、溫泉、越智、周桑、新居、宇摩、上浮穴、伊豫、喜多、西宇和、東宇和、北宇和、南宇和。

(15)

日 本 地 理

高知縣

高知市

高知市、土佐、幡多、高岡、吾川、長岡、香美、安藝。

福岡縣

福岡市

福岡市、久留米市、門司市、小倉市、粕屋、宗像、遠賀、鞍手、嘉穂、朝倉、筑紫、糸島、早良、三井、三潁、八女、浮羽、山門、三池、企救、田川、京都、築上。

大分縣

大分市

西國、東國、東、速見、大分、北海部、南海部、大野、直入、玖珠、日田、下毛、宇佐。

佐賀縣

佐賀市

佐賀市、佐賀、神埼、三養基、小城、東松浦、西松浦、杵島、藤津。

熊本縣

熊本市

熊本市、飽託、宇土、玉名、鹿本、菊池、阿蘇、上益城、下益城、八代、葦北、球磨、天草。

宮崎縣

宮崎町

宮崎、南那賀、北諸縣、西諸縣、東諸縣、兒湯、東臼杵、西臼杵。

鹿兒島縣

鹿兒島市

鹿兒島市、鹿兒島、揖宿、川邊、日置、薩摩、出水、伊佐、始良、贈嶽、肝屬、熊毛、大嶋。

沖繩縣

那霸區

那霸區、首里區、島尻、中頭、國頭、宮古、島八重山。

臺灣總督府

臺北

臺灣。

樺太

九春、古丹

南樺太。

沿海及ビ港灣

沿海海岸ノ長短ハ凡テ其國ノ盛衰興亡ニ密接ノ關係ヲ有ス海岸線ノ長キ國ハ半島港灣ノ出入多ク良港ニ富ミ運輸交通ノ便自由ナレバ其ノ國ノ文明開化ヲ進歩セシム之レニ反シテ海岸線ノ短キ國ハ良港ニ乏シク交通運輸共ニ不便ニシテ人智ノ發達文明ノ開發ヲ助クルコト至テ艱難ナルモノトス。翻テ我が國ノ海岸線ヲ觀ルニ四面茫漠タル海洋ヲ以テ圍繞セラレ海岸ノ屈折非常ニ多ク其ノ全長七千四百餘里ニシテ面積ニ比シテ頗ル長ク殆ド世界ニ其ノ比ヲ見ザル所トス加フルニ其ノ眺望佳絶ナルコトマタ世界無双ニシテ世人之レヲ世界ノ樂園ト稱シ外人ノ來遊スルモノ年々其ノ數ヲ加フルナリ。我が國ガ歳々年月日ヲ重ヌルト共ニ駿馬ニ鞭チテ奔馳スルガ如キ勢ヲ以テ駭々乎トシテ文明ノ域ニ達シ富國強兵ノ實ヲ舉ゲ天祐ヲ享有スルニ至リシモマタ偶然ニアラザルナリ。全國中海岸線ノ比較的ニ長キハ九州ニシテ本州四國ハ順次之レニ次グ本州ハ日本海岸ニ屬スルモノハ六百五十里ニシテ太平洋沿岸ニ屬スル部分ノ長サハ凡ソ其ノ二倍程ナリ北海道ハ九州海岸線ノ半數位ノ長サニシテ臺灣ノ海岸線ハ四國ノ海岸線ノ半數ノ長サニモ及バス。

港灣。今本邦沿岸ノ沿海及ビ港灣ヲ記述スルニ當リ便宜ノ爲メ左ノ區域ニ別ツ。

- 一、太平洋沿岸津輕海峽ヨリ蹊趾岬ニ至ル
- 二、瀬戸内海沿岸
- 三、九州沿岸
- 四、本州日本海沿岸
- 五、北海道沿岸
- 六、臺灣沿岸

一、大太平洋沿岸。本州ノ最北端ニハ下北半島津輕半島突出シテ青森灣ヲ抱キ下北半島ノ北端ニハ大間岬アル之レヲ東ニ廻レバ尻屋岬アリ津輕半島ノ北端ニハ龍飛崎アリ灣内ニハ大港青森ノ諸港アリテ交通ノ便自由ナリ此ノ近海ニハ暗礁海霧多ク交通危険ナルヲ以テ八里餘ヲ照ス燈臺ヲ設ク。尻屋岬ヨリ南ニ轉シ馬淵河口ニ至ル間ハ沿岸一帯平坦ナル砂濱ニシテ出入少ナク二三ノ小湖アルノミナリ。之レヨリ陸前ノ南部ニ至ル瀕海ノ地屈折鋸齒斷崖絶壁ニシテ宮古釜石ノ諸港アリテ牡鹿半島南方ニ突出シ其ノ中央部ニ閉甲崎アリ是レ實ニ本州ノ最東

端ナリ。半島ノ尖端ニハ夥多ノ島嶼アリテ金華山ニハ燈臺ノ設ケアリ。仙臺灣ニハ鹽釜石巻萩濱ノ諸港アリテ其レヨリ以南阿武隈山系ノ連亘スル海岸ノ地ニハ港灣トモ稱ス可キモノナク久慈川口ニ至ル間ハ概シテ平坦ナル砂濱ニシテ久慈川口ヨリ南ハ鹿島灘ノ濱ニシテ砂丘ノ脈相連ナル。犬吠岬ニハ高サ十六丈八尺ノ白色ノ點火海上九里餘ヲ照ラス大燈臺アリ之レヨリ西南ハ九十九里ノ濱ニシテ出入少ナク概シテ平坦ナル砂丘ナリ。之レヨリ大東崎ヲ過ギテ野間崎ニ至ル間ヲ房州沖ト稱シ沿海ニハ岩礁多ク加フルニ潮流急ナルヲ以テ舟行ノ危険甚ダシク東海第一ノ難所トス。此ノ邊一帶ノ地ヲ房總半島ト稱シ館山灣ハ三浦半島ト相對シテ浦賀海峽ヲ成シ東京灣ヲ抱キテ灣内ニハ横濱横須賀千葉木更津其ノ兩岸ニ對在シ灣口ノ富津觀音ノ二岬突出シテ其ノ咽喉ヲ扼ス。富津崎ニハ暗洲アリテ航行危ク觀音崎ト共ニ燈臺及ビ砲臺ヲ設ケ要塞ヲ強固ニス。東京灣ハ北ニ開クコト凡ソ十三里一面ノ淺砂ヲナシテ其ノ西岸ハ有名ナル海苔ノ產地ナリ。

三浦半島ヨリ伊豆半島ニ至ル間ヲ相模灣ト稱シ其ノ沖ヲ相模灘ト稱シ其ノ海岸ハ平坦ナル砂濱ナリ。伊豆半島ハ概シテ斷壁ニシテ山角海岸ニ迫リ其ノ南端

石廊崎ハ遠江ノ御前崎ト相對シ駿河灣ヲ成シ灣内ニハ特別輸出港清水港アリ又々伊豆半島ノ南端ハ有名ナル下田港ノアル所トス。之ヨリ西志摩半島ニ至ル海上七十五里ノ間ハ所謂遠州灘ニシテ浪暴ラク航海者ノ懼ル、所ニシテ碇泊ニ便ナル良港ナク其ノ海岸一帶平砂ノ地ナリ。渥美知多志摩ノ三半島ハ渥美知多ノ二灣及ビ伊勢ノ海ヲ分テ渥美灣内ニハ半田港アリ又渥美半島ノ盡端ニハ伊良湖崎アリテ志摩半島ト相望ミ伊勢海ノ門ヲ扼ス伊勢海ハ北ニ向カヒテ内地ニ入ルコト畧ボ十六里。又志摩半島ニハ鳥羽港及ビ大王崎アリ之レヨリ西南潮岬ニカケ紀伊半島ノ海岸一帶ノ地ハ礁濱ニシテ岩壁水ニ迫ル此ノ處ヲ熊野灘ト稱ス潮岬ニハ第一等不動白色ノ點火アリテ九里餘ヲ照ラス燈臺ノ設ケアリテ熊野川口ニハ新宮アリ潮岬ヨリ西ハ紀ノ海ニシテ田邊灣ノ外著シキ出入ナク紀伊海峽海及ビ由良海峽ヲ經テ北ニ進メバ大阪灣ニ至ル。大阪灣ハ畿内ノ門口ニシテ大阪堺神戸ノ諸貿易港アリ淡路ノ北端ト明石トノ間ナル明石海峽ヲ過レバ瀬戸内海ニ出ツ之レヨリ直ニ鳴戸海峽ヲ過テ紀伊海峽ニ出レバ東方和歌山ハ西方徳島ト相對立スルヲ見ル。紀伊海峽ノ西端蒲生田岬ヨリ室戸岬ニ至ル沿岸ハ地勢峻險ニシテ良灣ナク室戸岬ヨリ薩陀岬ニ至ル間ヲ土佐沖ト稱シ白鳳十三年ノ大

震ニ陥落シテ灣トナリシモノニシテ須崎浦戸ノ二港其ノ内ニアリ。

二、瀬戸内海沿岸。瀬戸内海ハ四國中國及ビ九州トノ間ニアリテ其間ニ數多ノ島嶼布列シテ我カ國ノ群島海ヲナシ我カ國ノ沿海中交通最モ頻繁ナル所ニシテ波浪ノ危難少ナク海岸ハ概テ砂濱ナレドモ海岸ノ屈曲殊ニ著シク、風致明媚ノ地至テ多シ。明石海峡ヲ通ジテ播磨灘ニ入レバ其北岸ニ室津港アルヲ知ル而シテ小豆島以西周防半島ニ至ル間ハ島嶼殊ニ多ク海岸ノ凹凸亦タ甚多シ北岸ノ備前ニハ兒島半島東ニ突曲シテ内ニ兒島渡ヲ抱キ半島ノ西部ニハ水島灘アリ之ヨリ備後灘ヲ過ギ穩戸瀬戸ヲ通ジテ廣島灣ニ入ル灣内ニハ吳宇品ノ諸流アリテ嚴島マタ此内ニアルアリ。嚴島ハ日本三景ノ一ニシテ風景絶佳ニシテ吳ハ軍港鎮守府ノアル所其對島江田島ニハ海軍兵學校アリテ島國ノ美ヲ養生ス。南岸ニハ鳴門海峡アリテ潮流暴ク相激シテ大渦ヲナシ航行甚ダ危ク世ノ所謂阿波ノ鳴門ハ此ノ處ナリ。此ノ處ヲ通過スル魚類ハ味殊ニ佳良ニシテ鯛ノ如キハ市價爲ニ高價ナリト云フ之ヨリ親音崎ヲ過グレバ西北ニ讃岐半島アリ高繩半島ト共ニ豫讃灣及燈灘ヲナシ伊豫一帶ノ海ヲ伊豫灘ト云ヒ讃岐ノ高松、多度津、伊豫ノ三津ヶ濱ハマタ良港ナリ。佐田岬ハ四國ノ極西端ニシテ豊後ノ地蔵岬ト相對シテ佐賀關

理 地 本 日

海峡ヲナス。北岸ノ廣島灣ヲ過ギ西ニ至レバ周防灘アリ壇浦ハ實ニ其ノ西部ニアリ。夫ヨリ進メバ下ノ關ニ達ス而シテ此下ノ關海峡ヨリシテ日本海ニ通ズ。

(21) 理 地 本 日

三、九州沿岸。九州ノ海岸ヲ見ルニ西部ハ東部ヨリ海岸ノ屈曲多ク海岸線ノ長サモ又非常ニ長シ、先ヅ北部ヨリ西方ニ廻リテ其ノ海岸ノ有様ヲ記述セバ下關海峡ヲ經テ響灘ニ入レバ其西南ニ風波ノ激荒ヲ以テ聞ユル玄海灘アルヲ見ル鯨ヶ崎ハ實ニ此ノ二灘ヲ分ツモノトス。之レヨリ西、肥前半島ニ至ル間ハ沿岸處々ニ洲砂アレドモ概テ壁崖峭立シテ博多、唐津、伊萬里ノ三灣及ビ洞海等アリテ博多灣内ニハ博多港唐津灣内ニハ唐津港アリテ玄海灘ノ西南方ニハ壹岐對馬ノ二島アリ、遙ニ朝鮮ト相對ス。二島ノ間ノ海峡ヲ對島海峡ト稱ス。肥前半島ハ分レテ彼杵島原ノ二半島ヲナシ彼杵半島ハ北ニ曲リテ大村灣ヲ成シ島原半島ハ南ニ回リテ千々岩灣ヲ成シ灣ノ西方ニハ野母崎突出シテ其ノ北部ノ根本ニ長崎灣アリテ内外ノ貿易頻繁ナリ。天草島ノ西方ヲ天草洋ト稱シ東ハ八代灣ニシテ北ハ宇土半島ヲ廻リテ筑紫海ニ通ズ、之レヨリ黒瀬戸ヲ過ギ野間岬ヲ東ニ廻レバ大隅薩摩ノ二大半島突出シテ鹿兒島灣ヲ控ヘ佐多開關ノ兩岬ソノ咽喉ヲ扼ス。大隅半島ヲ東ニ廻レバ志布志灣アリ之レヨリ北行シテ日向ニ至レバ濱海洲砂相連ルガ上



ニ風浪荒クシテ良港ニ乏シク日向灘ヲ過ギテ北ニ進メバ豊後水道ニ達シ佐賀關ニ至レバ國東半島ト相擁シテ大分灣ヲナシ灣内大分港アリテ交通稍盛ナリ。

四本州日本海沿岸。本海岸ハ屈曲甚ダ少ナク唯ダ二三ノ灣及ビ半島アルニ過ギズ瀕海ノ地ハ砂丘及ビ潟ニ富ミ良港少ナク沿岸ハ漸次陷落スル所モアリ先ヅ下ノ關ヨリ順次ニ述ベシ。下關ヨリ津輕海峡ニ至ルノ間ハ面積ニ比較シテ本邦中最モ屈曲ノ勢ナキ所ニシテ島根半島西ニ斗出シテ宍道湖及ビ中海ヲ擁シ夜見ヶ濱ハ美保灣ヲ控エテ其ノ端ニハ境港ヲ有ス。其レヨリ以東越前若狹ノ沿海ハ稍出入多クシテ舞鶴、宮津、敦賀、若狹ノ諸港アリ其ノ内ニ宮津、舞鶴、敦賀等ノ港アリ舞鶴灣ト伊勢ノ内海トノ間ハ僅ニ二十六里恰モ本州ノ地頸ヲナス觀ヲ呈ス。能登半島ハ東岸ニ能登灣ヲ抱キ灣内ニ七尾港アリ富山灣ニハ特別輸出港伏木ト云フ所アリ貿易盛ナリ。是ヨリ東北ノ沿岸ニハ直江津、新潟、酒田等ノ諸港アリテ男鹿半島ハ羽後ニ突出シテ八郎灣ヲ擁シ其ノ東北ニ能代ノ港アリテ津輕半島ノ龍飛岬ハ津輕海峡ヲ隔テ、遙ニ北海道渡島ノ白神岬ト相對ス。

五北海道沿岸。渡島半島ハ魚尾ノ形ヲナシテ其ノ東南ノ東山岬ハ本州ノ尻屋岬ト相對シ其ノ西南ノ白神岬ハ本州ノ龍飛岬ト相應シテ津輕海峡ヲナス惠山

白神ノ兩岬ノ中間ニハ函館灣其ノ灣頭ニハ函館港アリテ貿易漸繁ナリ。白神岬ニハ福山港アリテ水運ノ便ヲ與ヘ之ヨリ日本海沿岸ヲ西北ニ進メバ江差港アリ尙進メバ峻嶮ナル積丹半島ノ左右ニ石狩後志ノ兩灣アリ。石狩灣ニ小樽港後志灣ニハ壽都港等アリ交通稍々盛ナリ。神威岬ヲ距ル數百間ノ處ニハオモカイ岩及ビメノコ岩ノ二ツ岩アリ。土人ハ此等ヲ神ト稱シテ其ノ處ヲ通ル舟ハ皆ナ帆ヲ下シテ過グルヲ例トス。夫ヨリ以北納紗布岬ニ至ル間ハ海岸平直ニシテ港灣ノ出入屈曲甚ダ少ナシ。宗谷岬ヨリ知床岬ニ至ル海岸ノ性質恰モ九十九里ノ濱ト相類似シテ海岸一帶砂丘ニシテ其ノ西部ニハ二三ノ沼湖アルノミ、別ニ良港良灣トモ稱ス可キモノハ一ツモコレナシ。知床半島ヲ廻リ西南ニ進メバ根室海峡ニ達ス此ノ地ハ一帶砂濱ニシテ野付砂地ノ小突出アリ其ノ側ノ根室灣ハ千島ニ對シ根室港ヲ内ニ有ス。納沙布岬ヨリ襟裳岬ニ至ル間ハ概シテ砂濱ニシテ厚岸灣其ノ間ニアリテ厚岸ノ港ヲ抱クノミ、十勝海岸ニハ小沼多シ。襟裳岬邊ハ海岸一帶峻峭ニシテ嶮岩削立ス。往時ハ此ノ岬ヨリ東ヲ奥蝦夷ト稱シ西ヲ口蝦夷ト稱セリ。花咲港ハ根室港ト脊腹相對シ根室港ノ氷結シテ船舶出入スルコト能ハサルトキニ此ノ港ヨリ貨物ヲ陸揚シテ陸路根室ニ輸送ス。釧路港ハ釧路川口ニ

アリ特別輸出港ノ一ナリ。襟裳ヨリ以テ西ハ海岸弓状ニ彎曲シテ繪鞆岬突出シ内ニハ噴火灣ヲ抱ク一ツニハ之レヲ内海トモ稱ス。此沿岸一帯ハ砂濱ナリ。室蘭港ハ對岸ノ森港ト相對シ噴火灣ノ東北ノ門口ヲナシ特別輸出港ノ一ナリ又其ノ一部ハ軍港ノ既定地タリ。

六、臺灣沿岸。臺灣ハ概シテ港灣ノ出入海岸ノ屈曲甚ダ稀ニシテ東北部稍々出入アリテ三貂角、鼻頭、富貴角等ノ岬小突出スルト南部ニ南岬、南西岬ノ二ツアルノミ。大平洋面ニ向ヘル沿岸ハ岩壁水ニ迫リテ直立シ高サ五六千尺ニ達シ殊ニ大南灣鼻ヨリ花蓮溪沿岸ニ至ル一帯ノ海岸ハ峻峻最モ甚ダシクシテ萬山直ニ水ニ迫リテ屹立シ就中最モ高キハ七千尺餘ニ及ブ。實ニ世界唯一ノ最高斷岸タリ。支那大陸ニ向ヘル沿岸ハ砂洲平遠ニシテ沙邱大ニ發達セリ。港トモ稱ス可キモノハ南部ニ打狗安平ノ二港及ビ北部ノ基隆淡水ノ二港トス。

山系

東北ヨリ西南ニ弓形ニ延長セル我が花彩列島ノ地躰ヲ構成スル最モ主要ナルモノハ日本崑崙樺太ノ二大山系トス。日本崑崙山系ハ一名日本南嶺トモ云ヒ支那崑崙山系ノ餘脈ヲ受ケ東北ヨリ西南ニ連ナレルモノトス。樺太山系ハ其ノ脈

樺太島ト相通シ殆ンド南北ニ列ナル。此ノ二山脈ノ相會スル所ハ土地高峻ニシテ幅員モ又廣ク秀麗全國ニ冠タル富士山ノ實ニ此ノ所ニ屹立ス。富士山ト共ニ即時ニ聯想スルハ彼ノ白扇<sup>伊</sup>ニ<sup>北</sup>熟ル東海ノ天ノ古詩ナルガ一層興味眼前ニハ現シテ秀麗眺望ノ絶佳ナルコトハ言外デアリマス。一富士二鷹ノ稱モ又偶然ニアラズ。

更ニ此ノ二大山系ノ外ニ富士、千島、霧島ノ三大火山脈アリテ日本崑崙樺太ノ二大山系ト相交又ス。富士帶ハ南洋マリアナ群島ヨリ起リ本州ヲ南北ニ横斷スル火山脈ナリ。千島帶ハ樺太山系ノ北部ヲ横斷シマシテ北州ノ地ニ現ハル、火山脈ナリ。霧島帶ハ九州南部ノ地ニ顯ハル、火山脈ナリ。

富士帶ハ二大山系ト交叉シテ中央高地ヲナシ群嶺秀峰魏峨トシテ嵯峨シ本邦ヲ南北ニ兩斷スルガ故ニ我が國ヲ二分スレバ之レヨリ以南ヲ南日本ト稱ヘ之ヨリ以北ヲ北日本ト稱スルコトヲ得ベシ。又本邦ノ日本海ニ面スル部分ト太平洋ニ面スル部分トヲ二大山系ニ就テ區分スレバ地層モ各々異ナルヲ以テ日本海ニ先ヅ南日本、北日本及ビ表日本、裏日本トノ相異ナル點ヲ略記セハ大凡左表ノ如

シ故ニ南北日本ノ比較ヨリ始メ後ニ表裏ノ日本ノ略表ヲ掲ケテ後詳論ニ及バン。

南 日 本

- 一、氣候ハ概ネ温暖ニシテ雨量多シ
- 二、黒潮ハ南岸ヲ沿フテ流ル
- 三、平野ニ富ム
- 四、河流大ニシテ舟運ニ便ナリ

表 日 本

- 一、火山少ク地層整然タリ
- 二、海岸線延長シ土地多クハ凸起ス
- 三、良港ニ富ミ運輸ニ便ナリ
- 四、潮汐ノ満退スル差多シ
- 五、降雨ノ量ハ夏季ニ多シ

北 日 本

- 一、氣候ハ概ネ寒氣強ク雨量少ナシ
- 二、親潮ハ東岸ヲ沿フテ流ル
- 三、平野少ナシ
- 四、河流小ニシテ急流多シ

裏 日 本

- 一、火山ニ富ミ地層複雑ナリ
- 二、海岸線短カク土地陥没スル所多シ
- 三、良港ニ乏シク運輸ノ便少ナシ
- 四、潮汐ノ満退スル差少ナシ
- 五、雨雪ノ降雨ハ冬季ニ多シ

日本崑崙山系。日本崑崙山系ハ支那崑崙山系ノ餘波ニシテ南北ノ二脈ニ分レ北部ハ九州北部山脈トナリ海ヲ越エ本州ニ入り山陰山陽兩道、間ヲ走リテ中國山脈トナリ南部ニテハ九州南部山脈トナリ四國ニ入りテ四國山脈トナリ更ニ本

州ニ進ミテ重厚ナル紀伊山脈ニ連リ中國ヨリ來リタル山脈ト相合シ共ニ東進シテ鈴鹿山脈濃飛高原、木曾山脈、赤石山脈關東山脈等ト連ナリ本州ノ中央部ニ達ス。九州北部山脈ハ肥前ノ多良嶽ヨリ起リ筑前、豊前ヲ横斷シテ國東半島ノ二子山ニ至リ瀬戸内海ニ没ス。

中國山脈ハ長門ヨリシテ石見ノ國界ニ屹立スル徳佐峰トナリ其レヨリ山陽山陰二道ノ間ヲ東西ニ走リテ山城ノ愛宕山トナリ進デ比叡山ヲ起シ遂ニ濃飛高原ニ連ナル。

九州南部山脈ハ薩州ノ西北部ヨリ起リ肥後日向ノ境ヲ過ギ祖母岳ニ達シ佐賀關ニ至リテ豊州灘ニ没ス。

四國山脈ハ伊豫ノ森吉山ヨリ發シ伊豫土佐ノ間ヲ走リテ劍山ニ達シ遂ニ紀伊水道ニ没ス。

紀伊山脈ハ紀伊ヨリ發シ高野山、吉野山、地藏岳、大臺ヶ原山等ノ諸山其ノ内ニアリ伊勢ノ國ヲ過ギテ伊勢内海ニ入り内海ヲ渡リ再ビ渥美半島ニ於テ現ハレ赤石山脈トナル。其ノ脈中遠江ニハ秋葉山、駿河遠江ノ境ニハ赤石山其他駒ヶ岳等ノ高山アリ。

樺太山系。樺太山系ハ樺太島ニ起リマシテ北海道ニ渡リテ日高山脈東北山脈トナリマシテ島ノ中央ヲ南北ニ貫キテ一度太魯洋ニ没シテ本州ニ入り北上山脈阿武隈山脈中央分水山脈關東山脈帝釋山脈等トナリ下野常陸ノ界ヨリ武信ノ界ニカケテハ秩父山群トナリテ中央ノ高原ニ合キ。

日高山脈ハ所謂樺太山系ノ一部ニシテ日高十勝ノ境ヲナス。東北山脈モ又其ノ一部ニシテ天鹽北見ノ間ニ一連ノ山脈ヲナセドモ甚ダ高カラズ最高點ト雖モ僅ニ五十尺許ニ過ギズ。此ノ二山脈中天巒岳宗谷岳夕張岳芽室岳神威岳等稍々名アルモノトス。

北上山脈ハ大平洋面ト北上川トノ間ヲ南ニ走リ陸前ニ於テハ牡鹿半島ヲナシ金華山ニ至リ終ル。陸中ノ早地峰姫神山種市山等此ノ脈中ニ屹立ス。

阿武隈山脈ハ阿武隈川ニ沿フテ南ニ走リ竟ニ霞ケ浦ノ北方ニ至リテ盡ク。此ノ脈ニ屬スルモノハ常陸國境ノ八溝山其他加波山筑波山等トス。

中央分水山脈ハ能代川相阪川ノ源泉ヨリ源ヲ發シ本州北部日本ノ分水界ヲナシ外帶内帶ニ兩分シテ中央高原ニ及ブ此ノ脈ニ屬スル重ナル山ハ岩手山駒ヶ岳朝日嶽栗駒山荒神山吾妻山磐梯山那須山藏王山森吉山御嶽等ナリ。

帝釋山脈ハ那須山ヨリ西ニ折レテ岩代下野ノ國境ヲ通過スルモノニシテ帝釋山赤安山等其ノ主ナルモノトス。

關東山脈ハ武藏相模ノ國境ヨリシテ甲斐ニ連ル山脈ナリ。

千島火山系ハ北海道知床岬ヲ起點トシ東北山脈日高山脈ノ二ツニ別カル。斜里岳ヌタブカウシベ山雄阿寒岳雌阿寒岳良牛岳等ノ諸活火山其ノ山脈中ニ噴出ス夫レヨリ千島列島ヲ起シテ露領カムチャッカニ連亘ス。

中央分水山脈ト平行致シマシテ本土ノ北東部ヲ南走スル火山脈三アリ那須火山脈鳥海火山脈寒風火山脈(一名岩木火山)寒風山脈(一名彌彦火山)即チ是レナリ。

那須火山脈ハ其ノ北部ヲ陸奥山脈ト稱シ陸奥ノ恐山ニ起リ一度陸奥灣ニ没シ再ビ八甲田山ヲ起シ岩手吾妻磐梯那須日光赤城及ビ淺間火山脈トナリ而シテ富士火山脈ニ連ル。

鳥海火山脈ハ出羽山脈中ヲ走リ陸奥ノ岩木山ニ起ル。故ニ岩木火山脈トモ稱ス。脈中鳥海月山淺草苗場等ノ諸山ヲ噴出シテ淺間山ニ連接シ遂ニ富士帶ニ合ス。

寒風火山脈ハ羽後寒風山ニ其ノ源ヲ發シ飛鳥栗生島ヲ經テ越後ノ彌彦山ニ連

ル。故ニ之ヲ彌彦火山脈トモ稱ス。夫レヨリ米山ヲ經テ富士帶ニ合ス。

富士火山脈ハ富士山ヲ中心トシ南北ニ通過スル一大火山脈ニシテ南洋ノマリアナ群島ニ起リ夫ヨリ小笠原群島、豆南諸島及ビ伊豆半島ヲ通過シ北走スル一帯ナリ。南ハ箱根、天城、飯峰、三原山ノ諸山ニ連リ北ハ八岳、砂高山、燒山等ニ終ル。

能登火山脈ハ佐渡ノ金北山ニ起リ能登ノ北端ヲ經過シテ隱岐、壹岐及ビ五島ニ達スルモノトス。

阿蘇火山脈ハ肥後ノ阿蘇山ヨリ起リ鶴見、双子ノ諸山ヲ經テ東ニ延ビ四國ノ北邊高繩、飯野ノ諸火山ニ連ナリ尾張ノ知多半島ヲ横斷シテ三州、鳳來寺山ニ連ル一帯ナリ。

白山火山脈ハ加賀ノ白山ニ起リ日本海岸ニ沿ヒ大山、三瓶山ヲ過ギ五島列島ニ連接スル一帯ナリ。

霧島火山脈ハ澎湖列島ノ中ニ起リ臺灣ノ大屯火山脈ヨリ連リ琉球列島トナリ九州ニ入りテ開聞岳、櫻島岳等ヲ起シ霧島山トナリ肥前ノ温泉岳ニ至リテ終ル。

地震。地震ニモ種類多ク火山ノ破裂ハ火山地震ト稱シ土地ノ陷落スルモノヲ陷落地震ト稱シ地皮ノ褶曲スルモノヲ地氾又ハ斷層地震ト稱シ大抵此ノ三種ヲ

重ナルモノトス。此ノ他海震ト稱シテ海中ニ起ルモノモアリ。我が國ハ到ル處火山ニ富ムガ故ニ地震非常ニ多クシテ一日平均一回三分ノ一ノ地震アリト云フ又大地震ハ十二年半ニ一回ノ割合ナリト云フ。盤梯山破裂ノ時ノ地震又ハ濃尾ノ大地震ノ如キハ最モ著名ナモノトス。尙ホ地震ノ原因ニ就テハ充分學者ノ認識スルコト能ハザルガ故ニ帝國大學ニテハ地ヲ深ク掘リ地震ノ原因ヲ充分確メント計劃セリ。

礦泉。礦泉ニハ温泉ト冷泉ノ二種アリ何レモ礦物ノ溶解シテ地下ヨリ湧出スルモノトス。硫黄泉、炭酸泉、鹽泉、鐵礦泉等ノ別アリ。我が國ハ火山國ナルヲ以テ礦泉非常ニ多ク其ノ數壹千餘ニ達シ最モ著名ナルモノモ四百ニ下ラズ。

水 系

以上述べタルガ如ク我が國ノ山脈ハ各島ヲ縦貫シ其ノ脊梁ヲ成シ自ラ分水界ヲ爲スガ故ニ河川ハ大抵此等ノ兩側ヲ流ル。從ツテ大河長流ト稱ス可キモノハ甚ダ稀ナリ。其ノ大河トモ稱ス可キモノハ利根川、木曾川、淀川、信濃川、阿賀川、筑後川、北上川、阿武隈川、石狩川、淡水河等トス。灌溉交通ノ便ニ富ムガ故ニ其ノ海岸地方ハ人煙自カラ稠密ニシテ貨物ノ集散亦至テ盛ナリトス。

南日本ノ水系。南日本ノ河流ハ北日本ノ其レノ如ク長大ナラズシテ其ノ流域モ狹隘ナレドモ夙ニ人文開ケタルヲ以テ人口ハ北日本ニ比スレバ遙ニ稠密ナリ南日本ノ大平洋ニ面スル本州地方ハ富士帶、赤石山脈、木曾山脈、飛驒山脈等皆ナ東北ニ向テ連亘スルガ故ニ富士川、大井川、天龍川、木曾川、矢矧川等皆ナ諸山脈ノ溪澗ヲ南流シテ大平洋ニ注グ。其内木曾川ノ平野ハ之ヲ濃尾ノ平野ト稱シ濃飛高原ニ連リ土地肥沃地平ニシテ灌溉交通共ニ至ラザルナシ。是レ我が國ノ穀物ノ主要ナル生産地ナリ。紀伊山脈ノ蟠踞スル地ニハ河水四方ニ流出シ東流スルモノハ宮川、南流スルモノハ熊野川、西流スルモノハ紀ノ川、北流スルモノハ大和川アリ。四國ニ於テハ四國山脈、瀬戸内海ニ沿フテ東西ニ連亘スルガ故ニ河流ハ大平洋又ハ瀬戸内海ニ注グ。其ノ大平洋ニ注グモノハ吉野川、那賀川、物部川、仁淀川、渡川等ナリ。九州ノ山脈ハ縱横ニ連亘シテ凸凹極リナキヲ以テ地勢頗ル錯雜ス。大平洋面ニ注グモノハ五箇瀬川、美々津川、一瀬川、大淀川等トス。臺灣ハ殆ド中部ニ分水山脈連亘スルガ故ニ河流モ東西ニ流ル大平洋面ニ注グモノハ花蓮溪、秀枯、樂溪、卑南、大溪等トス。

瀬戸内海ニ注グモノハ中國山脈ノ山陰、山陽兩道ノ間ヲ東西ニ連

亘スルアルガ故ニ吉井川、大川、旭川、河邊川、太田川、高梁川、東大河、西大河、紀ノ川、淀川、古川等ニシテ四國ニ於テハ肱川、重信川ノ二ツトス。九州ニ於テハ大野川流レテ大分灣ニ注グ。

日本海ニ注グモノハ本州ニ於テ九頭龍川、黒部川、神通川、射水川、莊川、由良川、千代川、日ノ川、江ノ川、高津川等ニシテ九州ニ於テハ遠賀川、筑後川、白川、緑川、球磨川、川内川等トス。臺灣ニ於テハ淡水河、大安溪、大突溪、濁水及ビ下淡水等トス。

北日本ノ水系。北海道ニテハ樺太山系分岐シテ東北、北日高ノ兩脈トナリ道ヲ東西ニ二分シ千島火山脈ハ道ヲ南北ニ別ツ。本州北日本ニ於テハ中央分水山系中央ヲ縦貫スルガ故ニ河川ハ何レモ日本海及ビ大平洋ニ注入ス。

太平洋面ニ注グモノハ北州ニ於テハ釧路川、十勝川ノ兩川トス。本州ニ於テハ馬淵川、富士川、北上川ニシテ其ノ源ハ概ネ北上山系ニ發シ阿武隈川ハ阿武隈山脈ヨリ發ス。北上、阿武隈ノ兩川ハ中央分水、外帶南山脈ノ間ニ横ハリテ所謂奥羽ノ平野ヲナス。關東八州ノ平原ニハ利根川其ノ大部ヲ灌溉シ西ニハ隅田川、多摩川及ビ馬入川アリ東ニハ那珂川、鬼怒川アリテ皆ナ太平洋ニ注入ス。

日本海ニ注グモノハ北海道ニ於テハ天鹽川、石狩川、後志川等ニシテ本州ニ於テ

ハ能代川、御物川、最上川、荒川、阿賀川、信濃川等トス。  
今茲ニ北海道、本州、四國、九州、臺灣ノ各島中ニテ運輸交通ノ便、灌溉ノ利ヲ有スル  
川名ヲ左ニ表出スレバ

北海道

太平洋面ニ注グモノ……………十勝川。釧路川等。  
日本海面ニ注グモノ……………石狩川。天塩川等。  
太平洋面ニ注グモノ……………北上川。阿武隈川。利根川。富士川。

本州

瀬戸内海ニ注グモノ……………淀川。東西兩大川。太田川等。  
日本海ニ注グモノ……………能代川。御物川。最上川。阿賀川。  
信濃川。神通川。射水川。江ノ川等。

四國

太平洋面ニ注グモノ……………渡川。仁淀川。吉野川等。  
太平洋面ニ注グモノ……………大淀川。五箇瀬川等。

九州

瀬戸内海ニ注グモノ……………大野川等。  
日本海ニ注グモノハ……………筑後川。川内川。球磨川等。  
臺灣支那海ニ注クモノ……………大甲溪。淡水河。濁水溪等。

湖沼。湖沼ノ種類ハ種々アレドモ大別スレバ火山ノ舊噴火口ニ水ノ溜リテ湖  
沼トナリシモノ、地盤ノ隆起ニ因リテ凹所ニ水ヲ湛ヘタルモノ又ハ海岸ニ打寄セ  
タル土砂縁ヲ造リテ湖沼トナリシモノトノ三種トナスコトヲ得ベシ。我が國ニ於  
テハ湖沼ノ數甚ダ多ク又其ノ種類モ非常ニ多シ其ノ重ナルモノヲ掲グレバ五色  
沼、蘆湖、恐山湖、八郎潟、大池、伊香保沼、手賀沼、印幡沼、霞浦、猿間湖、中海、猪苗代湖、北浦、小  
河原沼、宍道沼、屈茶路湖、十和田湖、風連沼等ナリトス。其ノ最大ナルモノハ琵琶湖  
ニシテ周圍六十里餘アリト云フ。此等モ亦河川ト等シク運輸交通ノ便ヲ助クル  
ト僅少ニアラズ。

平野。平野ハ灌溉交通ニ便利ナルガ故ニ商工業盛ニ行ナハレ人類ノ文化又急  
ナリ。平野ハ土地肥沃ナルガ故ニ五穀菜蔬盛ニ生育ス。我國ニハ廣大ナル平野  
ハ稀ナレトモ稍々大ナルモノハ關東平野ニシテ關八州ニ跨リ四方四五十里ニ亘  
ルト云フ。之レニ次グヲ畿内ノ平野トシ畿内五ヶ國ニ亘リテ商工業ノ盛ナル都  
府夥多其ノ内ニアリ。其他石狩平野、阿武隈平野、濃尾平野、讃岐平野、筑紫平野、臺北  
平野、臺中平野等ハ名アル平野ナリ。

近海



海流。陸地ハ海ト接近スルガ故ニ海水ノ性質位置等ニ依リ種々ノ差ヲ生ス。海流ニハ暖流寒流ノ二種類アリテ地球上處々ニ流ル。暖流ノ流ル、地方ハ氣候暖ニシテ寒流ノ流ル、地方ハ氣候寒シ。而シテ海水ハ常ニ運動シテ止マズ例ヘバ熱帯地方ノ海水ハ太陽ノ爲メニ熱セラレテ輕ク浮キ上リ南北ノ方向ニ流ル。然ル時ハ寒帯ノ海水ハ其ノアトヲ埋メントテ熱帯ノ方向ニ流レ行キテ終始循環運動セリ。我ガ近海ニハ日本海流(黒潮)及ビ對馬海流ノ二暖流ト千島海流(親潮)及ビ樺太海流リマン海流ノ三寒流トアリ。

暖流。日本海流ハ一名黒潮トモ稱シテ深藍色ヲ呈ス特ニ伊豆七島ノ邊ヲ流ルルトキハ一層能ク其ノ色ヲ顯ハスガ故ニ黒瀬川ノ稱サヘアリ。扱テ此海流ノ起リヲ尋ヌルニフキリピン群島ノ呂宗ト臺灣島トノ間ニ起リテ臺灣ノ東ヲ北流シ琉球諸島ニ至リテ二派ニ分ル其ノ本流ヲ稱シテ日本海流ト稱シ支流ヲ對馬海流ト呼ブ。夫レヨリ本流ハ琉球諸島ノ東ヨリ九州四國及ビ本州ノ南岸ヲ過ギ下總ノ犬吠岬邊ヨリ東北ニ方向ヲ變ジテ北亞米利加ノ方向ニ流レ去ル。對馬海流ハ朝鮮海峽ニ向ヒ對馬ノ沿岸ヲ流レテ日本海ニ入り一ハ津輕海峽ヲ過ギテ太平洋ニ其ノ痕跡ヲ没シ他ノ一ハ宗谷海峽ヲ過ギテオコソク海ニ入りテ混ス。

寒流。北方ヨリ來タル寒流ハ三アリテ親潮ハ其ノ一ナリ。親潮ハ千島海流トモ稱シテ東察加半島ノ東西兩岸ヨリ起リ千島列島ノ間ヲ流レ北海道ノ東南岸及ビ本州ノ東岸ニ沿ヒテ金華山附近ニ於テ暖流ト合シテ遂ニ其ノ跡ヲ失フ。樺太海流ハ樺太島ノ東ヲ南ニ進ミテ宗谷海峽ヲ通過シ對馬海流ニ會ヒテ其ノ跡ヲ絶ツ。リマン海流ハオコソク海ノ西北部ニ其ノ源ヲ發シテ亞細亞大陸ノ東岸ニ沿フテ南進シ朝鮮海峽ヲ過ギ黃海ニ入りテ臺灣海峽ニ達ス。

潮汐。潮汐トハ日月ノ引力ニ依リテ六時間毎ニ海水ノ干満スル運動ヲイフモノトス。而シテ潮流ノ緩急ト海水ノ昇降ノ差ハ船舶ノ碇泊ト其ノ航進トニ大關係ヲ有スルモノニシテ特ニ注意ヲ要ス。我ガ國ノ沿岸ハ表日本ト裏日本トニ於テ潮汐ノ昇降ノ度ニ大差アリ。日本海ニ於テハ平均十二尺許ニ過ギザレドモ太平洋ニ於テハ平均七十八尺ニモ達ス。瀬戸内海ニ於テハ明石海峽鳴戸海峽下ノ關海峽ヨリ潮汐進入シテ潮流非常ニ急激ニシテ汽船スラ進行ニ苦シムコトアリ。

海面及ビ海底。我ガ國ノ近海ノ海面及ビ海底ヲ觀ルニ國際上ノ慣例ニ係リ海岸ヨリ六哩以内ハ其ノ國ノ領海ナレバ我ガ國ノ範圍ハ陸地ノ面積貳万七千餘方



里ヨリ著シク大トナル。千島ノ東方タスカロラ海床ノ如キハ二万八千餘尺ニ達シ駿河灣ノ如キハ六千尺ヲ超ヘ鳴門海峡ノ如キ六百尺ニ達スル所モアリ大凡ハ百尺至乃四百尺許ニシテ海底アマリ深カラズ。夏季ハ何レモ穏カニシテ風波起ラズ航海至テ便利ナリ。而シテ北州近海ハ霧深ク特ニ冬季ハ氷結シ極メテ不便ナリ。臺灣海峽ハ夏季ハ稍々静ナレドモ概ネ風波強ク日本海ハ冬季風波荒クシテ航海甚ダ至テ危険ナリトス。

## 氣候

氣温。我が國ハ南方一部ハ熱帶ニ入り北方ハ寒帶ヲ距ルコト遠カラズ國ノ大部分ハ北温帶中ニ位シテ繞ラスニ四面海ヲ以テスルガ故ニ氣候極メテ温和ナリ。全年ノ平均温度ハ攝氏ノ十二度ニシテ寒暑共ニ劇烈ナルコト稀ナリトス。サレド我が國ハ地形南北ニ延長セルガ故南日本ト北日本トノ間ニハ寒暑ノ差非常ナリ。最寒ノ地北州ノ東部及ビ中部ニテハ零下四十一度ニ降り最熱ノ地臺灣南部ノ地ハ非常ノ高温ニ達ス。如斯土地ノ氣候ハ土地ノ南北ヨリテ異ナルノミナラズ又海流ノ爲メニ最モ著シキ影響ヲ受クルモノトス。

風。風ハ氣壓ノ均一ナラザルヨリシテ空氣流動スル爲メニ起ルモノナリ。我

ガ國ニ吹ク風ハ夏ハ東南風冬ハ西北風多シ。或ガ國ハ東北ニ亞細亞大陸東南ニ太平洋等ヲ控ユルガ故風ハ重ニ此等ノ方ヨリ吹キ來ル。詳言スレバ夏ハ陸地熱スル故ニ海風太平洋ヨリ東南風又ハ南風ヲ送り冬ハ反對ニ陸地冷エ海面温度ヲ有ツ故ニ亞細亞大陸ヨリ北風又ハ西北風ヲ送り來タルナリ、冬ノ風ハ強烈ニシテ日本海ハ激波高ク舟行甚ダ危シトス。又九月ニハ二百十日又ハ二百廿日等ト稱シテ南洋ヨリ大風吹キ來タリ大雨ヲ降ラス。

雨雪。我が國ハ四面海ニ圍マル、故ニ海ヨリ濕氣ヲ受クルコト多ク又暖流流レテ海水ヲ暖メ水蒸氣ヲ起スコトヲ助ケ南風ハ多クノ蒸氣ヲ送ル加之高山其ノ中ニ聳ユルガ故雨雪ノ量甚ダ多シ。歐洲ノ如キハ其全年ノ雨量ハ我が國ノ夏季ノ雨量ニモ及バザルナリ。我が國中雨雪ノ最モ多キ所ハ臺灣ノ東方九州ノ南東部四國ノ南部ヨリ紀伊ニ至ル地方ニシテ加賀能登越中ノ日本海沿岸モ亦多シ。最モ少ナキハ瀬戸内海ノ邊本州ノ北部及ビ北海道等ノ地方トス。毎年六七月ニハ梅雨トテ一般ニ久シク降雨續クコトアリ。深雪ヲ以テ有名ナルハ新潟縣下ノ高田トス。

## 天産

植物。日本ハ熱温寒ノ三帯ニ跨ガルガ故ニ三帯ノ植物兼存ス。且ツ雨多ク地味肥エ高山聳エ海洋四圍ヲ繞ラスガ故ニ植物ノ天産ハ至テ多ク且ツ珍奇ナルモノ夥シ。臺灣琉球小笠原諸島等ハ熱度高キ故印度阿弗利加等ノ如キ樹木繁茂シ榕樹椰樹蘇鐵芭蕉等ヲ生ジ本州ノ地ニ於テハ梅桃櫻等ノ花樹サテハ松柏檜杉櫻樅等ノ美ナル樹木等ヨリ棉甘藷等ニ至ルマテ盛ニ生長シ北海道ニハ榲桲木偃松等ノ植物盛ニ繁茂ス。

動物。動物ノ種類ハ植物ノ數多ナルニ及バズ。是レ我ガ國ハ島國ナレバ大ナル獸ノ棲息スベキ土地ナキニ因ルナリ。牛馬兔狐狸猫犬猿熊狼等ハ最モ普通ナル陸動物トス。海ニハ鯛鯉鮪鱒鯨鮫等ヲ産ス。動物分布ヲ見ルニ判然タル區域ヲ立ツルコト能ハザレドモ南北ニヨリテ自カラ差異アルガ如シ。南方ニ於テハ九州ノ南端琉球等ニハ毒蛇毒虫猪鹿兔狐等ノ類ヲ産シ四國ハ有名ナル猿ノ產地ナリ。北方ニ在リテハ熊狼等ヲ産出ス。海産物ニ於テハ日本海ト太平洋トニ稍其ノ性質ヲ異ニス。太平洋ノ黒潮ニハ牡蠣鰻鯉鮪等ヲ産シ日本海ニハ烏賊鯛類ヲ産ス。殊ニ千島群島ハ海獸及ビ赤鯮等ニ有名ナリ。

礦物。我ガ國ハ地質ノ變化多キガ故礦物ノ種類至テ多シトス。就中銅ハ其ノ

性質ノ善良ナルコト宇内第一ト稱セラレ下野ノ足尾伊豫ノ別子等ヨリ産出ス。石炭ハ北海道九州ノ西北部及ビ常陸磐城等ヨリ産シ安賀母尼ハ伊豫ヨリ出ヅ。硫黄ハ阿蘇火山脈及ビ霧島帯ノ火山ヨリ産シ且ツ千島帶富士帶等ノ火山ヨリ許多ノ産出アリ。此ノ四種ハ盛ニ外國ニ輸出セララル。金ハ薩摩佐渡羽後岩代陸前但馬甲嶽等ニ産シ銀ハ羽後陸中佐渡但馬等ノ地ニ産ス。其他鐵鉛錫花崗石石油寶石等各地ニ産出ス。

民族

本邦ノ住民大部分ハ所謂大和民族ニシテ言語風俗思想ヲ一ニシ上ニハ萬世一系ノ天皇ヲ戴キ忠君愛國ノ精神ニ富ミ彼ノ敷島ノ大和心ヲ人間ハ朝日ニ匂フ山櫻花ハ實ニ好個ノ思想代表者ナリ又孝ヲ盡クシ儉ヲ持シ文ヲ好ミ武ヲ尙ビ高尚優美ノ氣風ヲ存セリ其種族ハ概ネ左ノ如シ

大和民族 四千六百萬  
支那民族 三百萬人

アイヌ民族 一萬千人  
臺灣民族 十三萬余人

人口

帝國ノ人口ハ實ニ五千萬人ニ近クシテ中畿内、四國ノ一部、關東、澁尾ノ平野ハ人口最モ稠密ナリ又奥羽、北海道、樺太、小笠原島等ハ最モ稀少ノ處ナリ今總人口ヲ總面積ニ比スルニ一方里内ノ住民一千七百人ニ當リ又全國ノ戶數ニ比スレバ一戸平均五人強トナルナリ。

我國人口數ハ世界各國ノ人口中第六位屬地ヲ合セタル全領ノ人口ヲ比較スレバ第七位ヲ占メ密度ハ實ニ第四位ヲ占ム

### 教育

我國ハ維新后文運ノ發達ト共ニ教育モ大ニ勃興シ現今ニ於テハ如何ナル寒村僻地ト雖モ小學校ノ設置アラザルナク我子弟ハ從來尋常小學四ヶ年ノ課程ヲ修了スベキ義務ヲ有セシガ今義務教育年限ヲ延長シテ六ヶ年トナセリ又各府縣ニハ中學校、高等女學校及ビ各種實業學校アリテ普通教育ヲ授ケ七個ノ高等學校ハ大學ニ進ムノ豫備ニ設ケラレ其他各種專門學校ノ設ケアリテ教育ノ事業殆ンド完キニ至レリ。即チ教員ノ養成ニハ高等師範學校、府縣師範學校、臨時教員養成所アリ海陸軍將校養生ニハ海陸軍大學校、海軍兵學校、機關學校、陸軍士官學校、陸軍幼年學校等アリ貴族ノ養成ニハ學習院アリ其他商業、工業、農業、醫業、美術、音樂、語學及

ビ盲啞ノ各專門學校ヲ初メ私立諸學校アリ。

### 宗教

本邦ノ住民ハ信教ノ自由ヲ有シ現時行ハル、宗教ハ神道、佛教及ビ基督教ナリ。神社ハ祖宗ノ威靈及ビ國家ニ勳功アリタル人ヲ祀ル其數實ニ五萬余アリテ之ヲ神宮、官幣社、國幣社、府縣社、郷社、村社等ニ別ツ。

神道ハ古來ヨリ我國ニ行ハレシモノニシテ神習教、大社教等ノ數派ニ別ル。

佛教ハ古來幾多ノ盛衰アリタレドモ皇室ノ保護ト名僧ノ輩出トニヨリテ人民ノ歸依スルモノ最モ多ク本邦ニ於ケル最盛ナル宗教ニシテ其信徒全國ニ普シ。

寺院ノ數ハ七萬余ニシテ十二ノ宗派ニ別ル即チ眞宗、淨土宗、曹洞宗、黃蘗宗、臨濟宗、日蓮宗、融通念佛宗、天台宗、眞言宗、時宗、法相宗、華嚴宗等ナリ。

基督教ハ後奈良天皇ノトキ初テ我國ニ來リ現時天主教、希臘教及ビ新教ノ三大派ニ分レ漸次信者ヲ増ス。

### 政治

我が大日本帝國ハ萬世一系ノ天皇之ヲ統治シ給フ所ニシテ君臣ノ分確定シ實ニ萬國其比ヲ見ザル國體ナリ。

政體ハ元來君主專制ナリシガ叙聖文武ナル 今上天皇陛下國家永久ノ計ヲ立テ給ヒテ明治二十二年憲法ヲ發布シ給ヒテ東洋唯一ノ立憲君主政體トナレリ。天皇ハ國ノ元首ニシテ立法行政司法ノ大權ヲ總攬シ給ヒ憲法ノ規定ニヨリテ之ヲ行ヒ給フ。

國務大臣ハ天皇大權ノ行使ニ付キ之ヲ輔弼シ其ノ責ニ任ス。樞密願ハ天皇ノ諮詢ニ應ヘ重要ノ國務ヲ審議ス。

帝國議會ハ立法ニ協賛スル機關ニシテ貴族院ト衆議院トヨリ成リ法律ノ外豫算決算等ヲ審議ス貴族院ハ皇族及ビ公侯爵ノ世襲議員伯子男爵ノ互選議員勅選議員及ビ多額納稅議員トヲ以テ組織シ衆議院ハ國民ノ選出スル議員ヨリ成ル。

行政ハ官治ト自治トヲ併用シ官治ニハ中央ニ外務内務大藏陸軍海軍司法文部農商務遞信ノ九省ヲ分置シ各省大臣ハ次官局長等ヲ率イテ各部ノ行政事務ヲ統轄ス各省大臣ノ外更ニ内閣總理大臣アリ各部ノ統一ヲ司ル而シテ内閣總理大臣及各省大臣ハ内閣ヲ組織ス。地方ニハ府縣知事之ガ長官トシテ其地方ノ行政事務ヲ管ス知事ノ下ニ局長アリ各地方ノ行政ヲ司ル。其他北海道ニハ長官ヲ臺灣ニハ總督ヲ樺太ニハ長官ヲ置キテ全島ヲ統轄セシム。自治行政ハ自治體之ヲ司

ル市町村郡府縣ハ自治體ノ重ナルモノナリ。

司法ハ大審院控訴院地方裁判所區裁判所等ノ裁判所之ヲ掌リ共ニ訟ヲ聽キ國法ヲ明ニス別ニ行政裁判所アリテ行政官廳ノ違法處分ニ關スル訟ヲ斷ス。以上ノ外宮内省ハ專ラ帝室ノ事ヲ奉掌シ。會計検査院ヲ置キテ財務ヲ監督セシム。

兵 備

我國ノ兵備ハ陸軍及ビ海軍ヨリ成リ大元帥陛下之ヲ統率シ給フ帝國臣民タル男子ハ滿十七才ヨリ滿四十才ニ至ルマデ凡テ兵役ニ服スルノ義務ヲ有ス。兵役ノ種類ハ常備(現役)豫備(後備)補充國民ノ四種トシ補充國民トモ第一第二種ニ分ル

兵役ノ種類及ビ年限

常備兵役	現役	陸軍	三年
	海軍	四年	
豫備	陸軍	四年	四ヶ月
	海軍	三年	三年

後備兵役.....五年

（ニテ年々一ヶ月休）

第 四 大 阪	第 三 名 古 屋						第 二 仙 臺				第 一 全			
	第 七 大 阪		第 三 十 津		第 五 名 古 屋		第 二 十 五 山 形		第 三 仙 臺		第 二 全		第 一 全	
	第 七 十 山	第 八 大 阪	第 五 十 一 津	第 三 十 三 名 古 屋	第 六 十 八 岐 阜	第 六 名 古 屋	第 三 十 二 山 形	第 四 仙 臺	第 六 十 五 若 松	第 二 十 九 仙 臺	第 五 十 七 佐 倉	第 三 東 京	第 四 十 九 甲 府	第 一 全

補充兵役  
 陸軍 第一補充 七年五月  
 第二補充 一年四月

海軍……………一年

國民兵役第一國民兵及び第二國民兵。  
 陸軍、我が國ヲ十八師管ニ分チ各師管ニ師團ヲ置キ外ニ近衛師團アリヲ兵種ヲ歩兵、騎兵、砲兵、工兵、輜重兵ニ分チ尙ホ他ニ憲兵、屯田兵アリ、一師團ハ通常歩兵二旅團、騎兵一聯隊、野戰砲兵一聯隊、工兵一大隊、輜重兵一大隊ヨリ成リ其兵數平時ハ凡ソ一萬人ナリ。

陸軍配置表(歩兵)

近 衛 東 京	師 團	所 司 任 令 地 部	旅 團		所 司 任 令 地 部	聯 隊	所 司 任 令 地 部
			近 衛 第 一	近 衛 第 二			
東 京	東 京	東 京	近 衛 第 一	近 衛 第 二	東 京	東 京	東 京
			全	全	全	全	全

第十一		第十				第九				第八			
普通寺		姫路				金澤				弘前			
第十		第二十		第八		第三十一		第六		第十六		第四	
徳島		福知山		姫路		富山		金澤		秋田		弘前	
第六十二	第十二	第三十九	第二十	第四十	第十	第六十九	第三十五	第三十六	第七	第五十二	第十七	第三十一	第五
徳島	丸龜	姫路	福知山	鳥取	姫路	富山	金澤	鯖江	金澤	弘前	秋田	弘前	青森

第七				第六				第五							
旭川				熊本				廣島							
第十四		第十三		第三十六		第十一		第二十一		第九		第三十二			
全		旭川		鹿兒島		熊本		山口		廣島		和歌山			
第二十八	第二十七	第二十六	第二十五	第六十四	第四十五	第二十三	第十三	第七十一	第四十二	第二十二	第十一	第六十一	第三十七		
全	全	旭川	札幌	都城	鹿兒島	全	熊本	廣島	山口	松山	徳島	和歌山	大阪		

第十八		第十七		第十六				第十五																			
久留米		岡山		京都				豊橋																			
第二十三		第三十四		第三十三		第十九		第十八		第二十九		第十七															
大村		松江		岡山		京都		敦賀		静岡		豊橋															
第五十五		第四十六		第六十三		第二十一		第五十四		第四十一		第五十三		第三十八		第十九		第九		第六十七		第三十四		第六十		第十八	
佐賀		大村		松江		濱田		岡山		福山		奈良		京都		敦賀		大津		濱松		静岡		全		豊橋	

第十四		第十三		第十二																							
宇都宮		高田		小倉																							
第二十八		第二十七		第二十六		第十五		第三十五		第十二		第二十二															
宇都宮		水戸		高田		新發田		福岡		小倉		善通寺															
第六十六		第十五		第五十九		第二		第五十八		第五十		第三十		第十六		第二十四		第十四		第七十二		第四十七		第四十四		第四十三	
宇都宮		高崎		宇都宮		水戸		高田		松本		村松		新發田		福岡		小倉		大分		小倉		高知		善通寺	

第二十四		久留米	第四十八	久留米
第五十六		全		

備考、茲二十八師團ヲ掲グト雖モ從來ハ十二師團ニ過ギズシテ爾餘ハ近頃ノ新設ニ係リ兵營建築中ニアル者多シ地方誌中ニ掲グル者ハ從來既存ノ者ニ限レリ故ニ本表ト同ジカラザル者アリ讀者諒焉。

此他臺灣ニハ混成旅團三個アリ、南滿州ニハ鐵道守備隊アリ。要塞砲兵ハ横須賀、由良、下ノ關、吳、佐世保、舞鶴、函館、ニ警備隊ハ對馬、沖繩等ニ駐在ス。

參謀本部ハ國防及ビ用兵ノ事ヲ司ドリ教育總監部ハ陸軍教育ノ齊一進歩ヲ圖ル。

海軍 全國(臺灣ヲ除ク)ハ海岸及ビ海面ヲ四海軍區ニ分チ横須賀、佐世保、吳、舞鶴ノ四軍港之ヲ管ス軍港ニハ鎮守府ヲ置キ之ニ軍艦ヲ附屬セシメ常ニ其海區ヲ守衛シ並ニ軍艦ノ製造兵員ノ訓練等ヲ司ラシム。

海軍配置表

海軍區 軍 港 所 管

第一 横須賀 横須賀鎮守府

第二 吳 吳鎮守府

第三 佐世保 佐世保鎮守府

第四 舞鶴 舞鶴鎮守府

此他關東州旅順口ニモ鎮守府アリ旅順鎮守府ト云フ。

海軍軍司令部ハ國防及ビ用兵ノ事ヲ掌ドリ海軍教育本部ハ海軍教育訓練ヲ監督ス。

而シテ我が軍艦ハ戰闘艦、巡洋艦、海防艦、砲艦、驅逐艦等ヲ合セテ七十餘隻其總噸數四十萬噸アリ外ニ水雷艇凡ソ八十隻アリ。

我が條約國

現時我が國ト通商條約ヲ結ベル國ハ合計二十三個國ニシテ其國名次ノ如シ

亞細亞ノ部 清國、シヤム、

歐洲ノ部 英吉利、佛蘭西、澳太利、匈牙利、露西亞、獨乙、白耳義、伊太利、西班牙、

牙、ポルトガル、イスパニア、スウイス、デンマルク、オランダ、



スウイーデン、ノルツエー、ギリシア。

亞米利加ノ部 北アメリカ合衆國、メキシコ、ペルー、ブラジル、アルゼン

チナ。タリ

亞非利加ノ部 コンゴ王國。

### 生産業

### 農業

古來瑞穂國ノ稱アル我國ハ農ヲ以テ國ノ本トナシタレバ比較的農業最モ發達シ國民ノ大半ハ皆此業務ニ從事ス然レトモ耕地ハ五百萬町歩ニシテ全面積ノ一割五分強ニ過ギズ且ツ耕作ノ方法モ未タ幼稚ニシテ大ニ改良發達ヲ計ルベキモノ多シ。其生産物ハ米ヲ第一トシ蔬菜、甘蔗、茶等之ニ次グ。

米ハ平均年額四千余萬石ニシテ新潟縣最モ多ク千葉、兵庫、福岡、愛知ノ諸縣之ニ次グ其品質ノ佳良ナルハ熊本、富山ノ諸縣ナリ其他臺灣ハ品質劣レドモ毎年二回ノ收穫アリテ凡ソ四百余萬石ヲ産ス然レドモ近年人口増加其他ノ原因ニヨリ米ノ需要甚ダ多ク外國米ノ輸入年々増加ノ傾キアリ。

麥ノ産額ハ凡ソ二千萬石ニシテ埼玉縣最モ多ク茨城、愛知ノ二縣之ニ次グ茶ノ産額ハ静岡最モ多ク京都府及ビ三重縣之ニ次ギ其輸出高凡ソ八百萬圓ニ達ス其他臺灣ノ紅茶及ビ烏龍茶モ亦其産額少ナカラズ。

其他煙草、豆類、綿、麻、藍等ハ我國主要ノ農産品ナリ。

養蠶ハ本邦生業ノ最モ主要ナルモノニシテ東山道ノ諸國多ク之ニ從事ス爾ハ長野縣ヲ第一トシ群馬、埼玉、福島ノ諸縣之ニ次ギ蠶糸ノ輸出高ハ年々六千萬圓ニシテ本邦輸出品中ノ第一位ヲ占ム。

砂糖ハ未ダ内地産ヲ以テ需要ヲ充ス能ハズ毎年多額ノ輸入アリ本邦製造地トシテハ香川、鹿兒島ノ二縣最モ盛ニシテ臺灣ニハ多量ノ産額アルモ製造機關不完全ニシテ未ダ充分産出スル能ハズ。

牧畜業。牧畜ハ最モ有望ナル事業タルニ關ラズ本邦ニ於テハ最モ不發達ノ生業ニシテ馬ノ現在數ハ凡ソ百五十余萬頭ニシテ鹿兒島、巖手、福島ノ諸縣最モ多ク飼養ス牛ハ百二十余萬頭ニシテ中國及ビ九州ノ諸縣ニ於テ盛ニ飼育セラル。

豚ハ主トシテ琉球及ビ臺灣ニ多ク家禽ハ常陸下總最モ盛ニシテ鶏卵ハ近時其需要ノ増加ニヨリ年々百萬圓以上ヲ輸入スルニ至レリ。

鑛業

鑛業ハ近時大ニ發達シ其產物中石炭、銅、硫黃最モ多ク銀、金、鐵、石油、安質母尼、鉛等之ニ次グ。

石炭ハ我が鑛産中最モ主要ナルモノニシテ其產殆ソド七百萬噸其價格二千三百萬圓ニ達セリ其產地ハ九州北部ヲ第一トシ北海道之ニ次ヤ佐賀、長崎、福島ノ三縣亦之ニ次グ。

銅ハ秋田、枋木ノ二縣最モ多ク愛媛縣之ニ次ヤ其額四千餘萬斤其價格千五百萬圓ニ達セリ。

硫黃ハ北海道ヲ第一トシ岩手、秋田之ニ次グ。金ハ北海道ヲ第一トシ鹿兒島縣及ビ新潟縣之ニ次グ。銀ハ秋田縣最モ多ク岐阜、兵庫ノ諸縣之ニ次グ。

鐵ハ最モ有用ナル鑛物ナレドモ我が國ノ產額ハ甚ダ少ク僅ニ需要ノ三割ヲ供給スルニ過ギズ其主ナル產地ハ岩手縣、島根縣等ナリ。

石油モ又我產額甚ダ少ナク年々巨額ノ輸入ヲ仰グ。產地トシテハ新潟縣第一ナリ。

林業

山林ハ主産トシテ木材、薪炭ヲ出シ副産トシテ茸類、樟腦等ヲ與フル等直接ノ効用アルノミナラズ又氣候ヲ調和シ水源ヲ涵養シ風景ノ保存等間接ノ効用又甚ダ大ナリ從テ我が政府ハ山林濫伐ヲ嚴禁シ我が内地ヲ十六大林区ニ別テ國有林ノ保管及ビ利用ヲ掌ラシメ又林業ノ發達ヲ計レリ。

我が國ハ山岳多ク氣候樹木ノ繁殖ニ適スルヲ以テ山林到ル所ニアリ就中木曾ノ檜林、吉野及ビ秋田ノ杉林ヲ以テ最トナシ日本ノ三大美林ト稱ス。

水産業

我が國ハ地形上水産ニ富メルコトハ勿論ニシテ其種類ノ多キコト其量ノ大ナルコト世界中其比少ナシ然レドモ漁業者ノ少キト漁具ノ不完全ナルト遠洋航海ヲナササル等ニテ其產額ノ多カラザルト惜ムベキ事ナリ。

產地トシテハ北海道第一位ヲ占メ、千葉、山口、静岡、長崎ノ諸縣之ニ次ヤ產物トシテハ鱈ヲ第一トシ、鯉及ビ鯛之ニ次グ、殊ニ千島列島附近ハ歐洲ノノルウエー海岸北米ノニューフランド海岸ト共ニ世界三大漁場ト稱セラル總水産價格ハ凡ソ六千萬圓ニシテ北海道ノミニテモ實ニ一千五百萬圓ヲ産ス。樺太モ亦屈指ノ漁場ナリ。

製鹽ハ沿海諸國ニ盛ニ行ハルレドモ其最モ盛ナルハ瀬戸内海沿岸地方ニシテ製鹽額ハ六百余萬石ニシテ山口縣第一位ヲ占メ香川兵庫ノ諸縣之ニ次グ。

### 工業

古來美術國トシテ誇レル我が國ハ美術的工藝ニ於テ頗ル進歩發達ヲナシ夙ニ精功品ヲ製出セリ然レドモ從來ハ多ク規模小ニシテ手工盛ナリシガ近時歐米各國ノ器械方法ヲ採用シ紡績製糸等大ニ見ルベキモノアルニ至レリ且ツ我が國ハ石炭ト水力トニ富ミ又東洋及ビ南洋交通ノ衝ニ當リ自由ニ原料ヲ取り得ベク我が國ノ工業ハ將來益々有望ナリ。

工業品中ノ主要ナルモノハ紡績織物製紙陶器漆器燐寸製造等ナリ。

紡績ハ實ニ綿糸三千五百萬貫ヲ製造シ輸入ヲ防止スルノミナラズ盛ニ清韓其ノ他ノ諸國へ輸出スルニ至レリ產地トシテハ大坂ヲ第一トシ東京岡山兵庫愛知三重ノ諸縣之ニ次グ。

織物ハ近年最モ發達シ其產地ハ京都ヲ第一トシ緞子縹子等アリ群馬縣ノ桐生伊勢崎ノ絹織物之ニ次ギ其他福井ノ羽二重愛知ノ二子織、絹木綿亦多シ。紙類ハ土佐美濃ノ日本紙ヲ初メ東京大阪神戸ノ西洋紙其主ナルモノナリ。

燐寸ハ主要ナル輸出品ノ一ニシテ其產地ハ兵庫ヲ第一トシ大阪愛知之ニ次グ。陶磁器ハ古來ヨリ我名産ノ一ニシテ愛知ヲ第一トシ佐賀京都石川等之ニ次グ。漆器ハ本邦固有ノ特産ニシテ世界各國ノ及ブ所ニアラズ其產地トシテハ和歌山第一位ヲ占メ京都静岡石川福島琉球等之ニ次グ。蠶表類ハ岡山廣島大分ノ諸縣ヨリ盛ニ製出サレ殊ニ花菱ハ近年非常ニ發達シ年々多額ノ輸出ヲナス。

銀銅器ハ未ダ其製造盛ナラズ又發達セズ其產地ハ京都岐阜石川盛岡等ナリ。

酒類ハ兵庫縣ヲ第一トシ福岡縣大阪府之ニ次グ。

醬油ハ千葉縣ヲ第一トシ兵庫香川ノ二縣之ニ次グ。

### 商業

我が國ノ商業ハ古來武士道ヲ重ンジ金錢ヲ輕ンジタルヲ以テ自然ニ商業ヲ輕ンジ士農工商ト稱シ商人ヲ最下等ニ置キタルヲ以テ商人ハ公德ヲ欠キテ恥ヅルコトナク又卑屈ニ流レ商業微々トシテ振ハズ。然ルニ維新後形勢ノ變化交通ノ至便諸外國ト通商條約ノ結果漸次信用ヲ重ンジ公德ヲ尙ビ内外ノ商業漸ク隆盛ニ趣ケリ。

然レドモ商業國トシテハ遂ニ他ノ諸文明國ノ下位ニアリ概嘆ノ至リナラズヤ吾人二十世紀ノ青年ハ大ニ信用ヲ重シシ實業ヲ愈々隆盛ナラシメ所謂平和ノ戰ニ勝利ヲ占メ富國強兵ヲ務メザルベカラズ。

内國商業ハ東京及ビ大阪ヲ中心トシテ小樽、函館、仙臺、名古屋、金澤、京都、徳島、廣島、福岡等之ニ次ギテ隆盛ナリ此等ノ市ニ於ケル重ナル取引品ハ米ヲ第一トシ酒、麥、茶、生糸、綿織物等ナリ。

現今我國ニ於テハ商業機關トシテ銀行及ビ商業會議所ヲ設ケ以テ金融ノ流通ヲ資ケ商業ノ發達ヲ計ル其中日本銀行ハ全國内ノ金融ヲ整理シ正金銀行ハ外國貿易上ノ機關ナリ其他日本興業銀行及ビ日本勸業銀行ハ東京市ニ農工銀行ハ各地方ニ臺灣銀行ハ臺北ニ北海道拓植銀行ハ札幌區ニアリテ各金融及ビ實業ノ發展ヲ資ク。

商業會議所及ビ諸取引所ハ各盛大ナル商業地ニ設ケラル。其他政府ハ博覽會共進會等ヲ開設シ又發明特許意匠、商標登錄實用新案ノ制ヲ布キ各實業學校等ヲ増設シ大ニ産業ノ改良發達ヲ圖レリ殊ニ近來ハ實業教育愈々隆盛ニ趣キ私立諸實業學校ヲ見ルニ至レリ。

### 外國貿易

貿易ノ盛衰ハ國家隆替人民ノ幸福ニ至大ノ關係ヲ有スルモノニシテ我外國貿易ハ日清戰後頓ニ増大シ日露戰爭後更ニ一大飛躍ヲ爲シ明治三十九年度ニ於ケル輸出入額ハ實ニ九億万圓ヲ超ヘタリ然レドモ悲哉輸入ハ常ニ輸出ニ超過シ且ツ貿易ノ多クハ外國商人ニ依リテ營マル。

主要ナル輸出入品數種ヲ下ニ示サン。(三十九年度統計)

#### 輸出之部

- 第一 生糸 一億一千萬圓
- 第二 綿糸 三千五百萬圓
- 第三 羽二重 三千二百萬圓
- 第四 銅 二千五百萬圓
- 第五 石炭 一千六百萬圓
- 第六 茶 一千萬圓

#### 輸入之部

- 第一 綵綿 八千一百万圓

- 第二 米 二千六百萬圓
- 第三 砂糖 二千三百萬圓
- 第四 器械類 一千八百萬圓
- 第五 石油 一千二百萬圓
- 第六 羅紗 一千一百萬圓

輸出入額ヲ國別スレハ亞米利加ノ一億三千萬圓、清國ノ一億一千萬圓ヲ主ナルモノトシ英國ノ六千五百万圓、英領印度ノ七千八百萬圓、獨乙ノ四千萬圓、佛國ノ三千萬圓、香港ノ三千萬圓等ハ其主ナルモノナリ。

貿易港

現今我貿易港ニハ下ノ三種アリ

第一、普通貿易港。普通貿易港ハ如何ナル物品ヲモ輸出入スルコトヲ得ルモノニシテ又碇泊船舶ハ帝國人民ノ所有タルト外國人ノ所有タルトヲ問ハザルナリ而シテ其港ハ

- 橫濱、神戸、大阪、函館、新潟、長崎(以上内地)
- 打拘、安平、淡水、基隆 (以上臺灣)

第二、特別輸出入港 特別輸出入港ハ帝國人民所有船舶ノ碇泊及ビ貨物ノ

載卸ヲ許スモ外國人所有ノ船舶ニハ一切許サザルモノトス 此ニ二種アリ

(a) 外國行先ヲ限ラザルモノ

- 清水港、四日市、濱田、境(鳥取)、敦賀、七尾、博多、唐津、口ノ津(以上内地)
- 舊港、蘇澳、鹿港、東石、東港、媽宮

(b) 外國行先ヲ限ルモノ

- 小樽、伏木(露領沿岸、サガレン及ビ朝鮮ノ三方面ニ限ル)
- 下關、嚴原、鹿見、佐須奈(只朝鮮ニ限ル)
- 那覇(支那ノミニ限ル) 宮津港(浦鹽ノミニ限ル)

第三、特別輸出港、特別輸出港ハ内國船ハ勿論外國人所有船舶ノ出入許サル、モ其輸出品ニ制限アリ即チ米、麥、粉、石炭、硫黃及ビ木材ニ限ル其ノ港ハ

- 小樽、室蘭、釧路、四日市、下ノ關、伏木、門司、博多、唐津、口ノ津、三角、

右ノ諸港ノ中最モ盛ナルハ橫濱及ビ神戸ニシテ橫濱ハ輸出ノ多額ナルコト我國第一ニシテ總輸出額ノ約五割ヲ占ム、神戸ハ輸入ノ多額ナルコト我總輸入額

ノ約五割ヲ占ム。

最近三年間ノ貿易額次ノ如シ

	輸出	輸入	輸出入合計
三十七年度	三億四千一百万圓	三億八千四百万圓	七億二千五百万圓
三十八年度	三億四千四百万圓	五億万圓	八億四千四百万圓
三十九年度	四億四千七百万圓	四億六千四百万圓	九億一千一百万圓

### 第二編 地方誌

#### 關東八州

關東八州トハ箱根以東八ヶ國ヲ總稱スルモノニシテ即東京、神奈川、埼玉、千葉、栃木、茨城、群馬ノ一府六縣ノ謂ナリ。

#### 東京府

東京府ハ關東平野ノ西南部ニアリテ東京灣ニ臨ミ區域東西ニ長クシテ東ハ利根川ノ分流ナリ江戸川ヨリ西ハ秩父山地ニ至リ地勢概シ平坦土地肥沃ニシテ農産物多ク多摩川殆ド府ノ中部ヲ貫流ス

本府ハ武藏ノ一部伊豆七島及小笠原島ヲ管シ府廳ハ東京ニアリ。

東京市ハ府廳及市廳ノ在ル所ニシテ東西三里南北四里人口百八十餘萬ヲ有スル東洋第一ノ大都ニシテ東部ニ隅田川ヲ帶ビ南ハ東京灣ニ面ス河上灣内ニハ大小汽船往來シ又市内ニハ電氣鐵道縱横ニ相通シ且ツ鐵道新橋、上野、飯田町、兩國橋、吾妻橋ヨリ各地ニ通スルヲ以テ所謂ル四通八達旅客貨物常ニ往來輻輳シ商業最モ盛ンナリ此ノ市ハ本邦ノ首府ニシテ宮城ハ市ノ中央ニアリ其周圍ニハ淺渠ヲ繞ラシ二重橋ハ正門ノ内外ニ懸リ門外ノ廣場ニ楠公ノ銅像立テリ。

城内ニハ内閣、宮内省、樞密院等城外ニハ國會議事堂、外務省、內務省、大藏省、司法省、陸軍省、海軍省、農商務省、文部省、會計検査院、大審院、控訴院、參謀本部、海軍司令部、近衛師團、第一師團司令部等ノ諸官衙及各國大使館、公使館アリテ頗ル美觀ヲ呈セリ。

此地ハ今ヲ距ル四百五十年前太田道灌始メテ城ヲ千代田ニ築キ其ノ後徳川家康幕府ヲ茲ニ開キテヨリ次第ニ繁昌シ明治元年詔シテ東京ト改メ次デ皇居ヲ茲ニ定メ給ヒシヨリ中央政府ノ所在地トシテ遂ニ今日ノ如ク本邦第一ノ都トナレリ。

本市ハ又學藝ノ中心ニシテ東京帝國大學、海陸軍大學校、學習院、高等師範學校、第

一高等學校、高等商業學校、高等工業學校等ノ諸官立學校、早稻田大學、慶應大學、日本女子大學等ノ諸私立學校及圖書館、博物館、動物園、植物園等アリテ一モ完備セザルハナシ。

全市ヲ十五區(麴町、神田、日本橋、京橋、芝、麻布、四谷、牛込、小石川、本郷、下谷、淺草、本所、深川)ニ分ツ更ニ地勢上山ノ手、下町ニ分ツ山ノ手ハ西北ニ位スル高燥ノ臺地ニシテ貴顯紳士ノ邸宅多ク下町ハ東南部ニ位スル底地ニシテ商工業盛ナリ日本銀行、勸業銀行、興業銀行、日本郵船會社、三菱、三井等ノ大會社大銀行此ニ在リ。

市内ニハ上野、淺草、日比谷、芝等ノ公園及向島、愛宕、團子坂ノ諸名所アリテ四時都人遊覽ノ地タリ。上野ニハ明治四十年ノ大博覽會ノ建物今尙存ス。靖國神社、日枝神社、龜井戸天神、淺草觀音、増上寺、泉岳寺等有名ナル神社佛閣アリ市外ニハ龜井戸、瀧ノ川、飛鳥山、大久保、小金井等ノ名所アリ。

物産ハ錦繪、袋物、淺草海苔ハ昔ヨリ名高ク近頃ハ綿糸、西洋紙、燐寸等ノ工業品ヲモ出シ殊ニ書籍ノ出版、學術上ノ器械製作ハ全國第一トス。

千住ハ人口一萬五千ヲ有シ有名ナル製絨所アリ王子ハ製紙ヲ以テ名高シ。八王子川ハ千住、新宿、板橋ト共ニ四宿ト稱セラレ人口二萬ヲ有シ繁盛ノ地ナリ。

子ハ東京ノ西ニ位シ甲州街道ノ要衝ニシテ人口三萬絹織物、製糸ヲ以テ名アリ。伊豆七島ハ伊豆ノ南ニ點々連続セル大島、利島、新島、神津島、三宅島、御倉島、八丈島ヨリ成ル。大島ハ本州ニ最モ近ク活火山三原山アリ住民ハ皆漁業ヲ専務トス。八丈島ハ本州ニ最モ遠ク八丈絹、八丈軸ヲ産ス、本島ト御倉島ノ間ニハ暖流流レ温水動物ニ富ム殊ニ鯉ヲ以テ名アリ。

小笠原群島ハ東京ヲ距ル五百餘哩八丈島ノ南ニアリテ父、母、兄弟、島等ヨリ成ル此ノ島ハ殆ド三百年前小笠原貞頼ノ發見セシ所ニシテ主要ナル物産ハ椰子、鳳梨、珈琲、蠟、龜信天翁等ナリ。

島廳ハ大島、八丈島、小笠原島ニアリ。

### 神奈川縣

神奈川縣ハ關東平野ニ屬シ西北ハ箱根及ビ小佛ノ諸山ヲ以テ静岡縣、山梨縣ニ界シ東ハ東京灣ニ南ハ相模灘ニ面シ三浦半島東南ニ突出シテ東京灣ト相模灘ヲ分ツ。

大山ハ中央ニ聳ヘ馬入川、酒匂川ハ縣内ヲ流レテ相模灘ニ注グ。

本縣ハ武藏ノ一部及ビ相模ヲ管シ縣廳ハ横濱ニ在リ。

横濱市ハ東京ヲ南ニ距ルコト七里半ノ所ニアル本邦第一ノ開港場ニシテ海陸ノ交通極メテ便ニシテ内外ノ船舶常ニ輻輳シ税關正金銀行各國領事館商館等アリ。此地ハ元一小漁村ニ過ギザリシガ安政六年ニ互市場トナリテヨリ頓ニ繁盛ニ赴キ今ヤ二十九萬ニ近キ人口ヲ有スルニ至レリ。川崎ハ市ノ北東ニアリテ有名ナル平間寺(川崎大師)アリ。

鐵道ハ大船ニ於テ分岐シ支線ハ鎌倉ヲ經テ横須賀ニ至ル本線ハ進ンデ藤澤大磯國府津ヲ經テ御殿場ニ至ル。小田原ハ箱根ニ通ズル電氣鐵道ノ要衝且熱海ニ至ル人車鐵道ノ起點ニシテ繁盛ノ地ナリ。

箱根山ハ有名ナル温泉場ニシテ塔澤宮下底倉堂島木賀蘆湯ヲ箱根七湯ト稱ス山上ニハ蘆ノ湖アリテ富士ノ山影湖水ニ映シ風光甚明媚ナリ。

鎌倉ハ源賴朝以來、幕府ノ舊跡ニシテ鶴岡八幡鎌倉宮建長寺圓覺寺大佛等ノ舊社寺アリ是ヨリ三浦半島ニ至レバ逗子横須賀等アリ横須賀市ハ我國五軍港ノ一ニシテ東洋第一ノ造船所アリ海軍鎮守府海軍機關學校ノ設アリ。此附近ニハ浦賀及金澤アリ浦賀ハ人口一萬五千ヲ有シ造船所アリ其東北ニ突出スル觀音崎ハ千葉縣ノ富津ト相接シ要塞ノ設ケアリテ東京灣ヲ防禦ス又南方ノ久里濱ハ米艦

來航ノ紀念地ナリ

三崎ノ附近ニハ東京帝國大學ノ臨海實驗所アリ

鎌倉ノ西方ニアル江ノ島ハ風景ノ美ヲ以テ稱セラレ其附近ニハ稻村崎龍口寺七里濱腰越等ノ古蹟多シ。大磯は海水浴場トシテ秦野ハ葉烟草産地トシテ共ニ有名ナリ。

埼玉縣

埼玉縣ハ東江戸川ヲ以テ千葉縣ト界シ北ハ群馬縣ニ西南ハ長野縣山梨縣東京府ニ接シ武藏ノ大部ヲ管ス西部ハ秩父ノ山地ナレドモ東部ハ平野連ナリ荒川之ヲ灌溉ス從テ農産多ク麥ノ産額ハ全國第一ナリ。

浦和ハ埼玉縣廳所在地ナレドモ人口少ク商業振ハズ熊谷ハ縣下第一ノ商業地ニシテ其ノ南方ニ川越アリ人口二萬六千織物甘藷ヲ以テ名アリ。大宮ハ奥州線中仙道線ノ分岐點ニシテ大宮公園官幣大社氷川神社アリ。

西部ノ秩父地方ハ石灰絹木材ノ産多ク大宮郷ハ其ノ中心ナリ。

千葉縣

千葉縣ハ利根川ヲ以テ北方茨城縣ト界シ所謂房總半島ヲ管ス利根川ハ源ヲ遠



ク上野ノ國ニ發シ關東平野ヲ貫流シテ銚子ニ至リ太平洋ニ注グ一名坂東太郎ト云ヒ流長七十餘里アリ。地勢概ネ平坦ニシテ農産多ク地方ニ有名ナル鋸山アリ其大平洋沿岸ハ漁業甚ダ盛ニシテ鱈ヲ以テ名アリ一名九十九里濱ト云フ安房ハ牧畜殊ニ盛ナリ

千葉ハ縣廳所在地ニシテ千葉醫學專門學校アリ人口二萬八千市況稍見ルベシ。佐倉ハ堀田氏ノ舊城下ニシテ歩兵聯隊アリ附近ニ有名ナル宗吾神社アリ又佐倉炭ヲ出ス成田ハ不動尊ヲ以名高ク。市川ハ古戰場國府臺下ニアリ其附近ノ行徳ノ鹽流山ノ味淋野田ノ醬油ハ頗ル名アリ船橋附近ニハ習志野及印幡沼アリ。佐原ハ酒ノ産多ク地理學ノ泰斗伊能忠敬先生ハ此ニ生ル其附近ニハ香取神宮小御神社アリ。

木更津館山北條東京灣ニ臨ムル要港ニシテ館山北條ハ海水浴ヲ以テ名アリ銚子ハ利根川口ニアリテ太平洋ニ面シ縮布醬油乾魚ノ産多ク市況甚ダ繁盛ニシテ人口殆ド二萬ヲ有ス其東端ノ犬吠岬ニハ燈臺ノ設アリ小湊ハ日蓮上人ノ誕生地ニシテ誕生寺ヲ以テ著ハル、安房ハ漁業盛ニシテ又房州砂及石材等ノ産アリ

### 茨城縣

茨城縣ハ東ハ太平洋ニ面シ北ハ福島縣ニ西ハ栃木縣埼玉縣ニ南ハ千葉縣ニ接シ河湖ニ富ミ沃野相連リ土浦ハ米麥ノ産地ナリ北境ハ一般ニ山地ニシテ筑波山尤モ高ク其東方ハ水戸烟草ノ産地ナリ。

水戸市ハ那珂川ノ南岸ニアリ徳川三家ノ一ナル水戸家ノ舊城下ニシテ英名アル光園公藤田東湖ノ出生地ナリ日本三公園ノ一ナル常盤公園弘道館今尙存ス人口三萬七千茲城縣廳ノ所在地ニシテ市況繁盛、煙草、木綿ノ産アリ。水戸ノ東ニ磯濱アリ北ニ平磯アリ共ニ漁業盛ニシテ且ツ太平洋ニ臨ミ風景ニ富ミ海水浴場ノ設ケアリ此外石岡、土浦、結城等ノ小都アリテ酒醬油織物ヲ産ス、那珂川口ノ湊ハ縣下第一ノ便地ニシテ日々汽船ノ往復アリ、勿來ハ古關ヲ以テ開エ鹿島ニハ鹿島神社アリ古河町ハ利根川ニ面スル小都ニシテ附近ニ平將門ノ遺蹟アリ。

### 栃木縣

栃木縣ハ群馬、福島、茨城、三縣ノ間ニ位シ南東部ハ平地、レドモ西北部ハ山脈重ナリ北ニ那須岳八溝山アリ其麓ニハ有名ナル那須原アリ西ニ白根山アリ其東ニ

縣下第一ノ男體山アリテ鹽原等ノ温泉場アリ。銅及麻ノ産額甚ダ多ク絹織物ニ名高シ。

宇都宮市ハ栃木縣所在地ニシテ人口三萬六千奥州線日光線ノ分岐點ニシテ市況繁盛ナリ。日光ハ宇都宮ノ北西十里ノ所ニアリ、東照宮ハ金碧燦爛壯觀ヲ極メ其名海外ニ及ブ日光ヲ見ズシテ結構ト云フ勿レトノ諺ヲ以テ其壯麗ヲ想像スルニ足ル又山中ニ中禪寺湖アリ湖畔ノ風景頗ル佳ク其水流レテ華嚴ノ瀧トナリ裏見瀧霧降瀧ト共ニ其名著レ夏秋内外人ノ遊覽スル者極メテ多シ。

眞岡ハ木綿ノ産地トシテ名著レ鹿沼ハ有名ナル麻ノ産地ニシテ製麻會社アリ足尾ハ古河氏ノ經營スル所ニシテ銅ノ産出本邦第一ニシテ年産額約千萬斤本邦銅産額ノ三分ノ一ヲ占ム從テ市街賑ニシテ人口三萬一千アリ有名ナル渡瀨川源ヲ愛ニ發ス

足利ハ絹織物産地トシテ名高ク史上ニ有名ナル足利學校アリ、人口二萬五千ヲ有ス。佐野、栃木、小山ハ縣下著名ノ都ニシテ木綿、織物、生糸ヲ産ス栃木ハ人口二萬六千ニ及ブ

### 群馬縣

群馬縣ハ東ハ栃木縣ニ北ハ福島、新潟二縣ニ西ハ長野縣ニ南ハ埼玉縣ニ接ス地勢東南ハ關東平原ノ一部ニシテ土地肥エ農産少ナカラズ其他ハ凡テ山地ニシテ東ニ日光、白根、赤城ノ諸山アリ西ニ吾妻、淺間、榛名、妙義ノ諸山アラ

本縣ハ那須、富士、兩火山脈ノ交叉スル所ナルヲ以テ以上ノ諸山ハ凡テ火山質ニシテ白根、淺間ノ如キハ今尙噴煙ス從テ温泉涌出頗ル多ク殊ニ草津、伊香保最モ著名ナリ。

本縣ハ蠶業能ク發達シ繭生糸ノ産額頗ル多ク本邦屈指ノ蠶業盛ナリ前橋市ハ人口四二萬千群馬縣廳ノ所在地ニシテ生糸取引最多ク有名ナル機業地桐生、伊勢崎ニ通シ交通至便ナリ。桐生ハ人口三萬絹織物ノ産地ナリ。

高崎市ハ人口三萬五千中仙道ノ要路ニシテ歩兵聯隊アリ生糸ノ取引又盛ニシテ附近ノ富岡製糸場ハ三井氏ノ經營スル所ニシテ本邦第一ノ製糸場ナリ。妙義、榛名、赤城ノ三山景色ニ富ミ上野ノ三山ト稱セラレ。

### 中國

中國トハ所謂山陰山陽兩道ノ大部分ニシテ北方日本海ト南方瀬戸内海トノ間ニ突出セル大半島形ノ地ヲ云フ山陰道ノ因幡、伯耆、出雲、石見、隱岐、山陽道ノ備前、備

中備後安藝周防長門ノ諸國之ニ屬シ鳥取縣、島根縣、岡山縣、廣島縣、山口縣之ヲ分管ス。中央ニ中國山脈アリテ南北兩部ニ分チ南方ハ瀬戸内海ニ面ス瀬戸内海ハ頗ル島嶼多ク且ツ水流頗ル急激ナル所アリテ内地航路中最モ困難ナル所ナリ。彼ノ足利時代ノ昔倭寇ト稱シテ支那朝鮮ヲ恐レシメタル海賊ハ此等ノ島嶼ニ據リタリト云フ。

鳥取縣

北ハ日本海ニ面シ南ハ岡山縣ニ接ス地形峽長ニシテ三面山ヲ以テ圍マレ日本海ニ向ヒ傾斜ス西部ニハ大山及ビ歴史上有名ナル船上山アリ千代川及ビ日野川ハ地方山脈ヨリ發シ日本海ニ注グ平野ハ此等ノ流域ニアリテ米綿等ヲ産ス海岸ハ屈曲少ナク夜見ヶ濱突出スルアルノミ

本縣ハ因幡伯耆二國ヲ管シ牧畜盛ニシテ海松、白珊瑚、及ビ砂鐵ニ富ム

鳥取市ハ千代川ニ臨ミ舊池田氏ノ城下ニシテ人口三萬一千ニ近ク鳥取縣廳所在地ナリ、本市ハ美作播磨、但馬ト交通ノ便アリ賀露港ヲ控エ市街繁盛ナリ歩兵聯隊此所ニ屯ス倉吉ハ木綿飛白ノ産アリ。名和ニ、名和神社アリテ南朝ノ忠臣名和長年ヲ祀ル。此附近ハ一帶ニ牧牛盛ニシテ神戸ニ輸出ス附近ノ大山ハ中國

第一ノ高山ニシテ船上山ハ其東北ニアリ  
境ハ夜見ヶ濱ノ北端ニ位シ開港場ニシテ馬關及日本海諸港ト汽船ノ往來アリ  
鐵道ハ此所ヨリ米子ヲ經テ鳥取ニ至ル。米子ハ人口一萬五千中ノ海ニ面シ交通ノ便ニ富ム

島根縣

島根縣ハ鳥取縣ノ西ニアリ日本海ニ面ス南ハ中國山脈ヲ以テ廣島、山口二縣ニ隣ル管内山岳連亘シ簸川神門川江川ノ流域ニ小平野アルノミナレドモ農業開ケ山陰第一ノ米產地ナリ

本縣ハ出雲、石見、隱岐ノ三國ヲ管シ米其他農産ハ主要ナル物産ナリ

松江市ハ宍道湖ノ東岸ニ位シ大橋川ニ倚リ頗ル風景ニ富ム人口三萬五千島根縣廳所在地ニシテ湖南地方ヨリ布志名燒ヲ出ス湖中ノ鰻白魚ハ名アリ

市ノ東南月山ニハ富田城址アリ。船通山ハ素盞鳴尊ノ古事ヲ以テ名アリ。

杵築ハ出雲米ノ產地ナル平原ノ北方ニ位シ有名ナル出雲大社アリ大國主命ヲ祭ル社殿ハ古雅宏壯ニシテ參人常ニ絶エズ

石見ノ大森ハ銀山トシテ名高カリシ。濱田ハ人口一萬開港場ニシテ紙ノ取引

盛ニ石見第一ノ都ニシテ歩兵聯隊ノ設ケアリ。津和野ハ山口縣ニ通ズル要隘ナリ。

隱岐ハ日本海中ニアリ嘗テ後鳥羽天皇後醍醐天皇ノ遷幸アリシ所ニシテ島前島後ノ二島ヨリ成ル島後ハ最モ大ニシテ後醍醐天皇ノ舊跡ヲ存シ西郷ノ良港アリ。前島ハ西島中島知多利島ヨリ成リ南方ニ位シ後鳥羽天皇ノ舊跡アリ。全島ハ農業ニ適セザレトモ海産物甚タ多ク殊ニ最モ鳥賊ニ富ム

本縣ハ鐵道未ダ通セズ南ハ山ヲ以テ圍マレ海ニハ船舶ノ往來尙稀ナルヲ以テ交通不便ナリ。

### 山口縣

本縣ハ本州ノ最西端ニアリテ南ハ瀬戸内海ニ面シ北西ハ日本海ニ臨ム中國山脈管内ニ連亘シ海岸及ビ諸川ノ流域ニ平野アルノミナリ。

本縣ハ周防長門ノ二ヶ國ヲ管シ縣廳ヲ山口ニ設ク。

山口ハ往昔大内氏ノ根據地タリシトキハ中國第一ノ要地タリキ維新前ハ一時毛利氏ノ居城ダリキ現今ハ人口一萬五千殆ド縣ノ中央ニ位シ豊榮神社山口高等商業學校及ビ歩兵第二十一旅團司令部アリ。此地ハ維新前俊傑ノ多ク出デ王

政復古ニ大ニ力ヲ盡シク世ニ薩長ト並ビ稱セラル萩ハ人口一萬五千毛利氏ノ舊城下ニシテ夏密柑萩焼ヲ出ス。三田尻ハ山陽線ノ驛路ニシテ食鹽ノ名産地ナリ。其他徳山柳井津岩國ハ周防ノ名邑ニシテ柳井津ノ柳井縞甘露醬油及ビ岩國ノ半紙縮ハ何レモ名産ニシテ岩國ニハ古來名高キ錦帶橋アリ我國奇橋ノ一ナリ。下ノ關ハ赤馬關ト稱シ九州ノ門司ト相對シテ早瀬瀬戸ニ臨ミ瀬戸内海ノ咽喉ナリ人口四萬六千ニシテ陸ハ神戸マデ山陽線通シ交通至便ノ地ナリ明治二十七八年日清戰役後李章來リテ條約ヲ結ビタルハ此地ナリ附近ニハ砲臺ノ設アリ此地ノ東方ニ源平古戰場トシテ有名ナル檀ノ浦アリ此地ノ南方ヨリ盛ニ石炭ヲ出ス。

本縣北部ハ交通不便ナレドモ南部ハ海陸共ニ交通至便ニシテ陸産ニハ米密柑ヲ主ナルモノトシ海産物モ豊富ニシテ殊ニ製鹽業ハ甚ダ盛ナリ。

### 廣島縣

本縣ハ東ハ岡山縣ニ北ハ中國山脈ヲ以テ島根縣ニ界シ西ハ山口縣ニ接シ南方ハ一帯ニ瀬戸内海ニ面ス北部ハ中國山脈高ク聳エ丘陵起伏スレドモ沿海ノ地及ビ太田川蘆田川ノ流域ハ平坦ニシテ製鹽ノ業最モ盛ナリ。

本縣ハ安藝備後ノ二ヶ國ヲ管シ縣廳ハ廣島市ニアリ。  
 廣島市ハ淺野氏ノ舊城下ニシテ太田川ニ跨リ人口十二萬一千中國第一ノ都會  
 ナリ明治二十七八年戰役ニ隊シテハ大本營ヲ此所ニ進メラレ 大元帥陛下ノ御  
 親征アラセラレシ所ニシテ今ハ第五師團司令部控訴院廣島高等師範學校ノ設ケ  
 アリ。宇品ハ本市ニ對スル良港ニシテ此度ノ戰役ノ際ニハ征露軍隊ノ發着所ト  
 シテ有用ナリシ所ナリ。

吳市ハ人口六萬六千軍港ノ所在地ニシテ海軍鎮守府及ビ造船廠ノ設ケリ前面  
 ノ江田島ニハ海軍兵學校アリ其附近能美島ハ製糖業盛ナリ。

巖島ハ廣島ノ西南ニ位シ有名ナル巖島神社アリ社殿ハ平清盛ノ造營セシ所ニ  
 シテ滿潮ノ際ハ恰モ海ニ浮ベルガ如ク風景絶住日本三景ノ一ト稱セラル名産ハ  
 竹木細工ナリ又此ノ地ニ毛利氏ノ古戰場アリ。

尾ノ道ハ人口三萬自然ノ良港ニシテ船舶ノ出入多ク商業甚ダ盛ナリ蘭蓆ハ著  
 名ナル物産ニシテ盛ニ海外ニ輸出ス附近ノ糸崎ハ開港場ニシテ港内水深ク船舶  
 ノ碇泊ニ適ス此附近ハ製鹽葉煙草ノ産ニ富ム。福山ハ人口一萬餘生糸綿布ノ産  
 地ナリ。

其他北方ニ三次吉田ノ名邑アリテ近傍ヨリ麻ヲ産ス。  
 本縣交通ノ有様ハ山口縣ト同ジク著名ナル物産ハ壘表花莖ヲ主トシ食鹽魚類  
 之ニ亞ク。

### 岡山縣

岡山縣ハ東ハ美庫縣ニ面シ廣島縣ニ隣リ北ハ鳥取縣ニ接シ南ハ内海ニ面シ  
 島半島中央ニ突出ス北部ハ中國山脈ノ影響ヲ受ケ一帶ニ山地ナレドモ南半ハ平  
 野多ク河邊川東大川西大川之ヲ灌溉シ米麥及ビ壘表ヲ産ス。

本縣ハ備中備前美作ノ三ヶ國ヲ管シ縣廳ハ岡山市ニアリ。

岡山市ハ元池田氏ノ城下ニシテ人口八萬一千西大川市内ヲ貫流シ三番港ヲ控  
 エ商工業盛ニシテ花莖熊野染ヲ産ス第六高等學校岡山醫學專門學校ノ設アリ。

後樂園ハ日本三公園ノ一ニシテ風光明媚ナリ。

山陽線ハ岡山ノ東刀劍ヲ以テ開ユル長船備前燒ヲ産スル伊部及ビ三石ヲ經テ  
 神戸ニ到ル。津山ハ美作ノ中央ニ位シ人口一萬雲齋織及ビ足袋ヲ産ス鐵道ハ此  
 ノ地ヨリ岡山ニ通ズ附近ノ院ノ庄ニハ作樂神社アリ兒島高德ノ櫻樹ニ題セシ舊  
 跡アリ云フ

倉敷及ビ高梁ハ備中ノ名邑ニシテ高梁ノ南方ニ秀吉ノ水攻ヲ以テ知ラントル  
高松城ノ舊跡アリ。玉島ハ港内水深ク地方ノ要津ナリ此ノ近傍ハ盛ニ麥稈真田  
ヲ出ス。

之ハ 四 國

四國ハ東ハ紀伊國ニ北ハ瀬戸内海ヲ夾ミテ中國ニ對シ西ハ九州ト相對シ南ハ  
太平洋ニ面ス四國山脈中央ニ連亘シ土地ヲ南北ニ分チ讃岐阿波土佐伊豫ノ四國  
之ニ屬シ香川德島高知愛媛ノ四縣之ヲ管轄ス。

香川縣

本縣ハ北ハ一帯ニ内海ニ面シ南ハ讃岐山脈ヲ以テ德島縣ニ界シ南方ハ山岳重  
疊スレトモ南方ハ稍平坦ニシテ農業製鹽業盛ナリ。沿岸ハ屈曲多ク島嶼モ少ナ  
カラズ其ノ中大豆ノ產地ナル小豆島周圍三十餘里ヲ最大ナリトス。

本縣製鹽ノ産額ハ全國第二ニシテ古來播磨三備越州防長豫阿ト共ニ十州鹽田  
ト稱セラレタリ。

高松市ハ松平氏ノ舊城下ニシテ人口三萬七千香川縣廳ノ所在地ナリ市内ノ栗  
林公園ハ幽麗ヲ以テ稱セラル鐵道ハ此地ヨリ善通寺ニ至リ内海ノ諸港トハ汽船

ノ往復絶エザルヲ以テ市況繁盛ナリ産物ニ保多織ヲ出ス其ノ東方ニ源平二氏ノ  
古戰場ヲ以テ聞ユル屋島アリテ安徳天皇ノ舊跡アリ此邊一帯ニ前面ニ無數ノ島  
嶼ヲ望ミ風景絶佳ナリ。阪出ハ製鹽盛ニシテ白嶺ニハ崇徳天皇ノ御陵アリ。  
多度津ハ内海航路ノ要津ニシテ中國トノ交通頻繁ニシテ讃岐鐵道此地ヲ經テ  
琴平ニ至ル琴平ニハ有名ナル金刀比羅神社アリ我國船員ノ崇敬甚ダ厚ク賽客常  
ニ絶ユルコトナシ丸龜市ハ人口二萬八千餘良港ヲ有シ神戸大阪ノ汽船ノ往復ア  
リテ市況繁華ナリ南方ニ聳ユル飯野山ハ讃岐富士ノ稱アリ。善通寺ニハ第十一  
師團司令部アリ。觀音寺ハ人口一萬餘地方ノ要區ナリ。  
本縣ハ面積最モ小ナレドモ人口頗ル密ニシテ田園開ケ食鹽煙草砂糖等ヲ産ス  
殊ニ砂糖ハ其産額全國ニ冠タリ。

德島縣

德島縣ハ東ハ太平洋及ビ鳴門海峡ニ面シ北ハ讃岐ニ接ス四國山脈中央ヲ東走  
シテ地ヲ南北ニ別ツ北方ハ吉野川ノ流域ニシテ平野開ケ有名ナル藍ノ產地ナリ  
南方ハ平野少ナク所謂山岳重疊ノ地ナリ。

德島市ハ元ト蜂須賀氏ノ城下ニシテ人口六萬四千吉野川口ニ位シ四國第一ノ

都會ニシテ縣廳所在地ナリ此地水陸ノ便ニ富ミ商工業盛ニシテ阿波縮綿「チル」ヲ多ク産ス。

吉野川ノ上流ニ半田ノ漆器池田ノ煙草等有名ノ産物アリ。鐵道ハ此地ヨリ吉野川ニ沿ヒテ舟戸ニ至ル。池田ノ南東ニ祖谷山村アリ祖谷川ハ源ヲ茲ニ發ス川ハ斷崖絶壁ノ間ヲ流レ風景絶佳ニシテ蔓橋ヲ架シテ交通ヲナシ長キモノハ三十間ニ及ブト云フ。

撫養ハ人口一萬五千鳴門海峡ニ臨ミテ淡路ニ對シ齋田鹽ノ產地ナリ。鳴門海峡ハ潮流ノ急ナルコト我國第一ニシテ海水渦ヲ卷キ水聲烈シク鳴ルトイフ。

南方ニハ小松島富岡等ノ名邑アリテ砂糖ノ産出少ナカラズ又漁業盛ニシテ小舟ヲ以テ大阪ニ出ス。

本縣ハ交通不便ノ地ニシテ産物トシテハ藍最モ名アリ。

### 高知縣

本縣ハ東西北ノ三方ハ愛媛德島二縣ニ接シ南ハ一帯ニ太平洋ニ面ス四國山脈阿土山脈國內ニ起伏シ東北殊ニ險惡ヲ極ム蹉跎岬室戸岬南方ニ突出シテ土佐灣ヲ抱キ物部川仁淀川渡川其ノ地方ヲ流ル一般ニ山地ニシテ平野ハ以上諸川ノ流

域ニ見ルノミ氣候温暖ニシテ水産ニ富ム殊ニ珊瑚、鯨(土佐節鯨)ハ著名ナルモノナリ。

高知市ハ山内氏ノ舊城下ニシテ浦戸灣ニ臨ミ人口三萬六千大阪神戸ニ定期航海アリ縣下唯一ノ物貨集散地ナルヲ以テ商業盛ナリ高知縣廳及ビ歩兵聯隊アリ土佐紙ハ舊藩ノ保護ニヨリ盛大ヲ致シ産額内國ニ冠タリ。

灣口ニ浦戸アリ港内水淺ク碇泊ニ便ナラズ。須崎ハ縣下ノ良港ナリ。

高知市ノ東ニ安藤ノ名邑アリ近傍ニ土御門天皇ノ舊跡アリト云フ。室戸岬附近ニ捕鯨ノ業盛ナリ。

此國ハ交通至テ不便ニシテ他國トノ交通少ナケレバ住民極メテ質朴ナリ。

### 愛媛縣

愛媛縣ハ南ハ高知縣ニ東ハ德島香川二縣ニ接シ北ハ内海ニ面シ西ハ海峡ヲ必テ九州ニ對ス四國山脈東方ニ連亘シ地ヲ東西ニ分ツ海岸及ビ肱川流域ハ一帯ニ平地ニシテ農業ニ適ス海岸長クシテ出入多ク島嶼散在シテ漁鹽ノ利多ク興居島ハ全島一山ヨリ成リ伊豫ノ小富士ノ名アリ。

松山市ハ人口三萬八千愛媛縣廳及ビ歩兵第十旅團司令部ノ所在地ニシテ三津

濱ノ良港ヲ控エ東ニ道後ノ温泉アリテ浴客常ニ絶エズ此等ヲ連絡スル短距離鐵道アリ交通至便市況繁盛ニシテ松山縞等ノ名産アリ。三津濱及ビ縣ノ西南部ノ八幡濱宇和島ハ何レモ縣下ノ要津ナリ今治ハ伊豫灣ニ臨ミ人口一万餘尾道ト交通盛ナリ。

別子銅山ハ住友家ノ經營スル所ニシテ其産額足尾ニ次グ。又市川鑛山ハアーンチモノ一ヲ出ス其結晶ノ大ナルコト世界有數ナリト云フ。北方海岸ノ新居濱近傍ハ製鹽モ名アリ別子トノ間ニ鐵道通ズ

其他川ノ江大洲ノ名邑アリ。

### 九州

九州ハ昔シ筑紫ノ島ト稱セラレ中國又ビ四國ノ南西ニアリテ氣候南部ハ熱帯ニ近キヲ以テ一般ニ熱ク北部ハ稍涼シク中央ニ位スル肥後ハ寒暑ノ差殊ニ甚ダシ。西部沿岸ハ屈曲出入甚ダ多ク港灣島嶼無數ナリ彼ノ壹岐對馬ハ本島ノ北西ニ位シ薩南諸島及ビ沖繩諸島ハ其南西ニアリテ豊前、豊後、筑前、筑後、肥前、肥後、薩摩大隅、日向ノ九ヶ國及ビ四邊ノ諸島之ニ屬シ大分、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿兒島、沖繩ノ八縣之ヲ分管ス。

### 大分縣

九州北部山脈及ビ南部山脈ノ間ニ在リテ東ハ内海ニ面シ南ハ宮崎縣ニ隣リ西ハ福岡熊本兩縣ニ接ス阿蘇火山脈中央ニ凸起シテ九重由布等ノ舊火山相並ビ尙國東半島ヲ突出シ地勢一般ニ高峻ニシテ交通甚ダ不便ナリ海邊出入多キ所アルモ良港ナシ。

本縣ハ豊後全體及ビ豊前ノ一部ヲ管シ縣廳ヲ大分ニ置ク。大分ハ大分川ニ跨リ別府灣ニ臨ミ人口一万餘汽船航行ノ便アリテ市況稍見ルベシ檜物細工ハ名産ナリ北西ノ別府ハ有名ナル温泉場ニシテ大分トノ間ニ電車ヲ通シ豊後富士ノ稱アル由布岳ハ其西ニ聳ユ大分ノ西ニ聳ユル九重山ハ舊噴火山ニシテ殺生石及ビ寒地獄ノ奇景ヲ以テ知ラル。

國東半島ノ東ニ史上ニ名高キ宇佐八幡宮アリ其ノ近傍ノ中津ハ山國川ノ東岸ニアリテ人口一万余小倉織ヲ産ス。山國川ノ上流ハ所謂耶馬溪ニシテ河水浸蝕ノ作用ハ數里ノ間怪岩奇石ニ富マシメ實ニ海内有數ノ奇景ナリ其水源ハ豊、筑ノ國境タル英彦山ニ發ス山ニ英彦神社アリ其他佐賀關臼杵及ビ佐伯ハ何レモ船舶ノ出入アリテ市況盛ナリ。竹田ハ大野川ノ上流ニアル山間ノ名邑ナリ。



本縣ハ瀬戸内海ニ面スルヲ以テ鹽及ビ鯛ノ産多ク其ノ他鰯生蠔等ノ名産アリ  
鐵道ハ九州線中津ヨリ宇佐ニ通ズルノミナリ。

福岡縣

本縣ハ九州ノ要部ヲ占メ北部山脈中央ニ蟠ルモ南北ハ一帯ニ平野ニシテ筑後  
川遠賀川之ヲ灌漑シ産業ノ豐富交通ノ盛大實ニ本邦屈指ノ地ニシテ南ハ熊本縣  
ニ西ハ長崎縣ニ接シ北海ハ玄海灘響灘ニ面ス。

本縣ハ筑前筑後全國及豊前ノ一部ヲ管シ縣廳ヲ福岡市ニ置ク。

福岡市ハ黒田氏ノ舊城下ニシテ人口七万一千九州第二ノ都會ナリ醫科大學及  
ビ歩兵聯隊アリ元來市ハ福岡及ビ博多ヲ合併シタルモノニシテ商業繁盛博多織  
ノ名産アリ此附近ノ地ハ古來外國トノ交渉盛ナリシトキ最モ繁華ヲ極メシト云  
フ今尙九州探題ノ城址アリ。

市ノ東方一帯ノ沿岸白砂青松ノ相映ズル所ハ所謂千代ノ松原ニシテ景色絶佳  
ナリ。中ニ龜山天皇ノ銅像史上ニ名高キ箱崎香椎アリ此附近ハ彼ノ元冠ノ亂ノ  
戰場ニシテ人ヲシテ往時ヲ追想セシム香椎ノ北ニ九州ノ天橋立ト稱セラル、海  
中島アリテ玄武洞芥屋大門ハ西北端ニアリ。市ノ南東ノ太宰府ハ史上ニ名高キ

菅原道真ヲ祀レル地ナリ。遠賀川ノ流域ハ頗ル炭山ニ富ミ鐵道之ヲ連絡ス。

久留米市ハ元ト有馬氏ノ城下ニシテ筑後川ニ臨ミ人口三万三千久留米綴ヲ出  
シ市況繁盛ナリ歩兵第二十四旅團司令部ノ設ケアリ。大川ハ人口一万南方ノ要  
津ナリ。柳川ハ舊立花氏ノ城下ニシテ人口一万五千筑後ノ名邑ナリ附近ノ三池  
ハ我國第一ノ炭鑛アリ。其名海外ニ著ハル大牟田ハ三池ト相接シ人口三万石炭  
積出ノ要港ナリ其ノ港ハ今尙築港中ニテ完成ノ日ハ九州ニ於テ長崎ニ次グ良港  
トナラン。

若松港ハ洞ノ海ニ面シ遠賀川上流ノ石炭ヲ盛ニ積出ス本邦唯一ノ製鐵所ハ石  
炭供給ノ便アル爲此地ニ設ケラル。

小倉市ハ人口三万七千第十二團司令部ノ所在地ニシテ小倉織ノ本場ナリ九州  
線ハ此ノ地ニテ支線ヲ出シ大分縣宇佐及ビ豊津ニ通ジ本線ハ福岡市ヲ過ギ佐賀  
縣メテ熊本縣ノ三角港及ビ八代ニ通ズ。

門司市ハ人口三万八千山口縣ノ馬關ト相對シ内海ノ咽喉ニ當ルヲ以テ砲臺ノ  
設ケアリ九州線ノ起點ニシテ且開港場ナルヲ以テ商況實ニ繁盛ナリ近頃此地ト  
馬關トヲ鐵橋ヲ以テ連絡セントノ計畫アリ若シ此計畫ニテ成功センカ交通運輸

ニ一大發展ヲ來スベシ。  
本縣ハ鐵道四方ニ通シ且ツ良港ニ富ムヲ以テ交通甚ダ便ナリ石炭ノ産額多キ  
コト本邦第一ナリ。

### 佐賀縣

佐賀縣ハ東ハ福岡縣ト西ハ長崎縣ト界シ南方ハ有明海ニ北方ハ松浦灣ニ面ス  
九州北部山脈東西ニ連亘スレドモ高峻ナラズ北方松浦川ノ流域及ビ南方有明海  
ニ面スル一帯ノ地ハ平野ニシテ地味肥沃農産ニ富ミ又交通至便ノ地ナリ又山地  
ハ頗ル石炭ニ富ム

本縣ハ肥前ノ中一市八郡ヲ管シ縣廳ハ佐賀市ニ在リ。

佐賀市ハ鍋島氏ノ舊城下ニシテ九州鐵道長崎線ニ當リ南方平野ノ要區ヲ占メ  
人口三萬五千市況稍見ルベシ市ノ西方ノ武雄ハ温泉ヲ以テ著ハレ有田ハ陶器ヲ  
以テ有名ナリ支線ハ此所ヨリ伊萬里港ニ至ル伊萬里ハ陶器ノ製造發賣及ビ積出  
實ニ盛ナリ。

其北方松浦灣ハ昔渡韓ノ要津ニシテ近傍ノ名護屋ハ豊公征韓ノ役ニ名高シ。

武雄ノ北方唐津鐵道ニ因レバ唐津港ニ至ル。唐津ハ開港場ニシテ人口一萬石

炭及ビ陶器ノ積出多ク唐津燒ノ名産アリ。

其他小城、鳥栖(九州鐵道ハ此所ニテ長崎線ト熊本線ト分歧ス)ノ名邑アリ。

### 長崎縣

長崎縣ハ佐賀縣ノ西方ニアリテ海岸線ノ長キコト本邦第一ナリ北松浦半島及  
ビ彼杵半島海中ニ突出シテ大村灣ヲ抱キ島原半島ハ東南ニ斗出シテ有明海ヲ擁  
ス海上ニハ壹岐、對島、平戶、五島等數多ノ諸島散在シテ良港ニ富ミ且ツ漁業ノ利實  
ニ大ナリ。

本縣ハ肥前ノ二市六郡及ビ壹岐、對島ヲ管シ縣廳ハ長崎市ニアリ。

長崎市ハ三方山ヲ以テ圍マレ一方ハ海水深ク灣入シテ自然ノ良港ナリ元ト五  
港ノ一ニシテ人口十五萬控訴院、税關、三菱造船所、醫學專門學校、高等商業學校ノ設  
ケアリ貿易ノ額ハ橫濱、神戶ニ及バザルモ露領、朝鮮、支那、其他歐洲各國交通ノ衝ニ  
當レルヲ以テ頗ル繁華ナリ此地ハ徳川時代ニ於ケル唯一ノ貿易港ニシテ泰西學  
術海外ノ智識初メテ我國ニ傳ハリシ門戶タリ只現時市街ノ狹隘ナルト土地ニ高  
低アルトハ惜ムベキナリ。

輸出物ハ重ニ石炭、錫、樟腦等輸入物ハ砂糖、石油、生牛、牛皮、チーク材(造船原料)等ナリ

産物トシテ、煙草、鼈甲細工等ナリ。

灣ノ西南海上ノ高島及ビ中ノ島ハ良質ノ石炭ヲ出スヲ以テ聞ユ。

大村灣頭ノ大村ニハ歩兵第二十三旅團司令部アリ鐵道ハ大村ヲ經早岐ニテ支線ヲ出シ佐世保ニ至ル。佐世保ハ大村灣ノ咽喉ヲ占メ人口六萬八千軍港ノ所任地ニシテ海軍鎮守府及ビ造船廠ノ設ケアリテ市況盛ナリ。

温泉岳ハ島原半島ノ中央ニ登エ山頂ハ夏期ノ避暑ニ適シ外人ノ行クモノ多シ東麓ノ島原ハ半島ノ要津ニシテ天草ノ亂ニ賊ノ由リシ所砂糖ヲ産ス。口ノ津ハ開港場ニシテ盛ニ石炭ヲ輸出ス。

平戸島ハ一般ニ漁業盛ナル所ニシテ殊ニ捕鯨最モ盛ナリ平戸ハ島内ノ名邑ニシテ始メテ和蘭ト互市ヲ開キシ所ナリ。附近ノ鷹島ハ元寇ノ歴史ニ有名ナリ。

五島ハ平戸ノ南ニ位シ大小數多ノ島嶼ヨリ成リ中通、福江ノ二島最モ大ニシテ福江島ニ同名ノ名邑アリ其他諸島ニ良港多ク頗ル魚族ニ富ミ鯨及ヒ島賊ノ捕獲最モ盛ナリ。壹岐ハ平戸島ノ北東ニ位シ勝本郷ノ浦ノ良港アリ。

對馬ハ壹岐ノ北西ニ位シ上島下島ノ二島殆ンド相連リ古來外交上軍事上重要ノ地ナルヲ以テ警備隊ヲ置キ中央ノ竹敷ニハ海軍ノ要港アリ。佐須奈、鹿見、殿原

(島廳所在地)ノ三港ハ開港場ニシテ多ク朝鮮ト貿易ス。

本縣ハ至ル所トシテ漁利アラザルハナク殊ニ鯨、烏賊、鱈、海參、及ビ海膽ノ捕獲多ク干鮑、魚翅ト共ニ主要ナル物産ナリ。

### 熊本縣

熊本縣ハ東南ハ大分、宮崎、鹿兒島ノ諸縣ニ隣リ北方ハ福岡縣ニ接シ、西方ハ有明海ヲ距テ、肥前ニ對ス、阿蘇火山脈、九州南部山脈東南部ニ連亘シ地勢頗ル險惡ナリ然レドモ西方菊池川、白川、球摩川ノ流域ハ一帯ノ平野ニシテ田園開ケ農業盛ニ肥後米粟及ビ烟草ノ產地ナリ宇土半島ハ西方ニ突出シテ有明洋ト八代灣ヲ別ツ史上ニ名高ク且ツ無烟炭ノ產地タル天草群島海上ニ散在ス。

本縣ハ肥後全國ヲ管シ縣廳ヲ熊本ニ設ク。

熊本市ハ元ト細川氏ノ城下ニシテ白川ニ跨リ人口六萬九州屈指ノ大都會ナリ第六師團司令部及ビ第五高等學校、同工學部其他諸種ノ學校アリテ教育盛ナリ鐵道ハ此地ヲ過ギテ八代、三角港ニ達シ交通便利ニシテ市況繁盛ナリ。熊本城ハ加藤清正ノ築キシモノニシテ西南ノ役谷將軍ノ籠城ヲ以テ名アリ市ノ花岡山附近

ノ植木田原坂等ハ西南ノ役ノ古戰場ナリ。近郊ニ有名ナル水前寺ノ勝地アリ。

百貫石ハ市ノ西方ニ位シ縣下ノ要津ナリ。

市ノ南方八代ハ球摩川ノ河口ニ位シ人口一萬八代燒及ビセメントノ名産アリ  
球摩川ハ日本三急流ノ一ニシテ上流ノ人吉ハ鹿兒島縣ニ通ズル要區ナリ。平家  
ノ殘黨ノ住ミシト云フ五家ノ莊ハ人吉ノ北方深谷ノ中ニアリテ住民今尙粗朴ヲ  
極ム。

三角ハ宇土半島ノ西端ニアリ開港場ナレドモ其ノ港狹ク貿易盛ナラズ。天草  
島ハ是ヨリ南西ニ列リ其東方ハ不知火ヲ以テ有名ナル八代海西方ハ頼山陽ノ詩  
ヲ以テ聞ユル天草灘ナリ。島ハ上下ノ二島ヨリ成リ富岡町山口ノ名邑アリテ燒  
酎朝鮮餉等ヲ産ス。

隈府ハ菊池川ノ上流ニ位シ南朝ノ忠臣菊池武時ヲ祝レル菊池神社アリ。

熊本市ノ東方阿蘇山アリ阿蘇火山脈ノ大火山ニシテ五岳其中ニ笠エ是ヲ圍ム  
ニ舊噴火口壁ヲ以テシ其ノ直徑凡ソ六里恰モ四方屏風ヲ以テ圍ミシカ如ク實ニ  
世界第一ノ噴火口ナリ今ハ舊噴火口内阿蘇郡ナル一郡ヲナシ牧畜農業ヲ盛ニス  
白川ハ源ヲ此地ニ發シ郡内ハ温泉ニ富ム。

### 宮崎縣

宮崎縣ハ東太平洋ニ面シ北ハ大分縣ニ接ス九州南部山脈及ビ霧島火山脈域内  
ニ蜿蜒シ地勢一帯ニ高峻ニシテ東海岸ノミ平野連ル。

本縣ハ日向全國ヲ管ス面積ノ大ナルニ反シテ人口少ク未墾ノ原野尙多ク從  
ツテ農産ニ乏シ然レドモ銅山及ビ樟腦木材等ノ林産ニ富ム。

宮崎ハ宮崎縣廳所在地ニシテ大淀川ニ沿フ近傍ニ神武天皇ヲ祀レル宮崎宮ア  
リ宮崎ノ北ニ佐土原高鍋ノ名邑アリ。延岡ハ五箇瀬川ノ流域ニアリテ北方ノ名  
邑ナリ。此川ノ上流ニハ天孫降臨ノ地ト稱セラル、高千穂アリ。

都ノ城ハ日向ヨリ大隅ニ通ズル要區ニシテ人口一萬餘縣下第一ノ都ナリ油津  
細島ハ何レモ汽船ノ往復アリテ縣下ノ要津ナリ。

霧島山ハ霧島火山脈中ノ最大ナルモノニシテ宮崎鹿兒島ノ二縣ニ跨リ自ラ二  
峰ニ別ル其東峰ハ又天孫降臨ノ高千穂峰ナリト云フ何レガ眞ニヤ。其東麓ニ狹  
野神社アリ神武天皇御降誕地ト稱ス。

本縣ハ山岳重疊シ且ツ良港ナキヲ以テ交通實ニ不便ナリ然レドモ古代ヨリ史  
上ニ其名著ハレ我天孫ノ御降臨地タリ又神武天皇ノ御東征後有名ナル熊襲族ノ

住地ナリシト云フ。

### 鹿兒島縣

鹿兒島縣ハ九州ノ最南端ニ位シ東ハ宮崎縣ニ北ハ熊本縣ニ接ス鹿兒島灣深ク灣入シテ薩摩大隅ノ二國ヲ分チ何レモ半島狀ヲ成セリ地勢北方ニハ九州南部山脈及ビ霧島山脈横ハリ南方ニハ高隈山、櫻島等聳立シ一般ニ山地ニシテ只沿岸及川内川ノ流域ニ平地ヲ見ルノミ從テ交通不便ナリ多クノ屬島ハ遠ク海上ニ星列シ金及ビ甘藷ノ産額甚ダ多ク又水産ニ富ミ薩摩節及ビ飛白、陶器、烟草ノ名産アリ。本縣ハ薩摩大隅ノ二ヶ國ヲ管シ縣廳ハ鹿兒島市ニアリ。

鹿兒島市ハ島津氏ノ舊城下ニシテ鹿兒島灣ニ臨ミ人口五萬九千歩兵聯隊及ビ第七高等學校造士館ノ設ケアリ、神戸、長崎、基隆間ニ定期航海ノ便アルヲ以テ市況繁盛ナリ、飛白、烟草、陶器ノ名産アリ前面ニハ櫻島アリテ山上常ニ噴煙シ蘿蔔ノ產地ナリ市ノ北西ノ城山ハ西郷隆盛戰死ノ地トシテ知ラル。

伊集院ハ市ノ北西ニアリテ薩摩燒ノ產地ナリ。

加治木ハ人口一万余大隅第一ノ都ニシテ陶器ヲ製造シ北方ニ山ヶ野ノ金山アリ國分ハ國分煙草ノ產地ナリ官設鐵道ハ現時鹿兒島ヨリ加治木附近ニ至リ漸次

熊本縣ニ連絡セントス志布志ハ志布志灣頭ニアリテ漁業盛ナリ、阿久根ハ人口一万余肥後ニ通ズル要區ナリ。出水ハ煙草產地トシテ知ラレ谷山ハ鹿兒島灣ニ沿ヒ人口一萬錫ヲ産ス。指宿ハ人口一萬五千盛ニ薩摩燒ヲ出ス良港ナリ。加世田ハ西南部ノ名邑ニシテ其附近ニ鹿籠金山アリ北方ナル芹ヶ野金山ト共ニ本邦主要ノ金鑛ナリ。

薩隅諸島ハ大小數多ノ島嶼相並ビテ硫球ニ連ル其中種ヶ島ハ我國ニ初メ銃器ヲ渡來セシ所ニシテ屋久島ニハ九州第一ノ高峰八重岳聳エ屋久杉、鯉節ノ産アリ、甌島ノ附近ハ珊瑚ノ産ニ富ム大島ハ群島中ノ最大ナルモノニシテ圍周七十餘里大島紬及ビ芭蕉布ヲ産ス其東ノ喜界島ハ昔平康賴僧俊寛ノ流鏑セラレタル島ナリト云フ。

大島ノ名瀬ハ島廳ノ所在地ニシテ降雨ノ多キコト本邦第一ナリトイフ。

### 沖繩縣

沖繩縣ハ沖繩群島宮古群島八重山列島等大小五十有五個ノ島嶼ヲ管ス沖繩島最大ニシテ周圍百十里餘分チテ國頭、中頭、島尻ノ三部トシ其下ニ間切トテ郡ノ如キモノアリテ之ヲ治ム本島ハ慶長年間島津家久之ヲ征シテ以來附邊ノ列島ト共

住地ナリシト云フ。

鹿兒島縣

鹿兒島縣ハ九州ノ最南端ニ位シ東ハ宮崎縣ニ北ハ熊本縣ニ接ス鹿兒島灣深ク灣入シテ薩摩大隅ノ二國ヲ分チ何レモ半島狀ヲ成セリ地勢北方ニハ九州南部山脈及ビ霧島山脈横ハリ南方ニハ高隈山櫻島等聳立シ一般ニ山地ニシテ只沿岸及川内川ノ流域ニ平地ヲ見ルノミ從テ交通不便ナリ多クノ屬島ハ遠ク海上ニ星列シ金及ビ甘藷ノ産額甚ダ多ク又水産ニ富ミ薩摩節及ビ飛白陶器烟草ノ名産アリ。本縣ハ薩摩大隅ノ二ヶ國ヲ管シ縣廳ハ鹿兒島市ニアリ。

鹿兒島市ハ島津氏ノ舊城下ニシテ鹿兒島灣ニ臨ミ人口五萬九千歩兵聯隊及ビ第七高等學校造士館ノ設ケアリ神戸長崎基隆間ニ定期航海ノ便アルヲ以テ市況繁盛ナリ飛白煙草陶器ノ名産アリ前面ニハ櫻島アリテ山上常ニ噴煙シ蘿蔔ノ產地ナリ市ノ北西ノ城山ハ西郷隆盛戰死ノ地トシテ知ラル。

伊集院ハ市ノ北西ニアリテ薩摩燒ノ產地ナリ。

加治木ハ人口一万余大隅第一ノ都ニシテ陶器ヲ製造シ北方ニ山ヶ野ノ金山アリ國分ハ國分煙草ノ產地ナリ官設鐵道ハ現時鹿兒島ヨリ加治木附近ニ至リ漸次

熊本縣ニ連絡セントス志布志ハ志布志灣頭ニアリテ漁業盛ナリ阿久根ハ人口一万余肥後ニ通ズル要區ナリ。出水ハ煙草產地トシテ知ラレ谷山ハ鹿兒島灣ニ沿ヒ人口一萬錫ヲ産ス。指宿ハ人口一萬五千盛ニ薩摩燒ヲ出ス良港ナリ。加世田ハ西南部ノ名邑ニシテ其附近ニ鹿籠金山アリ北方ナル芹ヶ野金山ト共ニ本邦主要ノ金鑛ナリ。

薩隅諸島ハ大小數多ノ島嶼相並ビテ硫球ニ連ル其中種ヶ島ハ我國ニ初メ銃器ヲ渡來セシ所ニシテ屋久島ニハ九州第一ノ高峰八重岳聳エ屋久杉鯉節ノ産アリ甌島ノ附近ハ珊瑚ノ産ニ富ム大島ハ群島中ノ最大ナルモノニシテ周圍七十餘里大島紬及ビ芭蕉布ヲ産ス其東ノ喜界島ハ昔平康賴僧俊寛ノ流鏑セラレタル島ナリト云フ。

大島ノ名瀬ハ島廳ノ所在地ニシテ降雨ノ多キコト本邦第一ナリトイフ。

沖繩縣

沖繩縣ハ沖繩群島宮古群島八重山列島等大小五十有五個ノ島嶼ヲ管ス沖繩島最大ニシテ周圍百十里餘分チテ國頭中頭島尻ノ三部トシ其下ニ間切トテ郡ノ如キモノアリテ之ヲ治ム本島ハ慶長年間島津家久之ヲ征シテ以來附邊ノ列島ト共

ニ島津家ニ屬セシガ廢藩置縣ノ際其他ノ群島ト共ニ沖繩縣トセリ。  
 各島嶼ハ丘陵起伏シ平地少ナク地味肥瘠相半シ殊ニ河流少ナク穀類ノ生育ニ  
 適セザルヲ以テ住民ハ甘藷ヲ栽培シテ之ヲ常食トシ琉球絨絨、砂糖、泡盛、漆物等ノ  
 名産ヲ出ス。

本縣ハ其位置熱帶ニ近シト雖モ涼風海ヨリ來リテ氣候ヲ中和ス然レドモ颶風  
 ノ恐レアルヲ以テ家屋ハ低ク且ツ堅固ナリ。住民ハ所謂琉球人ニシテ言語文字  
 ハ内地ト類似スレドモ僻遠ノモノハ土語ヲ用ユ風俗ハ内地ト支那トノ混血兒ニ  
 シテ衣服ハ平袖ニシテ帶ヲ前ニテ結ビ男子モ頭髮ヲ束ネテ簪ヲ挿ス簪ニ金銀及  
 ビ木製ノ三種アリテ以テ階級ヲ分ツ一般ニ男子ハ游逸シ女子ノミ勞働ス下民ハ  
 大抵跣足ナリ。

本縣ハ二區五郡ニ分管シ縣廳ハ那霸區ニ在リ。

那霸區ハ島尻ノ南西ニアル開港場ニシテ人口四万三千大坂神戸ヨリ鹿兒島ヲ  
 經テ定期航海ノ便アリ日常ノ需要品ハ市中ニ露店ヲ出シテ賣買シ行人雜沓ヲ極  
 ム飛白塗物砂糖ヲ輸出シ米ヲ輸入ス。

首里區ハ那霸ノ東ニアリ舊藩主尙氏ノ居城地ニシテ今尙王都ノ古風ヲ存ス警

備隊ノ設ケアリテ人口二万四千アリ。其西泊村ニ崇元寺アリ尙氏代々ノ祠廟アリ

運天ハ阿護船浮ト共ニ沖繩三良港ノ一ナリ。

宮古群島ハ沖繩ノ西南六十余里ノ所ニアリ宮古島最モ大ニシテ上布ハ其地ノ  
 名産ナリ。八重山群島ハ宮古島ノ西二十八里ノ所ニアリ石炭ヲ出ス。

與那國島ハ本群島ノ最西端ニアリテ島民尙太古ノ風ヲ存シ結繩及ビ象形文字  
 ヲ用ユ。

### 北海道

北海道ハ北海道本島(又ハ蝦夷島)及ビ千島列島ヨリ成リ津輕海峡ヲ距テ本州  
 ノ北東ニ位シ面積ハ殆ンド本邦ノ四分ノ一ニ近シ此ノ地ハ古ヘ蝦夷ト稱シアイ  
 ヌ種族ノ占居セル所ナルガ足利時代ヨリ内地ノ人移住シ初メ後徳川時代ニ松前  
 氏渡島ノ福山ニ據リ四近ヲ定メテヨリ漁業ノ利ヲ追ヒテ來住スルモノ漸ク多ク  
 幕府ノ時大ニ此ノ島ノ警備ニ務メ吏ヲ派シテ沿海及内地ヲ探檢セシメタリ明治  
 維新後之ヲ北海道ト改メ國ヲ十一ニ分チ開拓使廳ヲ札幌ニ置キ之ヲ治メ樺太島  
 ニハ露人ノ雜居ヲ許シタリシガ明治八年露西亞ト約シテ千島列島ト樺太トヲ交

換セリ爾來大ニ開拓ノ業開ケ移住者モ年々著シク増加シ明治十年ニハ人口僅ニ十七萬ニ過ザリシガ今ヤ百萬ヲ計フルニ至レリ然レドモ面積ニ比スレバ人煙甚ダ稀少ナリ現時ハ北海道廳ヲ札幌ニ置キ其下ニ三區十九支廳ヲ設ケテ之ヲ治ム。今北海道本島及ビ千島列島トニ分チテ述ベン。

北海道本島

北海道本島ハ十州島又ハ北州島ト稱セラレ蝦夷山脈南北ニ通ジ地ヲ東西兩部ニ分チ千島火山脈ハ北東ヨリ來リ雄阿寒岳雌阿寒岳等ノ大山ヲ起シテ以テ十勝岳ニ連ル又噴火灣ノ附近ニハ駒ケ岳惠山有珠岳等有名ナル火山アリ本島一般ニ山脈重疊スレドモ石狩平原及ビ十勝平原ヲ初メトシ此等諸山脈間ニ大平原散在ス。

海岸ハ概シテ屈曲乏シケレドモ南部及ビ東部西部ノ海岸ハ出入稍多ク主要ナル灣ニハ小樽灣噴火灣根室灣アリテ積丹半島渡島半島花咲知床ノ兩半島之ヲ抱ク。

主ナル岬ハ西ニ積丹岬神威岬南ニ白神岬惠山岬繪鞆岬襟裳岬東ニ納沙布岬知床岬北ニ宗谷岬アリ。

本島ノ屬島ハ甚ダ少ク西部ニ禮文島利尻島奥尻島等アルノミナリ。

本島ニハ大河多ク就中石狩川ハ長サ凡ソ九十余里實ニ本邦第一ノ大河ナリ水源ヲ石狩岳ニ發シ上川ノ平野ヲ流レ雨龍川千歲川等ヲ合シ石狩平野ヲ灌溉シテ日本海ニ入ル河中廣キ所ハ五町ニ余リ下流五十里間ハ小蒸汽船ヲ通ジ得又鮭ノ漁業甚ダ盛ナリ。

天鹽川ハ源ヲ天鹽石狩北見ノ三國ニ跨ル天鹽岳ニ發シ流長實ニ七十余里北流シテ沿岸ヲ灌溉シ日本海ニ注グ下流ハ又舟楫ノ便アリ、十勝川ハ源ヲ十勝岳ニ發シ多クノ支流ヲ集メ十勝平野ヲ灌溉シテ太平洋ニ注グ流長凡ソ五十三里アリ、釧路川ハ釧路湖ヨリ發シ釧路港ヲ通ジテ太平洋ニ注グ下流ハ小蒸汽船ヲ通ジ得湖沼モ亦多ク北見海岸ノ猿澗湖ハ本島第一ノ大湖ナリ其他洞爺湖、楓蘆湖、釧路湖等名アリ。

北海道土人即チ「アイヌ」ハ嘗テハ本州ニモ蔓延シ大和民族ト爭ヒシモ大和民族ノ勢盛ナルニ及ビ漸次退去シテ今ハ其ノ數僅ニ二萬ニ滿タズ。「アイヌ」人ハ性質魯鈍ニシテ耕作ヲ知ラズ黒色ナル毛髮鬚ノ甚ダ多キト眼窩ノ凹ミタルトニ由リ一見シテ知リ得殊ニ其鬚ハ最モ之ヲ愛惜シ長ク胸ヲ蔽フモノ少ナカラズ女



ハ口邊ニ鯨スル習慣アリ。

本島ノ水産ハ其産額ノ多キコト實ニ本邦第一ニシテ其種類ハ鮮昆布及ビ鮭等ナリ鑛産ニハ石炭最モ多ク硫黄砂金之ニ次ク其他エゾ松、ド、松ノ林産、大豆、小麥馬鈴薯ノ農産ニ富ミ將來有望ノ地ナリ。

鐵道ハ北海道炭鑛鐵道株式會社ノ本線ハ小樽及ビ室蘭ヨリ札幌ヲ經テ沙川ニ至リ其支線ハ各炭山ニ通ズ。官設鐵道ハ沙川ヨリ旭川ニ至リ之レヨリ一方ハ十勝ニ入り他方ハ天鹽ニ向フ又北海道鐵道株式會社線ハ小樽、函館間ヲ連絡ス。

本道ハ緯度高キヲ以テ勿論本州ヨリ寒冷ニシテ本島中部ノ上川ハ本邦最寒ノ地ト稱セラル本道近海殊ニ根室海峽ハ海霧深シ從テ海上ノ交通ハ不便ナリ。

郵便電信電話ノ事業モ漸次盛大トナリ各島ヘハ海底電線ヲ通ズ。

本島十ヶ國トハ渡島、後志、膽振、日高、十勝、根室、釧路、北見、天鹽、石狩ヲ云ヒ札幌ニ北海道廳アリテ三區十九支廳ヲ管ス三區トハ札幌、函館、小樽ヲ云フ十九支廳々名及其所在地次ノ如シ

- 函館支廳 函館 岩内支廳 岩内 根室支廳 根室
- 札幌支廳 札幌 龜田支廳 七飯

- 小樽支廳 小樽 室蘭支廳 室蘭
- 松前支廳 福山 空知支廳 空知
- 壽都支廳 壽都 紗那支廳 紗那
- 檜山支廳 江差 上川支廳 旭川
- 増毛支廳 増毛 浦河支廳 浦河
- 宗谷支廳 稚内 河西支廳 帶廣
- 網走支廳 網走 釧路支廳 釧路

渡島、後志及ビ膽振

渡島、後志及ビ膽振ノ三ヶ國ハ本島ノ西南端ニアリテ一大半島ヲナシ噴火灣ヲ抱キ本州ノ北端青森縣ニ對ス國內火山多ク樽前岳、惠庭岳、マクカリ岳、惠山、駒ヶ岳、有珠岳等灣ノ周圍ニ聳立シ支笏湖、洞爺湖、火山ノ間ニ位シ風景絶佳ノ所多シ國內一帶ニ山岳重疊シ平野ハ只海岸ニ見ルノミナリ。

マクカリ岳ハ其形秀麗ナル圓錐狀ヲ爲スヲ以テ俗ニ蝦夷富士ト稱ス。

函館區ハ渡島ノ最南ニアリ津輕海峽ヲ距テテ青森市ニ對ス舊五港ノ一ニシテ支廳、控訴院、税關及ヒ要塞砲兵ノ設ケアリ。維新前ハ函館奉行ヲ置キシ所ニシテ

現今ハ開港場トシテ石炭及ビ枕木ヲ盛ニ輸出ス市街壯麗船舶輻輳シ北海道物産ノ集散地ニシテ人口八萬五千本道第一ノ都會ナリ鐵道ハ此地ヨリ小樽ニ通ズ。區ノ東北ニ五稜廓アリ函館奉行ノ經營セシ所ニシテ維新ノ戰場トシテ其名高ク今ハ有名ナル製氷地ナリ。森港ハ室蘭港ニ對スル灣内ノ要津ナリ。福山ハ渡島ノ南西端ニ位シ元松前ト稱シ舊藩主松前氏ノ城下ナリシガ今ハ有名ナル鯨ノ漁場タリ。江差モ又有名ナル漁場ニシテ其海上ニ奥尻島アリ。壽都ハ壽部灣ニ臨ミ北ハ鑛産水産ニ富メル積丹半島突出ス。岩内ハ支廳所在地ニシテ要津ナリ。

小樽區ハ日本海岸ニ於ケル第一ノ要港ニシテ本道物産ノ集散ハ半バ此地ニテ行ハレ又開港場ニシテ船舶ノ出入多ク輸出入額年々増加ス人口八萬其繁華函館ヲ凌ガントス鐵道ハ一ハ直ニ函館ニ通シ他ハ札幌ニ達シ交通至便ノ地ナリ殊ニ樺太行ノ船舶ハ多ク此地ニ寄港ス。

室蘭港ハ噴火灣ノ東口ニ位シ本州ヨリ北海道ニ渡ル要港ニシテ人口一萬餘特別輸出港ニシテ小樽ト共ニ石炭ヲ盛ニ輸出ス然レトモ港口ノ狭キハ惜ムベシ又此港ハ海軍鎮守府ノ既定地ナリ。

### 石狩國

石狩ハ我國第一ノ長流タル石狩川ノ流域ニシテ東方ノ山脈ハ石炭ニ富ミ夕張幌內空知ノ炭山ハ其名著ハル又平野ハ石狩川ニ沿フテ遠ク連リ田園開ケ農産多シ小樽及ビ室蘭ヨリ來レル鐵道ハ各炭山ニ連絡シ交通便利ノ地ナリ。

札幌區ハ石狩平野ノ西方ニ位シ石狩川ノ支流豊平川ニ沿ヒ北海道廳ノ所在地ニシテ街區井然トシテ市況繁盛ナリ人口ハ五萬五千札幌農學校炭鑛鐵道會社麥製酒會社製麻會社北海道拓殖銀行等アリ歩兵聯隊茲ニ衛戍ス市ノ西方ニ札幌神社アリ。

石狩川ハ流長ノ過半舟楫ノ利アリ鮭鯉ノ産額亦多ク本道最モ有各ノ川ナリ。上川平野ハ石狩川ノ上流ニ位シ上川御料地ハ離宮ノ豫定地ニシテ寒暑ノ差甚シト雖モ將來有望ノ地ナリ旭川ハ新開ノ所ナレドモ既ニ人口二萬四千ヲ有シ將來有望ニシテ現今第七師團司令部ヲ設ク。

### 日高國

日高國ハ石狩國ノ西南ニ位シ東北ニハ日高山脈蟠居シ全國一帶ニ山地ニシテ唯些少ノ平野アルノミ河流ハ南西シテ太平洋ニ注グ沙流川最モ大ニシテ附邊ニ

ニアイス人ノ村落多シ。アイヌ種族ハ最モ多ク此國ニ住シ全住民ノ二割以上ヲ占ム新冠及ビ其附邊ニハ牧場多ク盛ニ馬ヲ出ス。浦河ハ海岸ニアリテ支廳アリ海岸ハ屈曲少ク良港ナシ。

### 十勝國

十勝ハ日高國石狩國ノ東ニ位シ海岸ハ屈曲少ナク十勝川西方諸水ヲ合シテ海ニ入ル十勝川ノ流域ハ廣大ナル平野ニシテ帶廣ハ其ノ中心ナリ十勝川ニハ黒曜石多ク十勝石トシテ名アリ。河西支廳ハ帶廣ニアリ。昆布ノ名産ヲ出ス。

### 釧路國

釧路ハ十勝國ノ東ニ位シ北部ニハ火山脈相重ナリ多ク硫黄ヲ産ス阿寒、屈斜路ノ二大湖ハ此山中ニアリ釧路川ハ後者ヨリ發シ釧路港ニ入ル。

屈斜路ノ東方ハ有名ナル硫黄產地ニシテ全國ノ硫黄ノ過半ハ此地ヨリ出ヅト云フ。

釧路港ハ開港場ニシテ釧路川ノ河口ニ位シ其ノ東方ノ厚岸灣ヨリハ盛ニ牡蠣ヲ産ス其他厚岸、濱中ノ名邑アリ。

### 根室國

根室國ハ釧路ノ北東ニ位シ花咲半島ノ納沙布岬ハ知床岬ト相對シテ其ノ間ニ根室灣ヲ抱ク。灣内ニ根室港アリ此ノ地方ノ要港ナレドモ冬期ハ港内結氷ノ恐レアリ花咲半島ニ花咲港アリ根室港結氷ノ際ハ船舶此地ニ淀泊ス。

### 北見國

北見國ハ北方オホーツク海ニ面シ地形狹長ニシテ北端ノ宗谷岬ハ樺太ニ對ス鯨ノ漁業甚ダ盛ニシテ西方ニ利尻島禮文島アリ。

沿岸ハ屈曲少ナク從ツテ港灣ニ乏シク只紋別及ビ網走アルノミナリ。宗谷紋別ノ中間ニ枝幸アリ其ノ附近ニ有名ナル砂金地アリ。

網走ハ網走湖畔ニアリ支廳所在地ニシテ此ノ近傍ハ本邦中雨量最モ少ナキ所ナリ。

### 天鹽國

天鹽國ハ日本海ニ面シ天鹽川ノ流域ニシテ川ノ中流附邊ニハ大炭田アレドモ交通不便ナルヲ以テ未ダ採掘ニ至ラズ。

海岸ハ屈曲少ナキモ鯨昆布ノ水産甚ダ多ク小樽ヨリ稚内ニ至ル間ハ漁業最モ盛ナル地方ニシテ苫前、留萌、増毛等ノ要津アリ殊ニ増毛ハ小樽トノ交通最モ便ナ

リ其北東ナル宗谷岬ハ樺太アノトロ岬ト相對ス。

七〇 千島列島

千島列島トハ根室ヨリ露領カムチャツカ半島トノ間ニ並列セル三十有二島ヲ稱ス得撫海峽ニヨリテ二部ニ分レ南ニ國後、色丹、擇捉、得撫、北方ニ新知、幌筵、占守等ノ諸島アリ、其面積殆ンド四國ト伯仲スルモ氣候酷寒ナルト交通不便ナル爲メ人口甚ダ稀少ニシテ僅ニ五千ニ過ギズ然モ過半ハ國後擇捉ニ居住シ色丹得撫占守ヲ除キテ他ノ諸島ニ至リテハ殆ド無人島ナリ。

全島火山脈ニ當レルヲ以テ起伏甚シク耕作ニ適セズ山岳ニハ種々ノ雜林アルモ巨木ナク只僅ニ燃料ニ供スルノミ北部諸島ハ多ク流木ニヨリテ家屋ヲ建ツ。

近海ハ親潮ノ寒流ニ洗ハレ臘虎、臘肭獸、海豹、鯨、鮭、昆布、鱈等ノ海產物ニ富ミ世界三大漁場ノ一ト稱セララル。

國後島ハ最モ本島ニ近ク泊ハ島ノ名邑ニシテ、學校郵便局アリテ根室ト海底電信ヲ通ズ住民ハ漁業ヲ專業トス。

擇捉島ハ列島中ノ最大ナルモノニシテ紗那ノ名邑アリ紗那ハ紗那灣ニ臨ミ支廳ノ所在地ニシテ且ツ漁業ノ中心ナリ。

占守島ハ本島ノ極東ニ極シ露領ト距タル僅ニ七里ナリ。本島ニハ有名ナル郡司成忠及ビ報効義會員移住シテ漁業及ビ開始ニ從事シ傍ラ北門ノ警備ニ任ズ。

南樺太

樺太ハ狹長ナル一大島ニシテ其ノ勢南北ニ延ビ形狀恰カモ鮭魚ノ如シ即チ北端ハ頭ニ當リ南端ハ尾ニ似中腹ヨリ東南ニ突出スル部分ハ鰭ニ髣髴タリ其南角ヲ以テ宗谷海峽ヲ隔テ、北海道ニ隣リ西方ハ間宮海峽(韃靼海峽)ヲ以テ近ク露領沿海州ニ接シ東方ハオコツク海ニ面シ千島ト相應シテオコツク海ノ兩縁ヲ爲ス東緯四十五度五十四分ヨリ五十四度二十分ニ至リ東經百四十一度二十八分ヨリ百四十四度四十分ニ至ル長二百二十一里半幅約八里其ノ最廣キ所ニテモ五十里ヲ出デス面積四千八百三十八方里殆ンド北海道全道ト匹敵ス此島ハ元ト我有ニ屬シ徳川氏ノ如キ大ニ之ガ拓植ニ務メタリト雖モ明治八年之ヲ千島ト交換セザルベカラザルニ至リ爾來露國ノ領有ニ屬セシガ日露戰爭ノ結果明治三十八年十月我國ハ北緯五十度以南ヲ得タリ故ニ南樺太ト稱ス南樺太ハ面積二千九十七方里ヲ有ス

本島ハ西岸及北東岸ハ海岸線概ネ平直ニシテ港灣ニ乏シト雖モ其鰭狀部以南

ハ島ノ東南岸海岸線最モ長ク船舶ノ碇泊ニ便ナリトス而シテ此部分ハ皆ナ南樺太ニ屬ス即チ蟻狀部ハ長ク東南ニ斗出シテ西南ニ七郎灣(テラベニエ灣)ヲ擁ス蟻狀部ノ尖端ヲ片岡岬(テルベニエ岬)ト稱ス七郎灣ノ西岸ニ沿ヒ遠ク南ニ進メハ一角アリ南方ニ突出ス之ヲ重藏岬(アニワ岬)ト云ヒ其西岸ニ沿ヒテ北行シ迂回シテ東南ニ辿レハ更ニ一岬南方ニ斗出シテ遙カニ北海道ヲ望ム之ヲ近藤岬(ノトロ岬)ト稱ス即チ此ノ兩岬ノ間ハ一大灣ヲ成ス東伏見灣(アニワ灣)是レナリ其灣頭ニ近ク丸春古丹(コルサコフ港)アリ近藤岬以北島ノ西岸ニハマウカ灣等ノ外擧クベキ者ナシ南樺太ニハ屬島二個アルノミ片岡岬ノ西南ニ在ルヲ海豹島(ロツペン島)ト云ヒ近藤岬ノ北東ニ位スルヲ海馬島(モノネロン島)又ハドモシリト稱ス。

樺太山脉ハ島ノ北端ニ起リ北海道ニ入ル分レテ五脈トナル北樺太山脉南樺太山脉東海岸山脉ススナイ山脈ト一ニノアニワ山脈是ナリ北樺太山脉ハ島ノ北端ニ起リ中央ヲ南走シ北緯五十一度二十一分ニ於テ南樺太山脉ニ合ス故ニ南樺太ニ關係ナシ南樺太山脉ハ北樺太ニ起リ海岸ニ沿テ南端ニ至リ盡ク高サ平均二千五百呎ヲ有シ島中最高山脈(北端)リヤマンチクル山ハ四千九百呎ニシテ島中ノ最高峰(タリ脈)中ニスツリ山(スパンベルグ山)等稍高シ東海岸山脉ハ北緯五十一度

四十分ニ起リタルベニエ岬ニ終ル低クシテ短シ(北樺太チアラ山ヲ最トス)ススナイ山脈ハ東海岸ススナイ岬ニ起リアニワ灣ノ北岸宗谷チビサ兩岬ニ至リテ盡ク高サ平均二千五百呎トスト一ニアニワ山脈ハアニワ半島ニ在リテ平均高サ千五百呎ヲ有ス

山勢南北ニ亘ルガ故河川ハ東西ニ流ル、者多ケレドモ土地狹長ナルガ故ニ皆短シト雖モ南北ニ流ル、者ハ長キ者アリ就中ポロナイ河ハ南樺太最大ノ川ニシテ源ヲ北樺太ニ發シ南流シテタルベニエ灣ニ注グ長サ八十里ニ垂ントシ下流ニ十五里マデハ舟楫ノ利アリ「ポロナイ」ハアイヌ語ニテ大河ヲ意味スト謂フ其ノ他タルベニエ灣ニ注グモノニコロ河アリアニワ灣ニ注グモノニリユトカススヤ等ノ諸川アリ。

南樺太ニハ湖沼甚多シ「タライカ湖」ト一ナイチャ湖等稍大ナリ。

平野ハ概テ南北ニ走ル本島ノ中部ニ於テ西山脈ト東山脈トノ間ニアルポロナイ河ノ流域スニ北樺太ニ注グツイム河ノ流域ススナイ山脈以東ト一ニノアニワ山脈マデノ地西岸山脈トススナイ山脈トノ間等ナリ。

本島ハ東岸ハ樺太海流ニ洗ハレ西岸ニハリマン海流流ル、ガ故ニ同緯度ノ國

ニ比スレバ寒氣甚ダシ殊ニ北部ヲ然リトス又全島沿岸霧多クシテ舟航ノ險云フ  
 ベカラス一年霧ナキ日ハ僅カニ四十日ニ過ギズ且ツ南東ノ一部ヲ除キテハ全部  
 結氷シ殊ニ西方沿海ハ解氷期ニ至タレバ氷山流レ來タリ航海ノ便ナシ南部ニ於  
 ケル平均温度ハ一月華氏十三度六月六十度必ラズシモ棲息シ能ハサル處ニアラ  
 ズ。

本島ハ到ル處樹木繁茂シ森林ハ全島ノ三分ノ二ヲ蔽フ朔風烈寒ナルヲ以テ植  
 物ハ此風ヲ受ケザル地方ニ産ス山腹沼澤ノ地ニシテ甚ダシク寒風ヲ受クル處ハ  
 苔ムシタル樹木ノ散在スルノミナレドモ四方山ヲ繞ラス處ハ百五十尺以上ノ喬  
 木アリ南樺太ニテハ白楊柳椴楡楓殼果瑞西松山杉少カラダ南部ニハ竹紫陽花  
 屬繁茂ス動物ニハ熊ヲ最トシ狼モ亦多シ狼ハ有名ナルモノナリシガ近頃減少シ  
 リ狐馴鹿黑貂水獺等之ニ亞グ。

島内到处石炭層ニシテ其量無盡ナリ將來之ヲ開掘セバ一大富源トナラン。

本島ノ最大利源ハ水産ニ在ルヤ必セリ其ノ重ナル者ヲ蛙鱈鱈鯨昆布海豹鰻鮓  
 等トス海豹島ハ古來臘腸ヲ以テ名アリ海馬島ハ海馬海鼠鯨ノ子粕鷓ノ卵及鱈鮓  
 等非常ニ漁利アリ内地人ノ樺太ニ至ルハ主トシテ漁業ノ爲メナリ。

農業ハ盛ナラズ穀類ニ乏シ。

本島ハ人口稀少ナリ内地人ノ此地ニ至ルモノ多シト雖モ土着スル者多カラズ  
 樺太廳ハ一方漁業者ヲ保護スルト同時ニ内地人ノ土着ヲ獎勵シツ、アリ。

九春右丹(コルサコフ港)ハ南樺太第一ノ都邑ニシテ氣候モ比較的嚴酷ナラズ此地  
 ハ明治三十七年七月八日殆ント無抵抗ニテ我軍ノ有ニ歸シタル處ナリ港灣不完  
 全ナルモ他ニ適當ノ錨地ナキ爲メ本港ガ港灣トシテ比較的價值アルト其位置最  
 モ内地ニ近ク本島ノ主要産物タル水産物ノ集散地タルトニ由リ重要ノ地位ヲ占  
 ム此地ハ往時日本政廳ノ所在地ニシテ南方楠溪ト稱スル地ハ曾テ邦人ノ占據シ  
 タル處ナレバ其跡一々算スベシ本港ハ夏期漁業ノ盛時漁船ノ出入盛ナリ。

樺太廳ハ南樺太全部ノ施政ヲ同リ廳長事務官警視等アリ。  
 鐵道ハ九春古丹ヨリ北方ウラヂミロフカニ至リ夫レヨリ西走シテ西岸マウカ港  
 ニ達ス。

臺灣

臺灣ハ本邦中最南部ニ位シ明治廿七八年戰役ノ結果支那國ヨリ得シモノニシ  
 テ地形南北百余里東西三十里ニシテ其面積殆ンド九州ト同シク人口殆ンド三百

万アリ。新高山脈シルビア山脈ハ地形ニ從ツテ南北ニ連亘シ最高峰新高山ハ凡ソ一万三千尺ニ達シ我國第一ノ高峰ナリ大屯火山脈ハ澎湖群島ヨリ本島ノ北部ヲ過リ琉球ニ亘ル。

海岸ハ概シテ屈曲少ナク港灣ニ乏シ殊ニ東岸ハ傾斜急激ニシテ絶壁ヲナセル所多ク平野甚ダ少ク僅ニ宜蘭平野等ノ狭少ナル谿谷アルノミナリ又山地ハ生蕃ノ巢窟ニシテ土地開ケズ採撿未ダ周ネカラズ之ニ反シテ西部ハ地域廣クシテ沃野相連リ數多ノ河川之ヲ灌溉シ茶砂糖農産等ノ産出甚ダ多シ。

澎湖群島ハ一帶平坦ニシテ沿岸ハ珊瑚礁ニ富ミ暗礁多シ。

臺灣ハ昔時邦人之ヲ高砂島ト云ヒ西人ハフオルモサト云ヘリ臺灣ノ名ハ支那人ノ命名セシ所ナリ。古來馬來人種ノ土蕃ノ住居タリシガ一時和蘭之ヲ占領シ次デ明朝ノ遺臣鄭成功之ニ據リタリ其後清朝ノ領有スル所トナリ尋デ支那人ノ移住スルモノ漸ク多ク蕃人モ其風俗習慣ニ從フニ至レリ。蕃人ハ生蕃ト熟蕃トニ別レ生蕃ハ前記ノ山間ニ住居シテ數多ノ社ヲナシ各社人アリテ古來ノ蕃風ヲ存シ頗ル殺伐ノ氣風アリテ數々漢人及ビ内地人ヲ襲撃シ其ノ首ヲ取り其ノ多キニ誇ルノ有様ナリ。

熟蕃ハ漢人ト雜居シ殆ド支那風ニ化セラレタリ。故ニ其住人ハ以上ノ二種族ト漢人トニシテ今尙全然支那風ヲ存ス

川ハ概シテ急流ニシテ一モ舟楫ノ便アルナク只北部ノ淡水河ノミ多少ノ水利アリ古來堤防ノ設ケナク從テ大雨ノ際ハ一時ニ氾濫スルヲ以テ兩岸ハ荒地相連ル澎湖島ニハ河流ト稱スベキモノナシ然レドモ地下水ニハ不足ナシ。

本島ノ一部ハ熱帯ニ入り氣温高ク沿岸ハ年中雪ヲ見ルコトナシ氣候ハ内地ヨリ稍不良ナルモ南部ハ北部ヨリモ良好ナリ。夏秋ニハ大風襲來シ同時ニ大雨ヲ降スヲ常トス。

臺灣ニハ臺灣總督府ヲ置キテ臺灣島及ビ澎湖群島ヲ管セシム總督ハ親任官ニシテ海陸軍大將若クハ中將ヲ以テ之ニ具ツ。守備軍ハ混成ノ三個旅團アリテ各師團ヨリ交代衛戍ス又警備ノ軍艦ハ常ニ派遣セララル。

臺灣ニハ樟腦、食鹽、阿片專賣ノ制ヲ布キ其收入甚ダ多キモ未ダ經費ヲ充ス能ハズ。

殊ニ樟腦ハ本島ノ特産物ニシテ世界總産額ノ六分ノ五ヲ出ス。

教育漸次ニ隆盛ニ趣キツ、アリ現今ハ臺北ニ國語學校、臺南ニ師範學校アリ其

他國語傳習所。公學校小學校ノ官立ノ外數多ノ私立學校アリ。

本島ハ氣候溫暖ニシテ地味肥沃ナレバ農産甚ダ豊ナリ。米ノ如キハ年二回或ハ三回ノ收穫アリテ其産額八百萬石ニ達ス但シ米質ハ内地人ニ適セザルガ如シ砂糖ノ製造ハ南部盛ニシテ北部ハ盛ニ茶ヲ出シ其摘取ハ年七回ニ及ブト云フ林産ハ甚ダ有望ニシテ榕樹、樟、松、杉、等盛ニ繁茂シテ良材ヲ多ク出ス。牡畜ハ豚水牛ノ飼養盛ニシテ鑛産ハ金及ビ石炭ナリ。

清國トノ貿易ハ古來盛ンニシテ開港場トシテ打狗、安平、淡水、基隆ノ四港特別輸入港トシテハ舊港、蘇澳、後壠、梧棲、鹿港、東石、東港、媽宮ノ諸港アリテ茶、樟腦、砂糖、穀物等ヲ輸出品ノ重ナルモノトシ阿片、綿布、煙草等ヲ主ナル輸入品トス。

本島ハ從來道路、橋梁ノ修繕ナク且ツ良港、河流ノ之ヲ助クルモノナク交通實ニ不便ナリ特ニ臺灣山系ヲ橫斷スル道路ニ於テ然リ。然レドモ今ヤ鐵道ハ北方ニ於テハ基隆、臺北、淡水、新竹等ヲ連ネ南方ニ於テハ打狗ヨリ臺南、嘉義ニ達シ將來本島ヲ貫通スベシ。

海ニハ基隆、淡水、安平ヲ中心トシテ鹿兒島、神戸、大阪、長崎及ビ清國各港ニ汽船往復スルノミナラズ沿岸航路ハ基隆ヲ起點トシ東方及西方ヨリ本島ヲ一周ス。

全島内ニ二十廳ヲ置キ總督府之ヲ管ス二十廳所在地ハ次ノ如シ(今便宜ノ爲メ)

南部、北部、東部、西部、及ビ澎湖群島ニ分チテ詳述セン)

北部地方

西部地方

南部地方

東部地方

臺北廳 臺北

臺中廳 臺中

臺南廳 臺南

臺東廳 卑南

基隆廳 基隆

彰化廳 彰化

蕃薯寮廳 蕃薯寮

宜蘭廳 宜蘭

苗栗廳 苗栗

鳳山廳 鳳山

深坑廳 深坑

新竹廳 新竹

阿猴廳 阿猴

桃仔園廳 桃仔園

鹽水港廳 鹽水港

恒春廳 恒春

斗六廳 斗六

嘉義廳 嘉義

南投廳 南投

北部地方

北部地方ハ北方ニ大屯山脊ニ南方ニハ新高山脈アリ其間ニ臺北平原相連リ其中央ニ臺北アリ。

臺北ハ周圍ニ堅固ナル城壁ヲ廻ラシ昔ノ首府ニシテ今ハ臺灣總督府及ビ混成





リ輕便鐵道ハ臺中ニ通シ鹿港ト共ニ豚、綿布等ヲ輸入シ米、樟腦等ヲ輸出ス。  
埔里社ハ臺中ノ南東ニ位シ漢人及ビ熟蕃多ク蕃族ニ對スル要地ナリ。  
新竹ハ新竹廳所在地ニシテ人口一万五千交通便利ニシテ市街繁華ナリ。

南部地方

南部地方トハ臺南ヨリ南方恒春ニ至ル本島南部ヲ云ヒ東方ハ山脈重疊一帯ニ  
山地ナレドモ西部ハ平野相連ル。

臺南ハ此地方第一ノ都會ニシテ人口四万五千混成第三旅團司令部及ビ臺南廳  
ノ所在地ニシテ商業ノ盛ナルコト實ニ臺灣第一ナリト云フ周圍ニ城ヲ繞ラシ家  
屋壯麗ナリ此地ハ嘗テ本島ノ首府タリシ所ニシテ有名ナル濱田彌兵衛ガ怨ヲ蘭  
人ニ報ジ鄭成功ガ蘭人ヲ逐ヒシモ皆此地ニ於テナリ嘗テ蘭人ノ據リシ紅毛城趾  
アリト云フ。

安平港ハ臺南ノ南ニアリテ本島南部ノ盛ナル開港場ナリ港内水淺ク大船ノ洩  
泊ニ適セザルハ惜ムベシ砂糖ヲ第一トシ米、樟腦等ヲ輸出ス

鳳山ハ製糖ノ業盛ナル所ニシテ鳳山廳所在ナリ此地ノ地方ハ竹、パイプノ名産  
アリ。

其ノ西ニ打狗港アリ開港場ニシテ舊盛ナリシモ安平開港后衰微ノ傾キアリ。  
東港ハ本島最南ノ開港場ニシテ砂糖米ヲ輸出ス。  
恒春ハ本邦最南ノ名邑ニシテ恒春廳アリ近傍ノ牡丹社ハ明治七年我臺灣征伐  
ニテ有名ナル所ナリ。其南方ノ南岬ハ本邦ノ最南端ニ當リ赤道ヲ去ル二十度余  
ニ過ギズ。

嘉義ハ臺南ノ北方ニ位シ人口一万七千嘉義廳ヲ設ク。  
雲林ハ嘉義ノ北方ニアリテ有名ナル樟腦產地ナリ。

東部地方

東部地方ハ臺灣山脈ノ東方一帯ノ地ニシテ一般ニ山脈連亘シ海岸ハ懸崖絶壁  
多ク中ニハ直立五千尺餘ニ達スルモノアリト云フ。

此ノ地方港トシテハ僅ニ花蓮港アルノミナリ。名邑トシテハ卑南溪ノ河口ニ  
卑南アリテ臺東廳所在地ナリ。山間ニハ數多ノ生蕃結社ヲナシテ鬭争ヲ之レ事  
トシ時ニ西方ニ出デ、襲撃スルコトアリ。

紅頭嶼ハ東南海中ニ在リテ周圍十余里馬來人種ノ一種ノ土人之ニ住シ風俗習  
慣等本島ノ土人ト異ナル所アリ。

澎湖群島

澎湖群島ハ澎湖島白沙島及ビ漁翁島ノ三大島ト數多ノ小島ヨリ成リテ澎湖水道ヲ距テ、臺灣本島ニ面シ臺灣海峡ヲ挾ミテ支那ト相對シ軍事上樞要ノ地ナリ一般ニ風強ク從ツテ喬木ヲ見ズ土人ハ牛糞ヲ乾カシテ薪炭ニ代用スト云フ。人口七千余僅ニ魚貝馬鈴薯等ニヨリテ生活ス。

澎湖島ハ白沙島及ビ漁翁島ト鼎立シテ巴形ヲナシ中ニ澎湖灣ヲ抱ク是レ即チ澎湖港ニシテ水深ク風波ノ恐レナク實ニ一大良港ナリ。

媽宮(又ハ馬公)ハ澎湖島ノ西部ニアリ澎湖廳、海軍要港、要塞砲兵隊ノ所在地ニシテ又開港場ナリ

奥羽

俗ニ云フ奥州ハ南磐岩代ヨリ北陸奥ニ至リ古ヘ陸奥ト稱シタリ又日本海ニ面スル地方ヲ出羽ト稱シタリ今ハ此ノ兩大國ヲ合シテ奥羽ト云ヒテ磐城、岩代、陸前、陸中、陸奥及ビ羽前羽後ノ七ヶ國ニ分チ福島、宮城、岩手、青森、秋田、山形、ノ六縣ヲ置キテ之ヲ治ム。

福島縣

福島縣ハ東ハ太平洋ニ面シ南ハ茨城、栃木、群馬ノ三縣ニ西ハ新潟縣ニ北ハ宮城、山形ノ二縣ニ接ス管内廣シト雖モ阿武隈山脈那須火山脈等連互シ從テ山岳重疊シ平原ニ乏シ只東海岸、會津高原、阿武隈川流域等ノ平野アリテ米、麥、大豆等ノ農産物ヲ産シ又牧畜養蠶ノ業甚ダ盛ナリ此地ハ元來交通非常ニ不便ナリシガ近來ハ鐵道管内ヲ通シ爲ニ交通ノ便大ニ開ケタリ即チ奥州線ハ郡山ニ於テ岩越線ヲ出シ福島ニ至リ奥羽線ニ連續セリ又東海岸ニハ有名ナル海岸線アリ。川ノ大ナルハ阿武隈川、阿賀川ニシテ阿武隈ハ北流シテ宮城縣ニ入り阿賀川ハ新潟縣ニ入ル又中央ニ有名ナル猪苗代湖アリ。

福島市ハ縣廳所在地ニシテ人口二万七千阿武隈川ニ瀕シ鐵道ノ分岐點ニシテ交通至便製糸蠶業發達シ絹織物ヲ産ス。

福島ノ北ニ半田銀山アリ。東南ノ川俣ハ絹織物ニ就テ名高ク南方ノ二本松ハ袖ヲ産シ且白河ト共ニ戊辰ノ役ノ古戰場ナリ、東方ノ靈山ハ靈山神社ヲ以テ名アリ。

若松市ハ會津平野ノ中央猪苗代湖ノ西北ニアリ松平氏ノ舊城下ニシテ人口三萬三千會津塗會津燒蠟燭ヲ産ス戊辰ノ役ニ有名ナル戰場ニシテ彼ノ白虎隊ノ出

所ナリ。

猪苗代湖ノ北方ニ聳ユル磐梯山及ビ吾妻山ハ噴火ニ付テ世ニ知ラル。白河ハ人口一萬五千馬市ニ名高ク郡山ハ鐵道ノ分點ニシテ三春ハ有名ナル三春駒及ビ煙草ヲ産シ平ハ東海岸地方ノ中心ニシテ西ニ白水炭坑アリ中村ハ相馬燒ヲ以テ聞ユ。

本縣ハ一般ニ山地ナルヲ以テ農産物少ク有名ナル産物ハ馬、陶器、漆器、絹糸、絨物等ニシテ石炭ハ俗ニ磐城炭トシテ世ニ知ラル。

宮城縣

宮城縣ハ東ハ太平洋ニ面シ南ハ福島縣ニ西ハ山形縣ニ北ハ岩手縣ニ接ス地勢中央部ハ平野ニシテ北上川阿武隈川之ヲ貫流シ西境ニハ中央分水山脈アリテ駒岳、藏王山等ノ火山アリ東方ニハ北上山脈アリテ其ノ南端ハ牡鹿半島ヲナシ仙臺ヲ抱戴ク。

仙臺市ハ東北地方最大ノ都會ニシテ人口十萬余宮城縣廳所在地ニテシ第二師團司令部控訴院第二高等學校及ビ醫學專門學校ノ設ケアリ舊ト伊達氏ノ城下ニシテ政宗ノ廟所瑞鳳殿躑躅ヶ岡櫻ヶ岡ノ舊跡名所アリ附近ニ多賀城址及ビ宮城

野ノ名所アリ

仙臺ノ東蘆釜ニハ有名ナル蘆釜神社アリ松島ハ日本三景ノ一ニシテ數百ノ小島松島灣内ニ散布シ風景絶佳ナリ

石ノ巻港ハ北上川ノ河口ニアリ人口一萬五千水運ノ要點ヲ占メ米ノ輸出盛ナリ東方牡鹿半島ノ萩ノ濱ハ横濱函館間ノ航路ニ當レル要港ニシテ有名ナル金華山ハ半島ノ南端ニアリ其他岩沼、白石ノ名邑アリ。

縣ハ北西鍛冶谷澤ハ軍馬ノ養成場ニシテ附近ノ鬼首<sup>クニノコ</sup>ハ間歇泉ニ名高シ。本縣著名ノ産物ハ鉛、銀、仙臺平、埋木細工、海産物、農産物、馬等ナリ。

岩手縣

本縣ハ東ハ太平洋ニ面シ北ハ青森縣ニ西ハ秋田縣ニ南ハ宮城縣ニ界ス縣内殆ンド山地ニシテ只北上川ノ沿岸ニ平地ヲ見ルノミ即チ東ニハ北上山脈アリ西ニハ那須山脈アリ而シテ北上川ノ沿岸ハ土地平カニシテ田圃開ケ農産多シ。

盛岡市ハ人口三萬二千岩手縣廳所在地ニシテ元南部氏ノ舊城下ナリ北上川ニ臨ミ奥州線ノ要區ニシテ商部縮緬、絨物、紬ヲ産ス西ニ厨川アリ有名ナル安部貞任ノ柵址アリ此地方ハ一般ニ南部ト稱ヘ南部馬ノ産地ナリ。

南方ニハ一關、平泉、衣川等アリ一關ハ養蠶盛ナル所ニシテ平泉、衣川ハ歴史上有名ナル地ナリ。黒澤尻ハ秋田縣ニ通ズル要地ニシテ西ニ仙人鐵山、南方ニ水澤アア水澤ニハ緯度觀測所アリ。

東部沿岸ハ屈曲多ク宮古、釜石、大船渡ノ良港アリ釜石附近ノ鐵山ハ本邦第一ナリ此地方ハ二十九年ノ大海嘯被害地トシテ有名ナリ。

本縣ノ主要ナル産物ハ南部馬、南部緋縮、南部鐵瓶、南部釜、塗物、疊表、農産物(殊ニ稗ノ産額ハ我國第一)等ナリ。

### 青森縣

本縣ハ東ハ太平洋ニ西ハ日本海ニ面シ南ハ岩手、秋田二縣ニ接シ北ハ津輕海峽ヲ隔テテ北海道ニ對シ斗南半島及津輕半島ハ平館海峽ヲ挾ミテ内ニ陸奥灣ヲ抱ク夏泊崎中央ニ突出シ青森灣野邊地灣ニ分ツ。中央及ビ南部ハ山岳多ク有名ナル八甲田山、赤倉山等アリテ地勢ヲ東西二部ニ分ツ斗南半島ニハ恐山ノ火山アリ是レ本州ニアル那須火山脈ノ最北山ナリ。東西北ノ海岸、馬淵、相坂ノ流域ハ平野開ケ農作ニ適シ牧畜業亦盛ナリ山地ハ多ク漆樹ヲ栽培ス。

川ノ大ナルハ岩木川、馬淵川ニシテ岩木川ハ弘前附近ヨリ發シ十三瀉ニ注ギ馬淵川ハ八戸ノ平野ヲ貫流シテ太平洋ニ入ル。東海岸ニ稍大ナル小河原湖アリ。

青森市ハ青森縣廳所在地ニシテ人口三萬五千青森灣ニ臨ミ奥州線ト奥羽北線トノ連絡點ニシテ且ツ函館ト漁船ノ往復頻繁ナルヲ以テ市況繁盛ナリ此地ニハ歩兵第五聯隊ノ設ケアリ。

弘前ハ西部地方ノ中心ニシテ人口三萬六千縣下第一ノ大都ナル第八師團司令部ノ所在ニシテ津輕富士ノ稱アル岩木山北西ニ聳ユ津輕塗ハ市ノ名産ナリ。

大湊ハ青森市ノ對岸ニアリ軍事上有要ノ地ニシテ現時水雷團アリ。八戸ハ東海岸ニ野邊地ハ陸奥灣ニ臨ミ共ニ名邑ナリ。此ノ地冬季ハ寒冷ニシテ積雪多クニ人畜ノ凍死スルアリ。又漁車汽船ノ交通機關モ其用ヲ爲サ、ル事アリト云フ。

### 秋田縣

秋田縣ハ東分水山脈ヲ夾ミテ岩手縣ニ北ハ青森縣ニ接シ南ハ宮城山形二縣ニ隣リ西ハ日本海ニ面シ男鹿半島突出シテ八郎瀨ヲ抱ク管内山岳連亘シ南ニ鳥海山、院内ノ險アリ東ニハ那須火山脈アリ北ニハ矢立峠ノ險アリテ只能代川、御物川子吉川ノ流域ニ平地アリテ盛ニ米及豆類ヲ出ス。

能代川ノ上流ニ陸中尾去澤ノ鑛山アリ阿仁川ノ上流ニ阿仁鑛山アリ其南ニ荒

川鑛山アリ院内ニハ有名ナル金銀山アリ其他ニ鑛山多ク金銀銅ノ産ニ富ムコト  
 全國ニ冠タリ殊ニ銀ハ全國産額ノ半ニ垂ントス。  
 秋田市ハ人口三萬四千秋田縣廳所在地元ト佐竹氏ノ城下ニシテ商業繁盛機業  
 モ亦大ニ發達シ秋田畝織八丈縞ヲ産シ又甚ダ大ナル絨ヲ生シ秋田絨トテ有名ナ  
 リ市ノ北西ナル土崎港ハ御物川ノ河口ニ在リテ此等物産ノ集散地ニシテ船舶輻  
 輳ス。

能代港ハ能代川ノ河口ニアリテ米ノ積出地ナリ。能代土崎二港ニハ郵船會社  
 ノ西廻船寄港ス。船川港ハ男鹿半島ノ南岸ニアリ北西風ヲ拒ギ碇泊ニ便ナリ。  
 男鹿半島ハ八郎潟ヲ抱キ寒風山中央ニ聳ユ風景佳ナリ。

### 山形縣

山形縣ハ東宮城縣ト分水山脈ヲ以テ界シ北ハ秋田縣ニ南ハ福島新潟二縣ニ接  
 シ西ハ一帶日本海ニ面ス地勢ハ秋田縣ト同ク大抵山地ニシテ南ニ飯豊山朝日山  
 アリ外ニ島海山アリ中央ニ羽黒山湯殿山月山アリテ只西部海岸及最上川沿岸ニ  
 平地アリ。

最上川ハ流勢急激富士川球摩川ト共ニ日本三急流ト稱セラレ其流域ヲ灌溉シ

上流地方ハ山形平野及ビ米澤平野トナリ下流地方ハ莊内平野トナリ有名ナル出  
 羽米ヲ産ス其ノ兩岸ニハ風景絶佳ナル所多シ。

山形市ハ元ト最上ト稱シ縣廳所在地ニシテ人口四萬步兵第三十二聯隊アリ。  
 山寺ノ奇景ハ市ノ北東方ニアリ。

米澤市ハ元ト上杉氏ノ城下ニシテ人口三萬三千養蠶織物ノ業盛ニシテ米澤織  
 ハ市ノ名産ナリ又漆器ヲ産ス。新庄ハ人口一萬餘龜綾織ヲ以テ名アリ。  
 酒田港ハ人口二萬二千縣下ノ要港ニシテ米ノ積出盛ナリ。

此他鶴岡大山等ノ名邑アリテ蠶蠶酒ヲ産ス又尾花澤ハ積雪ノ多キヲ以テ名アリ。

### 本州中部

本州中最モ高峻ナル富士火山脈ノ西方飛彈信濃ノ高地ヲ中央トシ附近ノ十二  
 國即越後信濃甲斐駿河伊豆遠江三河尾張美濃加賀能登越中飛彈ヲ合シテ本州中  
 部ト稱シ新潟長野山梨静岡愛知岐阜富山石川ノ八縣之ヲ分管ス。

### 新潟縣

新潟縣ハ東西南ノ三方悉ク山ヲ以テ圍マレ山形福島群馬長野富山ノ五縣ニ接  
 ス只北ハ日本海ニ向テ開ク信濃川ハ信濃ヨリ阿賀川ハ岩代ヨリ來リ管内ヲ通シ

且海岸ハ平野遠ク連リ湖沼多ク運輸濶利ノ利ニ富ミ米ノ産ヲ以テ名アリ本縣米ノ産額ハ殆ンド二百五十萬石ニシテ全國第一ナリ。佐渡ハ新潟ヨリ海路卅哩余ノ所ニ入リ全島山岳多ク古來金ノ産出ヲ以テ聞ユ。

新潟市ハ人口六萬新潟縣廳所在地ナリ信濃川ノ河口ニ位シ元ト五港ノ一ニシテ日本海ノ要港ナレドモ信濃川ヨリノ泥砂港口ヲ塞ギテ大船ハ港内ニ入ル能ハズ從ツテ貿易モ至テ微々タリ。

新發田ハ人口一萬余第十五旅團司令部アリ。村松ニハ步兵聯隊アリ。三條ハ新潟ノ東南ニアリテ商業盛ナリ。其北西ノ燕ハ銅器ノ產地トシテ名高シ。五泉ハ五泉織ヲ産ス。長岡市ハ人口二萬一千新潟ト日々信濃川ニ由リ汽船ノ往復アリ。絹布織物ヲ産シ商業盛ナリ。小千谷ニハ縮布及ビ透綾ノ産アリ。十日町ハ絹織物ヲ以テ名高ク。寺泊ハ彌彦山ノ麓ニアリ佐渡ニ渡ル要津ナリ。柏崎ハ海岸ノ名邑ニシテ其南西ニ米山アリ。直江津ハ人口一萬信越線ト北越線トノ連絡地ニシテ且ツ佐渡ニ渡ル要港ナレバ交通便利ニシテ市況繁盛ナリ此地方ハ本邦第一ノ石油產地ニシテ最近統計ニ依ンバ總産出高百萬石ニ上レリ。又石炭瓦斯ノ自然ニ地中ヨリ出ル所アリ之ヲ火井ト云フ。

高田ハ西部平野ノ中央ニアリ人口二萬積雪ノ多キト鉛及ビ越ノ雪ヲ以テ聞ユ其ノ南方ハ山岳連亘シ越中トノ界ニ親不知子不知ノ險アリ。

村上ハ越ノ郡邑ニシテ堆朱塗ヲ以テ名アリ其附近山邊里ハ山邊里織ヲ産ス。

相川ハ佐渡ノ西岸ニアリ。島中第一ノ都會ニシテ人口一萬アリ金山朱泥ヲ以テ作レル無名異燒及ビ裂織ノ産アリ。相川鐵山ハ古來有名ナルモノニシテ現時一年平均ニ金九萬斤銀百三十萬斤ヲ出ス。相川ノ南真野灣ノ上ニ順德天皇ヲ祀レル真野野社アリ夷港ハ夷灣ニ臨ミ本島有要ノ港ナリ。

### 長野縣

長野縣ハ四方峻山ヲ以テ圍マレ新潟群馬山梨愛知岐阜富山ノ諸縣ノ間ニアリ土地一般ニ隆起シテ本邦第一ノ高地ナリ即チ東ニハ淺間白根等ノ火山アリ西ニ乘鞍火山脈アリ國內ニハ八岳蓼科山ノ火山及木曾山脈築摩山脈アリテ千曲川犀川木曾川天龍川ハ此等ノ山間ヨリ發シテ僅少ノ平野ヲ灌溉シ犀川千曲川ハ合シテ越後ニ入リ信濃川トナリ天龍川ハ南流シテ遠江ニ入リ木曾川ハ美濃ニ入リ尾張ヲ貫流シテ伊勢灣ニ入ル。

長野市ハ長野縣廳所在地ニシテ人口三萬七千有名ナル善光寺アリテ市ノ繁華

ヲ保ツ附近ニ川中島トテ犀川千曲川ノ合流地アリ上杉武田ノ古戰場トシテ名高シ此ノ附近ノ平地ヲ善光寺ト云フ。

松本ハ人口三萬三千犀川ノ右岸ニアリ本縣第二ノ都ニシテ縣下第一ノ商業地ナリ四近ハ松本平ト稱シ温泉ノ多キヲ以テ名アリ。是ヨリ南方鹽尾峠ヲ越ユレバ諏訪湖畔ニ諏訪町アリ上下諏訪ニ分レ製糸業盛ニシテ風景甚ダ佳ナリ湖ハ冬季氷結シ人馬水上ヲ行ク又湖水ハ南流シテ天龍川ノ源ヲナス其ノ流域ニ飯田アリ元結ノ產地トシテ聞ユ是ヨリ美濃ニ出ヅルノ道ハ所謂木曾道川ニシテ深林良材ニ富ミ木曾駒ヲ出シ木曾街ノ流域ニ寢覺ノ床ノ勝景アリ夏時遊覽スルモノ漸ク多シ。

上田ハ千曲川ノ流域ニアリ人口二萬四千養蠶盛ニ行ハレ袖生糸ヲ産ス此附近ヲ佐久間平ト云ヒ月ト蕎麥ヲ以テ聞ユル城捨山ハ其近傍ニアリ。松代ハ縣下ノ名邑ニシテ佐久間象山ノ出生地ナリ又具津ノ城跡アリ鐵道ハ上田ヨリ淺間山ノ麓ヲ過ギ碓氷峠ノ嶮ヲ過リテ群馬縣ニ入ル。碓氷峠ニハ二十六ノトンネルヲ穿チ「アプト」式ノ鐵道ヲ布設セリ。又中央東線ハ篠ノ井ヨリ分岐シ松本諏訪ヲ過ギ甲府ニ至ル。

本縣ハ蠶業ノ盛ナルコト全國第一ニシテ從テ繭生糸ノ産額他ニ比ナシ又木曾ノ良材ハ有名ナルモノニシテ所謂木曾五木檜花柏羅漢柏鼠子金松ノ名世ニ高シ。

### 山梨縣

本縣ハ四面山ヲ以テ信濃武藏相摸駿河ト界シ南境ニ富士山アリ西境ニ駒ヶ岳アリ東北ニハ關東山脈アリ又縣内ニハ歷史上有名ナル天目山其他ノ諸山アリテ國ヲ東西二部ニ分ツ東部ハ一名郡内ト稱シ桂川ノ流域ニシテ紡織ノ業盛ンニ甲斐絹郡内絹ヲ産ス桂川ニ猿橋アリ左右數十丈ノ絶壁ノ上ニ架シタルモノニシテ奇工ヲ以テ聞ユ。

甲府市ハ西部平野ノ中央ニアリ人口四萬四千山梨縣廳所在地ニシテ市況繁盛ナリ其ノ近傍ニハ御嶽差出ノ磯ノ勝地アリ前者ハ水晶ヲ産ス。

勝沼ハ葡萄產地トシテ其名高ク四近皆葡萄ノ栽培盛ナリ。笹子峠ハ日本第一ノ墜道ニシテ其長實ニ一萬五千餘尺アリ此ヨリ八王子ニ至ル中央線ハ墜道ノ多キヲ以テ聞エ其數實ニ四十餘アリ蓋シ稀ニ見ル難工事ナリシナラン。

菲崎ハ中央線ノ要區ニシテ人口一万近傍ヨリ雨畑硯金及水晶ヲ出ス。

嶽澤ハ三急流ノ一タメ富士川ニ臨ム名邑ニシテ此地ヨリ駿河ニ至ル十八里ヲ



僅々五六時間ノ舟行ヲ以テ岩淵ニ達ス以テ水勢ノ急ナルヲ知ルベシ。  
有名ナル身延山ハ富士川ノ沿岸ニアリ。  
谷村ハ郡内地方ノ中心ニシテ人口一萬餘機業盛ニシテ市況繁盛ナリ。

静岡縣

本縣ハ東ハ神奈川縣ニ北ハ長野山梨二縣ニ西ハ愛知縣ニ接シ南ハ遠州灘ニ面  
ス伊豆半島海中ニ突出シテ駿河灣ヲ抱キ伊豆半島ノ外一帯ニ平野ニシテ天龍川  
大井川富士川之ヲ灌溉シ遠州灘駿河灣ニ注グ北西方ハ山勢險峻ヲ極メ赤石山脈  
ハ北西ヲ限リ箱根足柄ノ連山ハ東方ニ聳エ甲斐トノ界ニハ富士山アリ富士火山  
脈ノ主山ニシテ高サ殆ンド一萬二千五百尺四時雪ヲ頂キ形容極メテ秀麗其ノ壯  
絶宇内ニ冠タリ。

本縣ハ駿河遠江伊豆七島ヲ除クヲ管ス。

静岡市ハ人口四萬九千縣廳所在地ナリ元ト駿府ト稱シ德川家康ノ退隱セシ所  
ニシテ市ノ東方久能山ニハ東照宮ノ廟アリ淺間神社臨濟寺亦名アリ本市ハ縣下  
第一ノ都會ニシテ漆器竹細工賤機織ノ業盛ニ市況繁盛ナリ又歩兵聯隊アリ。

北東ノ清水港ハ開港場ニシテ有名ナル三保ノ松原之ヲ抱クコレヨリ北東ノ沼

津ニ至ル間ハ氣候温暖ニシテ避寒ニ適ス沼津ニハ御用邸アリ鐵道ハコレヨリ御  
殿場ヲ過テ神奉川縣ニ入ル。御殿場ハ富士登山口ノ一トシテ其名高シ。

沿津ノ東三島ハ縣下ノ名邑ニシテ人口一萬余官幣社三島神社アリ伊豆鐵道是  
ヨリ大仁ニ達ス大仁ノ附近ニ修繕寺ノ温泉アリ此ノ附近ハ史上有名ナル所ニシ  
テ源頼家範頼ノ墓アリ。下田港ハ伊豆半島南端ニアリアメリカ軍艦來泊ニ就テ  
史上ニ名高ク近傍ノ熱海ハ本邦稀ニ見ル間歇泉ニシテ且ツ氣候温暖ナルヲ以テ  
浴客常ニ絶エズ又伊豆ハ林産石材ヲ以テ聞ユ。

静岡ヨリ安倍川ヲ過ギ日本武尊ノ故事ヲ以テ名アル燒津ヲ經大井川ヲ渡レバ  
相良ノ石油地アリ其ノ端ハ御前崎ナリ尙進ミテ天龍川ヲ渡レバ濱松ニ至リ濱松  
ハ人口二萬三千縣下第二ノ都會ニシテ北方ニ三方原秋葉山西方ニ濱名湖アリ。  
三方原ハ武田德川ノ古戰場ニシテ現時ハ盛ニ茶ヲ栽培ス。

富士ハ本邦第二ノ高山(第一ハ臺灣ノ新高山)ニシテ頂上ハ非常ナル寒サナルヲ  
以テ夏ト雖モ登山者ハ綿入ヲ用ユ頂上ニ舊噴火口アリ内院ト云フ其周半里許リ  
山頂ノ周圍ニハ八峯削立シ劍ヶ峯最モ高ク四方ヲ望メバ眼ニ映ズル所五十有余  
里ニ亘リ謂ユル富士見十三州ノ名實ニ空シカラズ山腹ノ寶永山ハ寶永年間破裂

ノ隊生ゼシモノナリ麓ヨリ頂上ニ至ル間ヲ十合ニ分チ一合毎ニ石室アリテ休泊  
 避難ノ所タリ南麓ハ遠ク延ビテ富士ノ裾野ト稱シ曾我兄弟ノ美談ヲ以テ聞エ北  
 麓ニハ河口、山中、精進等ノ富士八湖アリ南麓ノ大宮ハ富士登山ノ表口ニシテ富士  
 山ヨリ來ル水ヲ利用シテ製糸製紙ノ業盛ナリ。最近ノ路ハ御殿場ヨリ須走口ヲ  
 經ルモノニシテ山頂マデ五里半ナリ。

愛知縣

本縣ハ東ハ静岡北ハ長野、岐阜二縣ニ接シ西ハ三重縣ニ界シ南ハ太平洋及伊勢  
 灣ニ面ス尾張ノ知多半島、三河ノ渥美半島突出シテ伊勢灣ヲ抱ク東北ハ赤石、木曾  
 兩山脈ノ余派連亘シ山岳伏起スレドモ西南地方ハ平野開ケ豊川及ビ矢作川之ヲ  
 灌溉シ所謂濃尾平野ノ要部ヲ占メ土地肥エ農産從テ多シ山地ヨリハ石材ヲ産シ  
 沿岸ハ漁業盛ナリ。

本縣ハ尾張三河ヲ管シ縣廳ハ名古屋市ニアリ。

名古屋市ハ伊勢灣ノ北ニ位シ人口ハ三十三萬ニ近ク我國第四ノ大都會ニシテ  
 鐵道四方ニ通シ南方熱田ノ築港近時商工業ノ發達セル市況賑盛ナル實ニ驚クベ  
 キモアリ他日中央線完成ノ上ハ尙一段ノ進歩アルベシ此市ハ尾張家ノ舊城下ニ

シテ天主閣ノ上ニハ黄金ノ鏡アリ金鱗城ト稱ス城ハ方今離宮トナリ其ノ外廓ニ  
 第三師團司令部アリ其他醫學學校、高等工業學校、控訴院、市中ニ散在シ名古屋扇七寶  
 燒ノ美術品、繻寸、紡績糸、陶器、織物ノ名産アリ其南熱田港ハ通稱ヲ宮ト稱シ人口三  
 萬六千伊勢海航行船舶ノ發着所ニシテ最近築港成リ面目ヲ一新セリ。此ニ熱田  
 神社アリ三種ノ神器ノ一ナル草薙寶劍ヲ奉祀ス。其ノ南ノ鳴海及ビ有松ハ絞ヲ  
 産ス。名古屋ノ近傍ノ瀬戸村ハ瀬戸燒ヲ以テ名アリ所謂瀬戸物ナル名ハ此ノ地  
 ヨリ起リシナリ。

豊橋岡崎ハ共ニ東海道ノ要地ニシテ前者人口二萬八千有名ナル十八聯隊ノ所  
 在地ニシテ附近ノ稻荷神社ハ其名著ハル後者ハ人口一萬五千徳川家康出生地ニ  
 シテ近傍ノ平野ト共ニ綿藍ヲ産シ又有名ナル三河木綿ノ產地ニシテ其産額ハ内  
 地第一ナリ。

東海道鐵道ハ豊橋ヨリ豊川鐵道ヲ大府ヨリ武豊線ヲ分岐ス其終點タル武豊ハ  
 知多半島ノ端ニアリ有望ナル開港場ニシテ酒、醬油、陶器ノ集散地ナリ。

豊川ノ北ノ長篠、名古屋ノ南ノ桶狭間、瀬戸近傍ノ長久手、小牧ハ有名ナル古戰場  
 ナリ其他清洲、一ノ宮、津島ノ名邑アリ。

岐阜縣

岐阜縣ハ愛知、三重、滋賀、福井、石川、富山、長野ノ諸縣ノ間ニ位シ北東ノ二面ハ土地高峻ニシテ飛彈山脈東ニアリ北ニハ濃越ノ界ヲナセル高山アリテ地勢上東西二部ニ分レ南西ノ二面ハ濃尾平野ノ一部ニシテ土地肥沃ナリ諸水ハ皆飛彈川、揖斐川、長良川等ニ集マリ北部ノ雨量ハ我が國第一ナルヲ以テ西部ノ平地ハ往々洪水ノ災ニ遇フ。

本縣ハ美濃、飛彈ヲ管シ農産ノ外養蠶製糸、製紙、製陶ノ業盛ナリ。

岐阜市ハ人口四万縣廳ノ所在地ニシテ汽車東西ニ通シ稻葉山ノ古城址及輪飼ヲ以テ名アル長良川ハ市ノ近傍ニアリ紙提灯、團扇及縮緬ヲ産シ市況繁盛ナリ。

大垣ハ人口二萬ニ近ク戸田氏ノ舊城下ニシテ本縣第二ノ都會ナリ其ノ近傍ノ赤坂ハ大理石ヲ産シ其ノ西ニ關ヶ原ノ古戰場南ニ養老ノ瀧アリ。

飛彈ハ東方ニ乗鞍岳西方ニ白山高ク聳エ地勢最も高峻ナリ鑛山ニ富ミ銀、銅、黒鉛ノ産殊ニ多シ高山ハ國中第一ノ都會ニシテ人口一萬五千。一位細工、春慶塗ヲ産シ寒暑ノ差殊ニ甚シ。一位木ノ産スル地方ハ其ノ南方ニアリ。

此國ハ古來名匠ノ世ニ出ヅルモノ多ク飛彈匠ノ名世ニ著ハル。

富山縣

富山縣ハ東ハ新潟縣ニ南ハ岐阜縣ニ西ハ石川縣ニ接シ北方ノミ富山灣ニ面ス即チ三面山ヲ以テ圍マル射水、神通等ノ諸川ハ國中ヲ貫流シ越中ノ平野ヲナス地味肥沃ニシテ越中米ヲ産ス。大運華山ハ縣下第一ノ高山ニシテ有名ナル立山之ニ次グ。

富山市ハ人口五萬六千縣廳所在地ニシテ且ツ北陸鐵道ノ終點ナルヲ以テ貨物輻湊縣下第一ノ都ナリ古來賣藥ヲ以テ有名ニシテ其ノ行商全國殆ンド到ラザル所ナシ。

高岡市ハ射水川ノ畔ニアリ人口三萬一千本縣第二ノ都會ニシテ銅器及ビ漆器ヲ出シ米ノ取引最も盛ナル所ナリ。伏木ハ射水川ノ河口ニアル貿易港ニシテ越中米ノ積出盛ナリ。射水川ハ庄川及ビ小矢部ノ合セシモノニシテ庄川ノ上流五個山中ニハ天柱石及ビ釣橋ノ奇景アリ。

其他魚津、新湊、水見何レモ人口一萬余海岸ニアリテ漁業實ニ盛ナリ。高岡ノ西ニ史上有名ナル俱利伽羅峠アリ。

石川縣

石川縣ハ東ハ富山縣、岐阜縣ニ接シ、南ハ福井縣ニ界シ、西北ハ日本海ニ臨メリ、從テ東南ハ山岳連亘シ、白山最モ名高ク、手取川源ヲ茲ニ發シ、海岸一帶ハ平野ニシテ、農産ニ富ミ、能登半島、日本海ニ突出ス、能登半島ハ山岳起伏シ、平野ニ乏シ、然レトモ、三面海ナルヲ以テ、水産業盛ナリ。

本縣ハ加賀、能登二國ヲ管シ、縣廳ハ金澤市ニアリ、テ製鹽業最モ盛ナリ。

金澤市ハ人口十萬余、前田氏ノ舊城下ニシテ、北陸第一ノ大都會ナリ、現時第九師團司令部、第四高等學校、醫學專門學校ノ設ケアリ、市中ノ兼六公園ハ元ト前田氏ノ造リシモノニシテ、日本三公園ノ一ナリ、象眼細工、漆器、及絹布ヲ産出シ、市況繁盛ナリ、市ノ西北ニハ金石港アリ、テ鐵道ヲ通ズ。北陸鐵道ハ津幡ニテ七尾鐵道ニ連絡ス。

小松ハ加賀絹、九谷燒ノ產地ニシテ、其南西ニアル大聖寺ヨリハ絹及陶器ヲ出ス、有名ナル温泉、湯場山代及ビ山中ハ其附近ニアリ。

七尾ハ七尾灣ニ面シ、能登第一ノ都會ニシテ、人口一萬余、其附近ノ城山ニ上杉謙信ノ舊跡アリ、其西北ニ和倉ノ温泉アリ。北方ニ總持寺アリ、其北ニ輪島アリ。輪島ハ人口一萬、漆器ヲ以テ聞ユ。

九谷ハ九谷燒ヲ初メシ所トシテ聞ユ。

### 近畿地方

神武天皇大和ニ座シ、マシテヨリ、歷代ノ天皇多クハ其近國ニアリ、テ民ヲ治メ、給ヘリ、故ニ其附近ヲ畿内ト云フ、今畿内五國(山城、大和、河内、和泉、攝津)ト四近ノ十二國(越前、若狹、近江、丹波、丹後、伊賀、伊勢、志摩、播磨、淡路、但馬、紀伊)ヲ合シテ、近畿地方トナシ、京都、大阪、福井、滋賀、三重、奈良、和歌山、兵庫ノ二府六縣之ヲ管ス。

### 福井縣

本縣ハ東ハ石川縣ニ南ハ岐阜、滋賀二縣ニ西ハ京都府ニ北ハ一帶日本海ニ面ス、南方ハ山脈連亘シ、九頭龍川流域及日本海沿岸ハ平野開ケ、我謂越前米ノ產地ナリ。本縣ハ越前若狹ノ二國ヲ管シ、絹織物ノ産額ハ全國第二位ニアリ、其他雲丹、奉書紙、若狹塗ノ名産アリ。

福井市ハ足羽川ニ臨ミ、人口五萬、福井縣廳所在地ニシテ、松平氏ノ舊城下ナリ、其ノ昔ハ柴田勝家ノ居城ニシテ、北ノ莊ト稱セリ、羽二重、絹手布ハ外國市場ニ名高ク、藤島神社ニハ南朝ノ忠臣新田義貞ヲ祭レリ。永平寺ノ巨剎ハ市ノ東方ニアリ。

三國(阪井)港ハ九頭龍川ノ河口ニアリ、テ福井市ト運送ノ便アリ。北陸鐵道ハ福

井ヨリ鯖江、武生、敦賀ヲ經テ東海道鐵道ト連絡ス。武生ハ人口一万五千、烏子紙ヲ出シ市況盛ナリ。敦賀ハ人口一万七千、開港場ニシテ船舶常ニ輻輳シ、北海屈指ノ良港ナリ、又歩兵第十八旅團司令部ノ所在地ナリ。鯖江ニモ歩兵聯隊アリ。敦賀ノ東北ニ金崎アリ、有名ナル金崎宮ハ官幣中社ニシテ恒良親王及ビ尊良親王ヲ祭レリ。

若狹ノ沿岸ハ屈曲ニ富ミ小濱ハ其ノ中央ニアリテ國中第一ノ都會、小濱、鯛、若狹、塗等ノ名産アリ。

### 滋賀縣

滋賀縣ハ福井縣ノ南、京都府ノ東ニアリ、山岳四境ニ連亘シ中央ニ琵琶ノ大湖アリ、湖畔ハ地勢平坦ニシテ殊ニ東南岸ハ地味肥エ、江州米ノ產地ナリ。湖水ノ水ハ勢多川及ビ疎水トナリテ山城ニ入ル湖ハ魚類ニ富ム。

本縣ハ近江全國ヲ管シ農業養蠶共ニ盛ナリ。

大津市ハ人口四万、湖上汽船航行ノ要津ニシテ京都トハ疎水工事ヲ以テ連絡シ且東海道ノ支線、此所ニ通ズルヲ以テ交通至便、市況繁盛ナリ、歩兵聯隊ノ設ケアリ、附近ノ三井寺ハ比叡山ノ延曆寺ト共ニ天台宗ノ本山ナリ。名高キ近江八景及木

曾義仲ノ戰死セシ粟津原ハ市ノ近傍ニアリ。

官設鐵道ハ大津ヨリ草津ニ至リ關西鐵道ニ連絡シ、彦根ニテ近江鐵道ニ連リ、尙進テ米原ニテ北陸鐵道ヲ分岐シ進ンデ岐阜ニ達ス。

彦根ハ井伊氏ノ舊城下ニシテ人口二万六千有名ナル公園樂々園アリ、鐵道ハ此所ヨリ日野ヲ經テ關西鐵道ニ連絡ス、安土ノ城址ハ此附近ニアリ。長濱ハ縮緬ヲ以テ名高ク其ノ近傍ハ養蠶甚ダ盛ナリ。姉川賤ヶ岳ノ古戰場ハ其ノ北方ニアリ。八幡ハ八幡蚊帳ノ産アリ。野州晒布ノ名産アリ。

琵琶湖ハ本邦第一ノ大湖ニシテ周圍實ニ六十里ニ達シ湖水ハ勢多川トナリテ淀川ノ上流ヲナシ又疎水トナリテ京都ニ通シ舟楫漕漑ノ便好ク、汽船湖上ヲ往來ス、湖畔ノ風景世ニ名高ク近江八景ノ名夙ニ人口ニ膾炙ス、近江八景トハ。粟津晴嵐、石山秋月、唐崎夜雨、矢橋歸帆、三井晚鐘、堅田落雁、瀬田夕照、比良暮雪ヲ云フ。

### 京都府

京都府ハ福井、滋賀二縣ノ西方ニ位シ中國山脈域内ヲ横斷スルヲ以テ丘陵所々ニ起伏シ地勢一般ニ山地ニシテ比叡、愛宕、鞍馬ノ三山最モ名高シ然レトモ南部ハ宇治、桂ノ諸川會合シ田野能ク開ケ茶樹ノ栽培最モ盛ニ畿内平野ノ北部ヲナセリ

丹波、丹後ハ中國山脈ノ一派連亘シ地勢北方ニ傾キ由良川ノ平地ノ外一般ニ山地ナリ然レドモ海岸ハ屈曲多ク宮津、舞鶴ノ良港アリ。

本府ハ山城、丹波、丹後ヲ管シ府廳ハ京都ニアリ絹織物ノ産額ハ全國第一ニ位ス。京都市ハ府廳市廳ノ所在ニシテ人口三十八万本邦第三ノ大都會ナリ。上京下京ノ二區ニ分レ街路規則正シク基盤ノ目ノ如ク鴨川市ノ東部ヲ貫流ス。御所ハ市ノ北部ニ二條離宮ハ市ノ西部ニ其他京都帝國大學、第三高等學校、高等工藝學校醫學專門學校、博物館等アリ疎水ヲ利用シテ運輸及ビ工業ノ便ヲ開キ且ツ電氣鐵道ノ設ケアリテ市況繁華ナリ。

此地ハ桓武天皇以來一千余年間ノ帝都タリシヲ以テ名所古跡甚ダ多ク神社ニハ上加茂、下加茂、北野神社、豐國神社、八坂神社、吉田神社、稻荷神社等アリ寺院ニハ東西兩本願寺、清水寺、東寺、知恩院、南禪寺、大徳寺、三十三間堂、仁和寺等アリ平安神社ハ其ノ拜殿ヲ古ノ大極殿ニ模似シテ作リタレバ古代ノ皇居ハ之ヲ以テ想像シ得ベク泉涌寺ニハ歷朝ノ御陵アリ加茂神社ノ祭禮ハ祭祭ト稱シ古式ヲ存ス又金閣寺、銀閣寺ヲ見テハ足利氏ノ榮華ヲ想見シ得。阿彌陀峰ニ豊太閤ノ右塔アリ近年豊公三百年祭ニ改築セシモノナリ。

京都ハ今尙我國工藝ノ中心ニシテ産物ニハ美術工藝品甚ダ多ク清水粟田ノ陶器、西陣織、友禪染、繡物、七寶燒、扇子、銅器等名高ク此外針、紅、白粉等名アリ。

本市ノ近傍ハ常ニ風景ニ富ミ日本ノ公園ト稱セラレ嵐山ノ櫻花、高尾、梅尾ノ紅葉等有名ナルモノナリ。

東海道鐵道ノ七條停車場ハ市ノ南ニアリ奈良鐵道ハ此所ヨリ起リテ奈良ニ通シ又京都鐵道ハ嵯峨、龜岡、福知山ヲ經テ舞鶴軍港ニ至ル實ニ四通八達ノ地ト云フベシ。

伏見ハ人口二萬京都ノ南方ニアリ京都トノ間ニ電車鐵道アリ淀川ニ因リテ汽船ヲ大阪ニ通シ至便ノ地ニシテ今ハ歩兵第十九旅團司令部アリ其ノ産物伏見人形ハ名著ナル。

福知山ハ歩兵第二十旅團司令部ノ所在地ニシテ鐵道ハ大阪ニ通シ山陰道ノ要區ナリ。丹後ノ舞鶴港ハ港内水深ク大艦巨舶ノ碇泊ニ便ナルヲ以テ第四海軍鎮守府アリ。

宮津ハ開港場ニシテ丹後第一ノ都ナリ近傍ノ天ノ橋立ハ一條ノ砂洲遠ク突出シ白沙青松相映シ絶景言フ可ラズ松島、嚴島ト共ニ日本三景ノ一ナリ宮津ノ西北峰

山ハ縮緬ノ產地ナリ。

京都市ノ南西山崎ハ史上ニ名高ク。宇治ハ宇治川ニ臨ミ古戰場トシテ有名ニ又附近ヨリ茶ヲ出スヲ以テ名アリ其ノ附近ノ平等院ハ藤原時代建築物ノ模範トシテ名アリ。

伏見ノ東北ニ秀吉ノ舊城地タル桃山アリ、龜岡ハ明智光秀ノ居城ノアツシ所ナリ。

### 三重縣

三重縣ハ西ハ奈良縣ニ接シ北ハ滋賀愛知二縣ニ界シ東ハ太平洋及伊勢灣ニ面シ志摩ハ渥美半島ト共ニ伊勢灣ヲ扼セリ地勢伊勢灣ニ面スル地ハ濃尾平野ニ連接シ雲出川宮川之ヲ灌溉シ地味肥沃伊勢米ノ產地ナリ西部ハ山岳起伏シテ平野乏シ伊賀志摩ノ地ハ山岳重疊平地僅少ナリ。

本縣ハ伊勢伊賀志摩ノ三ヶ國ヲ管シ縣廳ハ伊勢ノ津ニアリ。

津市ハ人口三萬六千藤堂氏ノ舊城下ニシテ一名安濃津ト云ヒ機業盛ニシテ縁子織ノ名産アリ縣内第一ノ都會ナリ近傍ニ結城宗廣ヲ祀レル結城神社アリ。

松坂町ハ人口一萬餘木綿織ヲ産シ國學大家本居宣長ノ生地ナリ。宇治山田ハ

人口三萬四千神宮ノ所在地ニシテ宇治及比山田ヨリ成レリ内宮ハ宇治ニアリテ天照皇大神ヲ祭リ外宮ハ山田ニアリテ豐受大神ヲ祀ル津ヨリ參宮鐵道通シ參詣者常ニ絶ヘズ所謂何事の御座しますかはしらねども忝けなさに涙こぼるるト歌ヒシ如ク神聖尊嚴ノ地ナリ。東北ノ二見ヶ浦ハ大小二個ノ奇岩海中ニ立チ有名ナル勝地ナリ。

桑名ハ木曾川ノ河口ニアリ人口二萬一千交通至便ニシテ市街繁盛萬古燒ヲ出ス。

四日市市ハ人口三萬開港場ニシテ水陸交通ノ衝ニ當リ商業大ニ發達セリ近傍ノ能褒野ハ日本武尊ノ舊跡ナリ。

上野ハ伊賀ノ小都會ニシテ人口一萬餘伊賀燒ヲ産シ其附近ヨリ傘ヲ産ス。

志摩ノ海岸ハ屈曲ニ富ミ鳥羽的矢濱島ノ諸港アリ之ヨリ紀伊ニ至ルノ沖ハ有名ナル熊野洋ニシテ鯨鯨ノ水産多シ。

十津川ハ山中ノ名邑ニシテ安賀母尼ノ産アリ。

本縣ハ汽車縱横ニ通シ名所舊跡多キヲ以テ遊覽ノ人常ニ絶エズ。

### 和歌山縣

和歌山縣ハ東ハ奈良三重二縣ニ接シ北ハ大阪府ニ隣リ南方ハ海中ニ突出シテ其端ニ潮岬アリ山岳多ク只紀伊川熊野川沿岸ニ平野アルノミ。

本縣ハ紀伊一國ヲ管シ林産水産多ク縣廳ハ和歌山市ニアリ。

和歌山市ハ紀伊川河口ニ沿ヒ徳川三家ノ一ナル紀州家ノ舊城下ニシテ人口六萬九千鐵道ハ奈良及ビ大阪ニ通シ海陸交通至便ニシテ商工業盛ニ綿フランネルヲ多ク産ス近傍ノ和歌浦ハ日本三景ニ次グル風光明輝ノ地ナリ又其ノ南方ニ黒江アリ黒江椀ヲ産ス。大和ノ境ニ近ク高野山アリ山頂ノ金剛峰寺ハ弘法大師ノ開基ニシテ古來有名ノ巨刹ナリ附近ノ山林ヨリ良材ヲ盛ニ出ス有田川ノ沿岸ハ多ク蜜柑ヲ出ス紀州密柑トシテ世ニ聞ユ串本港ハ本縣南方ニアル良港ナリ。新宮ハ三重縣トノ界ニ近ク熊野川其ノ東ヲ流レ那智山其ノ西ニ聳エ山中ニ那智ノ瀧アリ所謂熊野三社トハ新宮中宮及ビ熊野ノ三社ヲ云フ。

奈良縣

奈良縣ハ京都大阪ノ二府及ビ三重和歌山ノ二縣ノ間ニ位シ四面山ヲ以テ圍マレ大和川ノ灌漑地ハ平野連リ土地肥沃ナリ此國ハ神武天皇以來屢々帝都ヲ定メ給ヒシ地ナルヲ以テ名所舊跡頗多シ。

奈良市ハ人口三萬四千縣廳所在地ニシテ奈良朝ノ帝都タリシヲ以テ南都又ハ平城ノ稱アリ舊跡ニ富ミ春日神社東大寺正倉院興福寺博物館等アリテ古代ノ美術品多ク三笠山猿澤池等ノ名所アリ其ノ公園モ規模全國ニ比ナク奈良晒布奈良漬大形墨等ノ名産アリ東大寺ノ大佛ハ高サ五丈三尺聖武天皇ノ建立シ給ヒシモノニシテ其名全國ニ知ラル。

郡山ハ人口一萬余本縣第二ノ都會ニシテ近傍ノ法隆寺ニハ法隆寺ノ巨刹アリ。

畝傍ニハ神武天皇ノ御陵多武峰ニハ藤原鎌足ヲ祭ル山神社アリ。奈良ヨリ名張川ノ沿岸ニ月ヶ瀬ノ梅林アリ其美全國ニ冠タリ。吉野ハ吉野川ノ畔ニアリ南朝皇居ノ址ニシテ櫻花ヲ以テ其名高ク一目千本ノ佳景ハ嵐山ト併稱セララル此所ニハ後醍醐天皇ノ御陵如意輪堂アリ。

大阪府

大阪府ハ京都府及ビ奈良縣ノ西ニ位シ大阪灣ニ臨ミ北部及ビ南部ヲ除クノ外一帶ニ平地ニシテ淀川大和川之ヲ貫流シ畿内平野ノ大部ヲ占メ綿菜種等ノ農産ニ富ミ人口ノ稠密鐵道ノ發達他ニ比類ナク夙ニ人文ノ發達セシ所ナリ。



本府ハ攝津河内和泉ノ三國ヲ管シ府廳市廳共ニ大阪市ニアリ。  
 大阪市ハ淀川ニ跨リ人口百万余關西地方商業ノ中心ニシテ我國第二ノ大都會  
 ナリ商工業ノ盛ナルコト實ニ海内比ナク紡績工場初メ諸工場多ク煙突市外ニ林  
 立セリ第四師團司令部控訴院造幣局商品陳列所高等商業學校高等工業學校等ノ  
 設ケアリ行政上全市ヲ東西南北ノ四區ニ分チ溝渠ハ縱横ニ通シ鐵道ハ四方ニ達  
 シ其河口ハ古來外國交通ノ要津ニシテ今尙貿易港タリ大阪商船會社ハ此所ヨリ  
 諸方ニ航海スルヲ以テ實ニ四通八達ノ便地ナリ從テ内外ノ商船常ニ輻輳シ貿易  
 亦甚ダ盛ナリ有名ナル築港工事完成ノ上ハ尙一層ノリ榮ヲ來スベシ。  
 此地ハ元浪花ノ國又ハ難波ト云ヒシ所ニシテ秀吉ノ築城以來長足ノ進歩ヲナ  
 シ今日ノ繁榮ヲ見ルニ至レリ櫻宮天神生國時神社四天王寺東西兩本願  
 寺別院茶臼山住吉神社ノ名所舊跡アリ明治三十六年第五回内國博覽會ノ際設  
 ケラレタル美術館今尙存セリ。市ノ南方阿部野神社ハ北畠親房顯家ヲ祭ル。  
 堺市ハ大阪ノ南方三里余大和川ノ河口ニ臨ミ人口五萬四千本府第二ノ大都會  
 ニシテ第五回博覽會ノ附屬水族館ハ今尙存ス。本市ハ足利時代ノ昔ヨリ越前敦  
 賀ト共ニ有名ナル商業地ニシテ盛ニ明ト交通シ殆ド全國ノ商業ノ中心ナリキ然

レトモ其後世ト共ニ變リ今ハ昔ノ影ヲ止メズ此市ノ名産ハ段通及ビ及物ナリ。  
 本府ハ鐵道四方ニ通シ且ツ淀川及ビ灣内舟行ノ便アルヲ以テ交通頻繁ニシテ  
 便ナリ有名ナル金剛山千早城址赤坂城址四條驛住吉濱寺等アリ。  
 本府ノ平野ハ綿菜種ノ培養甚ダ盛ニシテ綿ノ産額ハ實ニ海内第一ニシテ彼ノ  
 河内木綿ハ是ヨリ織リ出サレタルナリ其他織寸製造モ兵庫ト共ニ殆ド新業ヲ獨  
 占シ池田ノ清酒由多加織吹田ノ麥酒等名アルモノナリ。

兵庫縣

本縣ハ大阪灣ノ南ニアリテ播磨灘ニ面シ遙ニ香川縣ト相對ス中央山脈東西ニ  
 貫キ南北二部ニ分ツ海岸及武庫川加古川ノ流域ハ平野ナリ氣候温和ニシテ物産  
 ニ富ミ漁鹽ノ利多ク交通便ナリ丹波但馬ハ山岳相連リ平地乏シク但馬ハ牛ノ産  
 地トシテ著ハル淡路ハ漁業最モ盛ニシテ製鹽ノ業亦盛ナリ。  
 本府ハ播磨但馬淡路及ビ攝津丹波ノ一部ヲ管シ縣廳ハ神戸市ニアリ。  
 神戸市ハ兵庫神戸ノ二港ヲ合シタルモノニシテ兵庫ハ古クヨリ知ラレタルモ  
 神戸ハ維新前マデハ實ニ一寒村ニ過ギザリキ慶應三年一度開港場トナルヤ日ニ  
 繁盛ニ起キ今ハ横濱ト伯仲スルニ至レリ本市ハ人口十八萬五千高等商業學校

ノ設ケアリテ造船及ビ燐寸工業盛ナリ。港内水深ク大船巨舶ノ碇泊ニ便ニ内外ノ汽船常ニ輻輳シ市況甚ダ殷賑ナリ又官設鐵道山陽鐵道ノ連絡スル所ナルヲ以テ海陸ノ運送交通至便ナリ著名ナル淡川神社ハ淡川ノ畔ニアリ南朝ノ忠臣楠正成ヲ祀ル。

市ノ東方ニ有馬ノ温泉及ビ一ノ谷鶴越ノ險等源平當時ノ古跡多シ東方海岸ノ地ハ通稱灘ト稱シ酒造最モ盛ニシテ全國第一ナリ。

市ノ西方須摩舞子及ビ明石ノ附近ハ海濱一帯砂白ク松青ク前ニ淡路島ヲ望ミ風景絶佳ナリ。

姫路市ハ人口三萬七千播磨國第一ノ都會ニシテ第十師團ノ司令部所在地ナリ元ト酒井氏ノ城下ニシテ姫路革、姫路木綿ノ名産アリ。龍野ハ醬油醸造盛ニシテ白旗山ハ赤松氏ノ古城址トシテ知ラル。赤穂ハ四十七士ノ出生地ト食鹽ノ産地トシテ名高シ。

此地ノ北方但馬ニハ生野出石、豊岡、城崎ノ諸名邑アリ生野ハ金、銀、銅ノ産地トシテ昔ヨリ其名著ハレ其他出石ノ陶器豊岡ノ柳行李。城崎ノ温泉。玄武洞ノ奇景等此地ノ有名ナルモノナリ。

丹波ニハ只一ツノ篠山アルノミナリ。

淡路ハ本縣ノ南方ニアリ其形畧ボ三角形ニシテ面積ハ琵琶湖ト同ジク其北端ハ明石ト相對ス。東岸ノ由良ハ紀伊ト由良海峡ヲ挾ミテ大阪灣口ヲ扼シ要塞ノ設ケリ。

洲本港ハ由良ノ北ニアリ島中第一ノ都ナリ。福良ハ鳴門海峡ニ近キ所ニアリテ陶器ヲ産シ阿波ノ撫養ト相對ス。

18/8/4-1

明治十四年五月五日印刷  
明治十四年八月五日發行

不許複製

著者 筑紫五十吉

發行者 東京市神田區表神保町七番地  
辻本末吉

發兌

東京市神田區表神保町七番地  
修學堂書店

〔電話本局一七五三番  
振替貯金三二二八番〕

印刷者 東京市神田區錦町三丁目廿五番地  
熊田敏

印刷所 東京市神田區錦町三丁目廿五番地  
熊田活版所

新撰百科全書第四編

日本地理

正價金參拾五錢  
郵稅金六錢





78

92

022959-000-5

78-92

日本地理

筑紫 五十吉/著

M41

ADB-0894

